

日本銀行所蔵錢幣館古文書目録

日本銀行金融研究所

『日本銀行所蔵銭幣館古文書目録』の発刊にあたって

日本銀行金融研究所貨幣博物館では、約20万点の貨幣関係資料を所蔵し、これらを展示や学術目的に活用するため、整理・公開などの作業を継続的に進めていますが、その一環として、このたび、本目録を発刊することとなりました。

本目録に収録した史料約2400点は、近世初頭から近代にかけて作成された古文書で、これらは当博物館所蔵資料の中核である「銭幣館コレクション」の一部をなすものです。「銭幣館コレクション」は、太平洋戦争末期に、当時わが国随一の貨幣収集家といわれた田中啓文氏が、戦火による喪失を避けコレクションを保存するため日本銀行に寄贈されたもので、貨幣・紙幣類はもとより、貨幣に関連する古文書、版本、絵図、漢籍、錦絵、道具類などの多様で貴重な資料が含まれています。

当博物館は、昭和60年11月の開設以来、常設展示で貨幣を中心に所蔵資料を公開しており、近年は企画展示等の場を設けて絵図、錦絵なども公開していますが、古文書や版本などの史料については、これまで必ずしも十分な整理・活用がなされない状態にありました。こうした状況を改善するため、平成9年7月に慶応義塾大学文学部田代和生教授を客員研究員としてお招きし、そのご指導のもと、慶応義塾大学文学部の松田隆行氏、田原昇氏および当研究所・藤井典子が共同で2年余をかけて調査・整理作業を行い、その最終的な成果として本目録を作成いたしました。ご指導いただいた田代先生、調査・整理作業にご協力いただいた松田・田原両氏には改めて厚くお礼を申し上げます。

当博物館では、今後も所蔵史料の整理を着実にを行い、目録の公表をはじめ史料の閲覧・利用を漸次進めたいと考えています。その嚆矢となる本目録が、貨幣史はもとより、貨幣にまつわる社会経済史、文化史、科学技術史など様々な分野でご活用いただけることを心より願うとともに、今後の金融研究所貨幣博物館の活動にご理解ご支援を賜りますようお願いいたします。

平成12年7月

日本銀行金融研究所長

翁 邦雄

目次

目次

【解説】 錢幣館古文書の伝存と構造	1
日本銀行所蔵錢幣館古文書目録	20
凡例	21
I 貨幣制度	22
(1) 貨幣関係法制	22
(2) 匱金・匱札	23
(3) 度量衡	24
II 鉱山	25
(1) 佐渡・佐渡金銀山	25
(2) 諸鉱山	27
III 金・銀・銭	28
(1) 京都金座人長野家	28
(2) 金銀鑄造	30
(3) 甲州・甲州金	33
(4) 水戸鑄銭	38
(5) 諸鑄銭	41
IV 札・紙幣	44
(1) 宇治山田・山田羽書	44
(2) 諸札・諸紙幣	71
(3) 紙漉師馬場儀三郎	73
(4) 諸紙漉師	76
V 社会経済関係資料	78
(1) 富・頼母子	78
(2) 両替・銀行	82
(3) 問屋・仲間・会社	84
(4) 三井組・三井銀行	86
(5) 貸借・諸勘定	88
(6) 御用金	91
(7) 貢租・租税	92
(8) 土地・建物・土木	93
(9) 寺社	94
(10) 交通	95
(11) 奉公人・人別・養子	96

(12)飛脚・郵便	98
(13)古泉学	99
(14)貨幣關係著作	100
(15)諸法令	100
(16)雜	101
VI 筆写史料	104
(1) 甲賀宜政收集資料	104
(2) 甘井（三上）香哉收集資料	105
(3) 鉦山	105
(4) 鑄造	106
(5) 古泉学	107
(6) 札	108

【解説】

銭幣館古文書の伝存と構造

はじめに

この目録は、日本銀行貨幣博物館に所蔵されている「銭幣館コレクション」のうち、「古文書」に関する調査・整理作業（1997年7月～1999年7月）の成果をもとに作成したものである。調査・整理作業については、日本銀行金融研究所客員研究員田代和生（慶應義塾大学教授）、客員研究生松田隆行（慶應義塾大学非常勤講師）、客員研究生田原昇（慶應義塾大学大学院博士課程）、研究第3課調査役藤井典子が担当した。

「銭幣館コレクション」は、戦前期に田中啓文（1884～1956）が収集した、我が国最大級の貨幣関係史資料のコレクションで、昭和19年（1944）に日本銀行へ寄贈された。その内容は、日本の内外を問わず発行された貨幣をはじめ、貨幣に関係した古文書・図書・雑誌・図録、貨幣が関係する錦絵、貨幣関係器具（千両箱・財布など）、古地図など、総数約12万点にも及ぶ膨大なものである。

以下では、まず、「1 銭幣館コレクションの収集と伝存」において、「銭幣館コレクション」が、田中啓文によって収集され、日本銀行へ寄贈されてから今日に至るまでの過程について触れる。次に、「2 史料調査・整理の意義と経過」では、今回の史料調査・整理の意義と経過について、「3 銭幣館コレクション古文書の内容と分類」では、調査と整理の結果、明らかになった銭幣館コレクションの「古文書」の内容と本目録における分類について、さらに「4 史料解説」においては、それらの史料の内容の概要について述べる。

1 銭幣館コレクションの収集と伝存

田中啓文は、明治17年（1884）7月6日に東京芝白金に家業として製革業を営む父幸吉の長男として生まれた。彼は、家業で得た豊富な資金源をバックに、古銭の収集にのり出し、明治39年（1907）に東京古銭協会に入会して本格的に収集家としての地位を向上させていった。大正7年（1918）に東京古銭協会は、田中の積極的な動きにより、東洋貨幣協会として新たに発足した。大正9年（1920）に田中は、自らがその会長に就任し、さらに幅広く収集活動を展開させていった。彼は、大正11年（1922）に邸内に保管・展示・研究室を兼ねた建物の建築を計画した。この建物は、翌12年（1923）1月に開館されて、東洋貨幣研究所「銭幣館」と命名される。

田中啓文は、昭和のはじめ頃から銭幣館コレクションの行く末を案じており、やがてその全点を日本銀行に寄贈することにした。彼が寄贈先として日本銀行を選んだことは、彼と日本銀行総裁結城豊太郎との関係がその背景にあった。結城は山形県米沢の出身で、田中啓文の妻の父と同郷という関係から、交流が深まり、さらに田中は、結城を中心とする若手実業人の集いである臨雲会のメンバーでもあった。結城は、総裁就任後に田中とコレ

クションの処置について、しばしば話し合っていたといわれる。結城の後をうけて日本銀行総裁に就任した渋沢敬三は、昭和17年（1942）7月に、日本銀行文書局長、発券局長、さらに土屋喬雄東京大学教授を同伴して、田中啓文宅を訪れて、長年にわたって収集されてきた錢幣館コレクションの保存のため、日本銀行への移管を決定した。昭和19年（1944）12月に錢幣館所蔵品の大半が日本銀行に搬入され、翌20年1月に付属的な資料の搬入が行われて、錢幣館コレクションの日本銀行への移管が完了した。

2 史料調査・整理の意義と経過

史料調査・整理の意義

さて、錢幣館コレクションが寄贈されたことにより、日本銀行の保有する貨幣標本の数は、寄贈以前の所蔵分と合わせて16万点余に達していた。すでに昭和35年（1960）に、日本銀行は調査局内に標本貨幣係を設置し、貨幣の整理や個別モノグラフの作成を行っていたが、その一環として『図録日本の貨幣』を刊行する運びとなった。そこで、貨幣標本の中から日本の貨幣の図版（写真）を多数収録して刊行されたのが、日本銀行調査局編『図録日本の貨幣』全11巻（東洋経済新報社、1974～1978年）である。この本は、日本貨幣史研究の集大成であり、錢幣館コレクションの存在が、日本貨幣史の解明に大きく寄与することになった。

また、貨幣以外の「錢幣館コレクション」の内容については、今回の調査・整理の実施以前に作成された目録が存在する。『日本銀行所蔵錢幣館資料目録（文書・図書・画像史料）』（金融資第5号、日本銀行金融研究所、1990年6月）、『日本銀行所蔵錢幣館資料目録（その2）（証書類）』（金融資第5号、日本銀行金融研究所、1991年10月）、『日本銀行所蔵錢幣館資料目録（その3）（器具・物品類）』（金融資第5号、日本銀行金融研究所、1992年11月）の3冊（以下、『旧目録』とする）が、それである。

このように「錢幣館コレクション」は、歴史的・文化的な意義をもつ貴重なものであり、大きな注目を集めてきた。しかしながら、『図録日本の貨幣』の刊行と『旧目録』の作成後も、その公開・閲覧の体制は確立されず、それゆえ利用についても極めて限定的なものにすぎなかったのが実情である。そのため、今回の調査・整理および目録の作成は、この「錢幣館コレクション」を公開し、閲覧・利用に供することによって、学問研究の発展に寄与することを目的にしている。

史料調査・整理の経過

目録作成のための調査・整理作業として、まず、コレクション全体から「古文書」を選び出した。但し、ここでいう「古文書」とは、発給者と受信者との間で作成された文書はもとより、記録や編纂物をも含めた広義の文書類を指している。調査・整理作業は、これら「古文書」のうち、内容的に関連性がある一定のまとまり（＝史料群）ごとに行い、始めに「古文書」全体の中で最大の史料群である宇治山田・山田羽書関係史料から着手した。具体的には、必ずしもまとまっているとはいえない状態であった各史料群を復原する作業を行い、これと並行して、基礎シートに史料表題や作成者、内容などの情報を記入してい

った。

これらの作業によって、本目録に収録する史資料が決定した。その結果、本目録に収録されている史資料は、『旧目録』において「古文書」とされているものよりも範囲が広がった。すなわち、錢幣館コレクションは、『旧目録』の区分に従って大別すれば、古文書、図書、画像史料（絵図・地図、錦絵）、証書類、器具・物品類からなるものである。しかし、今回の調査・整理の過程において、これまで画像史料（絵図・地図、錦絵）や証書類とされてきたものについて、「古文書」の各史料群と内容的に関連性があると判断し得るものが数多く発見された。それらについては、史料群の一部を構成する「古文書」として本目録に収録した。また、『旧目録』においても「古文書」が分類されているが、本目録における分類は、史料群の存在形態とその内部構造に即したものであり、『旧目録』におけるそれとは異なっている。

「古文書」全体の内容が明らかになった段階で、各史料群と各史料の内容を考慮しつつ、利用の便をはかるために分類項目を設定した。それに即して、史料群をなさない史料についても、各史料を分類・整理し、本目録に配列した。

今回の調査で明らかになった「古文書」以外の主なものの内容は、以下のようになっている。先ず第一にあげるべきは、貨幣の図録や拓本集を中心とする多数の「版本（板本）」である。また、「古文書」と内容的に密接な関連を有する「刷物（摺物）」の存在も注目される。さらに、「漢籍」（和漢籍を含む）と各国・各地の古泉（古銭）に関する「雑誌」が存在する。

3 錢幣館古文書の内容と分類

本目録においては、利用の便をはかるため、分類項目を設定して目録を構成した。「錢幣館コレクション」は、貨幣に関する史資料を収集するという一定の意図のもとに形成されたコレクションである。保存・利用を考えた場合、目録の構成は、各史料群とその他の各史料を貨幣に関する体系的な枠組みに対応させる形で配列する必要がある。そこで、本目録は、調査の結果明らかになった「古文書」の全体像を、貨幣制度や貨幣・紙幣の材料などと対応させて構成した。以下、目次に示された各分類項目の内容、各史料群とその他の各史料との対応関係について述べる。

I 貨幣制度

(1) 貨幣関係法制

(2) 贖金・贖札

(3) 度量衡

ここでは、貨幣制度に関する史料を集めて、「貨幣制度」の分類項目を設定した。(1)に分類したものは、貨幣についての法令・制度に関する史料である。立法過程において作成された調査書や意見書も、あわせてここに収録した。(2)は、贖金・贖札に関する史料である。(3)は、貨幣制度と密接な関連を有する度量衡に関する史料である。

Ⅱ 鉱山

(1) 佐渡・佐渡金銀山

(2) 諸鉱山

ここでは、鉱山に関する史料を集めて、「鉱山」の分類項目を設定した。(1)には、佐渡および佐渡金銀山に関する史料をまとめて収録した。(2)には、それ以外の鉱山に関するものを収録した。

Ⅲ 金・銀・銭

(1) 京都金座人長野家

(2) 金銀鑄造

(3) 甲州・甲州金

(4) 水戸鑄銭

(5) 諸鑄銭

ここでは、金・銀・銭に関する史料を集めて、「金・銀・銭」の分類項目を設定した。(1)には、京都金座人であった長野家の史料を収録した。(2)には、それ以外の金銀鑄造に関するものを収録した。(3)には、甲府町年寄を世襲した坂田家の史料を中心に甲州および甲金に関する史料を収録した。(4)には、水戸藩の鑄銭事業に関する史料を収録した。その中心となるのが、鑄銭事業の請負人であった小沢家の史料である。(5)には、それ以外の鑄銭に関するものを収録した。

Ⅳ 札・紙幣

(1) 宇治山田・山田羽書

(2) 諸札・諸紙幣

(3) 紙漉師馬場儀三郎

(4) 諸紙漉師

ここでは、札および紙幣に関する史料を集めて、「札・紙幣」の分類項目を設定した。(1)には、日本最古の紙札とされる山田羽書とそれが流通した宇治山田地域に関する史料を収録した。(2)には、山田羽書以外の諸札・諸紙幣に関するものを収録した。(3)には、幕末から明治初期にかけて藩札などの御用紙を漉きたてた紙漉師馬場儀三郎に関する史料を、(4)には、馬場以外の諸紙漉師に関するものをそれぞれ収録した。

IV 社会経済関係資料

- (1)富・頼母子
- (2)両替・銀行
- (3)問屋・仲間・会社
- (4)三井組・三井銀行
- (5)貸借・諸勘定
- (6)御用金
- (7)貢租・租税
- (8)土地・建物・土木
- (9)寺社
- (10)交通
- (11)奉公人・人別・養子
- (12)飛脚・郵便
- (13)古泉学
- (14)貨幣関係著作
- (15)諸法令
- (16)雑

ここでは、I～IVの貨幣そのものに関する分類項目に入らない史料を一括して集めて、「社会経済関係資料」の分類項目を設定し、さらにそれらを、その内容に即して以上の(1)～(16)に分類した。特色のある史料としては、(1)富・頼母子、(2)両替・銀行や(4)三井組・三井銀行などをあげることができる。

VI 筆写史料

- (1)甲賀宜政収集資料
- (2)甘井（三上）香哉収集資料
- (3)鋳山
- (4)鑄造
- (5)古泉学
- (6)札

ここには、「銭幣館コレクション」が収集・整理される過程において作成されたと考えられる筆写史料を収録した。これらは、古文書そのものではないが、I～Vに収録された古文書と内容的に密接な関連性を有しているので、本目録に収録することにした。

4 史料解説

以下では、目次に示された各分類項目ごとに、史料の形態とそれらの史料の内容の概要について、本目録の構成に即して述べていくことにしたい。

I 貨幣制度

(1) 貨幣関係法制

冊子

江戸期の法令は、いずれも貨幣改鑄に関するものである。明治期の法令は、太政官札などに関するものである。また、立法過程において作成された意見書や調査書としては、大蔵省年報の見本にその発行を主張する意見書を付した「大蔵本省年報摸本」や吉田清成が作成した公債発行に関する調査報告をまとめた「公債発行手続報告草案」などがある。

一 紙

冊子と同様に法令と意見書・調査書からなる。

(2) 贋金・贋札

冊子

明治初期に流通した贋造二分金と太政官札などの贋札に関する史料が中心である。贋札に関するものとしては、「贋紙幣綴」が贋札の実物を貼付して発見地を明記したものとして注目される。

一 紙

江戸期の贋金銀銭に関する法令と、明治期の贋造二分金や贋造紙幣などに関するものからなる。

(3) 度量衡

冊子

江戸期のものは、秤座による秤改に関するものである。明治期のものは、いずれも制度局における度量衡制度についての検討に関するものである。

一 紙

いずれも江戸期のものであり、秤所持数の書上げや分銅改めの料金受取書などがある。

II 鉱山

(1) 佐渡・佐渡金銀山

佐渡および佐渡金銀山に関する史料である。

関連する史料については、田中圭一『佐渡金銀山の史的研究』（刀水書房、1986年）、テム研究所編著『図説佐渡金山』（河出書房新社、1985年）を参照のこと。

冊子

佐渡地域の地誌、地役人の分限帳や由緒書、佐渡役所および佐渡金銀山に関する記録などからなる。

一 紙

①一紙

主として間歩に関するものである。

②巻物

佐渡金銀山における鉱石採掘から小判鑄造までの作業工程を記録したものなどがある。

③絵図

佐渡相川の全体図や間歩および佐渡金座に関する絵図などがある。

(2) 諸鉱山

佐渡金銀山以外の鉱山に関する史料である。

冊子

石見銀山に関する「石見国銀山旧記」や、明治期に鉱山の状況を調査した記録などがある。

一 紙

①一紙

鉱山における諸入用に関するものである。

②巻物

生野銀山における採鉱から鑄造、運上銀の上納までの過程を記録したものなどがある。

③絵図

仙台領鉄山および南部鉄山の絵図である。

Ⅲ 金・銀・銭

(1) 京都金座人長野家

京都金座人であった長野家に伝来した金座に関する史料である。

関連する史料として、本目録の「Ⅳ 筆写史料 (1) 甲賀宜政収集資料」に収録した「永野家文書」・「永野家記録」を参照のこと。

冊 子

金座・金座人および鑄造に関する史料であり、慶応・明治期のものが多くを占める。

一 紙

① 一紙

主として明治期の金座接收後のもので、接收の経緯や金座人の処遇、京都屋敷の処分などに関するものである。

② 絵図

天保年間に鑄造された銀分銅の拓本がある。

(2) 金銀鑄造

江戸期から明治期の造幣寮の設立前後にかけての金貨・銀貨鑄造に関する史料である。

冊 子

主として金座・貨幣司・造幣寮における金貨鑄造に関するものである。このうち、江戸期のものは、江戸期の金座における職務や金貨の品位を記した「金局秘記」などがある。明治期のものは、大蔵省や造幣寮において作成された史料が多くを占める。

一 紙

① 一紙

江戸期のものは、「花銀」の説明書付などがある。明治期のものとしては、造幣寮の器材購入などに言及した伊藤博文書簡がある。

② 巻物

「金座古文書」には、16点の古文書が貼り付けられており、いずれも大判座後藤家の史料である。万延期の大判鑄造に関するものが多くを占め、起請文、大判座役人の名前書、大判座後藤屋敷見取絵図などがある。

③ 絵図

江戸金座の絵図と京都金座の絵図などがある。

(3)甲州・甲州金

甲州地域に関する史料であり、甲府町年寄であった坂田家に関するものが多くを占める。甲州は、戦国大名武田氏の時代に始まるとされる甲州金（甲金）が、戦国期から江戸期にかけて通用した地域であり、史料中の甲州金に関する記述が注目される。

関連する史料としては、『甲州文庫史料 第二巻 甲府町方編』（山梨県立図書館、1973年）があり、甲府町年寄坂田家の記録である「甲府町年寄諸記録」など甲府町方に関する史料が収録されている。

冊 子

①甲州諸記録

「甲金四倍増次第」は、甲州金と幕府鑄造貨幣の交換比率変更に際しての年貢上納方法に関するものである。

②無尽

坂田与一左衛門が関係したものを含む無尽関係の史料である。

③諸色相場書

「諸色相場書」は、坂田与一左衛門ら甲府町年寄によって作成されたものである。

④諸勘定

いずれも勘定帳簿類である。「萬差引日記」をはじめとして、寛文・延宝期に作成されたものが存在することが注目される。

一 紙

①無尽

無尽関係の史料である。

②銭相場

甲金と文字金（元文金）および銭の両替相場に関するものである。

③借用証

江戸期の借用証文であり、多くに坂田与一左衛門が関係している。

④諸金品

金子・馬・糶などの借用・受取に関するものである。

⑤貢租

年貢関係の史料である。

⑥土地

土地関係の証書類である。

⑦奉公人請状

江戸期の奉公人請状であり、多くに坂田与一左衛門が関係している。

⑧巻物

甲金吹立高書上、甲金吹替願書、甲州郷士の奉公願書の3点が軸装されている。

(4)水戸鑄銭

水戸藩領内の久慈郡太田村においては、明和・安永期に鉄銭が鑄造された。この太田鑄銭を中心とする水戸藩の鑄銭事業に関する史料である。文久・慶応期に江戸小梅屋敷内および国元で実施された鑄銭事業に関するものもある。太田鑄銭の史料は、鑄銭事業の請負人であった小沢九郎兵衛に関するものが中心となっている。

水戸藩の鑄銭事業に言及したものとしては、『水戸市史 中巻(二)』(水戸市役所、1969年)の「第九章 第三節 太田鑄銭と百姓一揆」、『水戸市史 中巻(五)』(水戸市役所、1990年)の「第二十四章 第三節 幕末の鑄銭事業」、『常陸太田市史 通史編上』(常陸太田市役所、1984年)の「第四章 第二節 鑄銭座をめぐる動き」がある。

冊子

明和・安永期に太田村において行われた鑄銭に関するものと文久・慶応期に水戸藩江戸小梅屋敷などで行われた鑄銭に関するものからなる。太田鑄銭に関するものは、鑄銭許可を得るために小沢九郎兵衛が金座役人と交渉した記録や鑄銭の事業計画などがある。江戸小梅屋敷などでの鑄銭に関する記録が「鑄銭御用留」である。

一 紙

①一紙

太田鑄銭に関する史料が多くを占める。明和8年(1771)に発生した鑄銭所焼討ち事件とその後の鑄銭事業再開に関するものが含まれている。

②絵図

明和5年(1768)の太田村鑄銭所絵図面である。

(5)諸鑄銭

水戸鑄銭以外の鑄銭に関する史料である。

冊子

①各地域

各地の鑄銭に関するものである。

②諸帳簿

鑄銭座の出納に関する帳簿などである。

一 紙

①一紙

天保銭略図や文久銭の文字原筆、鑄銭の目方に関する書上などがある。

②巻物

銭座および仙台鑄銭場の作業風景を描いたものである。

③絵図

各地の鑄銭場の絵図である。浅草橋場鑄銭場、浅草真崎鑄銭役所、摂津国難波村鑄銭出張所、仙台鑄銭場の絵図などがある。

IV 札・紙幣

(1) 宇治山田・山田羽書

伊勢国度会（わたらい）郡の宇治・山田は、伊勢神宮の門前町であった。このうち山田は、伊勢外宮の門前町であり、須原方・坂方・岩淵方の三地区（三方）に区分され、三方の年寄衆の合議に基づいて支配が行われていた。この合議を行う組織が、三方会合所（さんぼうえごうしょ）である。会合所を構成する年寄衆は、伊勢神宮の祈禱師（御師）を職としていたが、この御師らによって発行されたのが、日本における紙幣の始まりとされる山田羽書（はがき）である。寛政2年（1790）には、三方の羽書関係者のうち6名が山田奉行から羽書取締役に命じられて、羽書に関する業務に関わるようになった。この羽書取締役であった古森家に伝来する宇治山田地域および山田羽書に関する史料である。

関連する史料としては、『日本都市生活史料集成 九 門前町編』（三一書房、1977年）に、「近世山田町方資料」が収録されている。また、西垣晴次氏による「三方会合記録」の翻刻が進められている（『目白大学人文学部紀要 地域文化篇』第1号、1995年）。なお、宇治山田については、『宇治山田市史』上・下（宇治山田市役所、1929年）を参照のこと。

冊子

① 会合所記録

三方会合所に関する諸記録であり、以下の・～・以外のものである。主な内容は、会合所仕法、会合所勤方、山田奉行所から会合所への預り金関係、山田十二郷支配関係、御師自身の商売・土地売買・訴訟などである。

② 取締役御免並跡役願

羽書取締役の見習就任、前役退任から跡役就任に至るまでの記録である。

③ 取締役所記録

羽書発行などの業務を行った羽書取締役所に関する諸記録である。主なものは、公儀金および羽書手当金の運用、溜羽書の貸付、羽書引換店宇仁田仁兵衛の就退役および賄料に関するものである。また、銀札引替所・羽書増製所など明治期に羽書取締役所の業務を引き継いだ機関の記録もある。

④ 取締役所引留

羽書取締役所の業務に関する記録である。主な内容は、羽書摺立・新旧札引換・溜羽書封付といった羽書発行業務、山田奉行所との定例的な交際、羽書引替店との引替業務の交渉、諸役の就退役、松坂札・鳥羽札・鷹札対策などである。

⑤ 勤方覚

三方会合所によって行われた山田奉行の着任・江戸参府・逝去にともなう諸儀礼に関する記録である。

⑥内宮貸付金記録

山田三方から宇治会合（内宮会合）への貸付金とその返済についての記録である。

⑦羽書記録

羽書の発行・流通・回収に関する羽書取締役所の記録である。主な内容は、松坂札対策、新古札引換、羽書御用金取扱方、溜羽書貸付、備羽書などである。

⑧羽書手鑑

羽書の見本刷を照合のために冊子にしたものである。

⑨諸帳簿

羽書取締役所が、羽書の発行・流通・回収・処分に関して作成した諸帳簿である。主な内容は、羽書取締役所諸入用、羽書積金上納、羽書摺立諸入用、古札切捨諸入用などである。また、明治期に取締役所の業務を引き継いだ羽書引替所の諸入用の帳簿も含まれている。

⑩羽書仕拵勘定帳

羽書の新規摺立に関する諸入用の勘定帳である。

⑪溜羽書勘定帳

山田羽書の引替業務は、羽書引替店である宇仁田仁兵衛が山田奉行から一任されていた。引替業務の結果として引替店に流入・滞留していた山田羽書を「溜羽書」という。このうち、引換店において、引替に必要な分を除いて、流通から引き揚げた分を「封付け」と称した。山田奉行所は羽書取締役を介して、「封付け」に対して利息を支払うことになっていた。引替店における溜羽書の封付け高および利息高は、毎年1月に羽書取締役から山田奉行所へ報告された。これが「溜羽書勘定帳」である。この帳簿は、山田奉行から幕府勘定所へ提出された。本記録は、溜羽書勘定帳の取締役所における控である。

⑫羽書摺立引留

山田羽書の発行業務（新札の摺立、新古札の引替、古札の切捨など）に関する記録である。

⑬山田地域諸記録

宇治山田地域における三方会合所関係以外の諸記録である。主なものは、山田地域富者人名帳、宇治山田授産所関係、羽書引替所から村方への貸借関係などである。

一 紙

- ①羽書役所関係
- ②羽書摺立関係
- ③溜羽書
- ④汚羽書
- ⑤廻達
- ⑥受取
- ⑦上納
- ⑧書上
- ⑨諸願書
- ⑩引替所預り書
- ⑪諸税
- ⑫入獄者賄金
- ⑬価格押印札関係
- ⑭借用願
- ⑮借用返納
- ⑯借用古証文
- ⑰断簡

羽書取締役所に関するものと羽書引替所に関するものからなる。

①～⑤が羽書取締役所に関するものであり、羽書の発行・流通・回収・処分および日常業務についての諸記録である。

⑥～⑰が羽書引替所に関するものである。羽書引替所は、明治期に羽書取締役所の機能を引き継ぎ、新貨幣の発行にともなう山田羽書との切替業務を遂行した機関である。その業務には、切替業務の他に、山田羽書に新貨の額面を押印して不足しがちな小額貨幣として再流通させることや、度会府（明治2年〔1869〕以降は度会県）の租税に関する事務などがあつた。

(2) 諸札・諸紙幣

江戸期の銀札・米札や明治期の太政官札などに関する史料である。

冊子

①江戸期札関係

銀札・米札に関するものである。

②太政官札関係

太政官札や藩札の回収などに関するものである。

③各種札雛形帳

札の見本刷りを冊子にしたものである。

一 紙

①一紙

江戸期のものは、銀札に関するものである。明治期のものは、太政官札や藩札整理などに関するものである。

②巻物

岡山藩銀札について、延宝1年（1673）から文政11年（1828）までの銀札発行に関する記録を抜書きしたものである。

(3)紙漉師馬場儀三郎

幕末から明治初期にかけて、藩札の御用紙などを漉き立てた摂津国名塩村の紙漉師である馬場儀三郎に関する史料である。

名塩および名塩紙については、財団法人名塩会編著・西宮市編集『名塩史』（西宮市名塩財産区、1990年）を参照のこと。同書の史料編には、関連する史料が収録されている。

冊 子

①取引別上納帳

②平戸藩御用帳

③薩摩藩御用帳

④諸御用帳

⑤紙漉仲間御用帳

馬場儀三郎が漉き立てて上納した御用紙などに関する記録である。これらの史料は、薩摩藩などの取引先や同業者である紙漉仲間に対応して作成されており、①～⑤のように分類される。これらの御用帳には、札の種類別に用紙の色・寸法・数量・納入年などが記されており、用紙の色見本紙が貼付されているものもある。

一 紙

主なものは、漉立事業に係る注文書、代金受取書、借用証文、納入先である藩に対する入館鑑札交付願などである。

(4)諸紙漉師

ここには、馬場儀三郎以外の紙漉師に関する史料を集めた。

冊 子

美濃国の出口新左衛門による銀札用紙の見積書が含まれる。出口新左衛門は、山田羽書の用紙漉立で知られる人物である。

一 紙

主なものは、漉立事業に係る注文書、受取書、借用証文などである。

V 社会経済関係資料

(1) 富・頼母子

ここには、富と頼母子に関する史料を一括して収録し、以下のように分類した。一紙の①玉北は、入札屋と推測される玉北屋の入札代銀受取覚である。

冊 子

① 富

② 頼母子

一 紙

① 玉北関係

② 富

③ 頼母子

(2) 両替・銀行

ここには、両替商と銀行に関する史料を集めた。

冊 子

① 両替商

江戸期から明治初期の江戸・大坂・京都の両替商に関する史料である。幕府の公金貸付に関するものと両替商の印鑑帳・名前書上からなる。

② 銀行

国立銀行条例によって設立された国立銀行および横浜正金銀行に関する史料である。国立銀行については、第二国立銀行に関するものが多くを占めるが、第十五国立銀行、第十三国立銀行、第百三十四銀行に関する史料もある。これらの史料には、第十五国立銀行の設立過程に関する記録や、第二国立銀行の業務に関する記録が含まれている。

一 紙

① 中井新右衛門関係

幕府勘定所御用達であった江戸両替商中井新右衛門の史料である。主として御用金上納に関するものである。

② 両替商

中井新右衛門以外の両替商に関する史料である。

③ 銀行

第二国立銀行の業務に関する記録が中心である。

(3)問屋・仲間・会社

ここでは、江戸期の問屋・仲間と明治期の会社設立に関する史料を集めた。

冊子

①永通丸関係

永通丸の造船に関する勘定帳などがある。

②諸問屋

質屋や水引屋などに関するものである。

一 紙

明治期に会社設立のための資金を借用した際の借用証書である。

(4)三井組・三井銀行

江戸期・明治期の三井組および三井銀行に関する史料である。

冊子

「出納条約書」は、宮内省官金出納事務に関する事項について、三井組（三井小野組、三井銀行）と宮内省との間で取り決めたものである。

一 紙

①三井組関係

造幣寮への地金納書や利付預り金証書、辞令書などがある。

②三井銀行関係

笹山豊平と笹山意平の2名に対する三井組・三井銀行の辞令書である。

③三井組麻田佐右衛門辞令

三井鉱山合名会社の設立に貢献し、同社理事の職にあった麻田佐右衛門の辞令書32通が一つにまとめられたものである。

(5)貸借・諸勘定

ここでは、金銭貸借に関する史料や諸勘定帳簿などを集めた。

冊子

主として大福帳などの諸勘定帳簿類である。桶屋の納品帳簿などがある。

一 紙

①諸勘定

借用証・受取・預り証などからなる。大山巖が兵制視察に渡欧するための資金調達に関するものがある。

②質地証文

いずれも質地が介在する借用に関する質地証文である。

(6)御用金

ここには、江戸期から明治初期にかけての御用金に関する史料を集めた。

冊子

「御用金員数調」は、商人が上納した御用金の記録である。

一 紙

御用金の受取と幕末・明治初期の軍資金に関するものからなる。後者については、軍資金調達を要求した大村益次郎書簡などがある。

(7)貢租・租税

ここには、江戸期の年貢や明治期の租税に関する史料を集めた。

冊子

検地帳や年貢の割付・上納に関する文書などからなる。このうち「石州郡三陽領岡碓之内御縄打水帳」は、江戸初期の検地帳として注目される。

一 紙

江戸期のものは、大半が年貢の上納に関するものである。明治期のものには、白河縣為替方における村納入金の受取書などがある。

(8)土地・建物・土木

ここには、土地・建物および土木に関する史料を集めた。

冊子

江戸期のものは、建築材や大工の手間賃などの書き上げがある。「諸事記地面間数沽券金上り高書上」は、江戸青山久保町の地代・店賃などを記録したもので、天保改革との関連で作成されたものと推測される。明治期のものは、地券の下渡しを求めた「地券願書」がある。

一 紙

江戸期のものは、家屋敷譲渡証文、普請関係文書、畑売渡証文、知行目録などがある。家屋敷譲渡証文の中には、江戸赤坂一ツ木町における一郎右衛門の家屋敷譲渡に関するものが17点あり、元文2年(1737)から慶応元年(1865)に及んでいる。明治期のものは、土地開拓に関する史料がある。

(9)寺社

ここには、寺社に関する史料を集めた。

冊子

寺社の勸進帳、諸国寺社の書上、法事や葬儀に関する記録などがある。

一 紙

伊勢神宮への奉納に関する史料などがある。

(10)交通

ここには、交通に関する史料を集めた。

冊子

①土浦藩江戸勤番士往復諸入用帳

土浦藩士藤丸鈴木が大坂および江戸の勤番として移動する際の諸費用を記録したものである。

②宿駅印譜

宿駅を通行した諸藩の印譜である。

③諸交通

道中の諸入用などが記録された「道中日記」などがある。

一 紙

道中手形や宿駅人足に関する定書、宿泊代の受取覚などがある。

(11)奉公人・人別・養子

ここには、奉公人に関する史料を集めた。

冊子

「契約書（娼妓稼業契約書）」は、娼妓と雇い主との間で契約書である。

一 紙

奉公人請状や奉公に関する人別送状、さらに養子の形態をとる奉公人に関する文書などからなる。多くを占めるのが、女性の奉公人に関するものである。

(12)飛脚・郵便

ここには、江戸期の飛脚と明治期の郵便制度に関する史料を集めた。

冊子

「大日本郵便為換取扱役印鑑帳」は、駅通局が、全国の郵便為換取扱役の各種印証を印鑑票に地域別に貼付したものである。

一 紙

いずれも江戸期の飛脚に関するもので、飛脚預書と送り状からなる。

(13)古泉学

ここには、古銭の収集・鑑定などに関するいわゆる古泉学に関するものを集めた。古泉学を解説した著作や古銭の解説書、さらに古泉家名簿や銭譜掲載品目の書上げなどがある。

(14)貨幣関係著作

ここには、古泉学以外の貨幣に関する著作を集めた。

(15)諸法令

ここには、貨幣関係法令以外の法令を集めた。

(16)雑

ここには、必ずしも貨幣に関係しているとはいえないものを集めた。

VI 筆写史料

「錢幣館コレクション」が収集・整理される過程において作成されたと考えられる筆写史料であり、以下のように分類される。

- (1)甲賀宜政収集資料
- (2)甘井（三上）香哉収集資料
- (3)鋳山
- (4)鑄造
- (5)古泉学
- (6)札

(1)を収集した甲賀宜政は、明治末期から大正期にかけての造幣局試金部長であり、貨幣収集・研究家でもあった人物である。京都金座人であった永野家の史料を彼が筆写したものが存在することが注目される。(2)を収集した甘井香哉（本名三上香哉）は、錢幣館開館以来、同館における貨幣収集活動に中心的な役割を果たした人物である。

日本銀行所蔵錢幣館古文書目録

凡 例

本目録の記載にあたっては、利用の便をはかるため、以下のようにした。

- (1)文字は、原則として常用漢字に改め、旧字体は新字体に改めた。
- (2)異体字・略字・俗字は、正字に改めた。
- (3)合字は、解いてひらがなに改めた。
- (4)誤字・脱字・当て字は、原則として改めた。
- (5)虫喰・破損などで判読不能な箇所は、 で示した。
- (6)地名・人名などの固有名詞は、原則として原史料の表記に従った。

I 貨幣制度

(1) 貨幣関係法制(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	新金銀を以当戌十一月より通用可仕之覚	享保3年閏10月			1-1	A	1	1	1
2	金銀吹改御触書連判帳	元文元年5月	吉左衛門・清右衛門・平兵衛・伝左衛門・他17名		1-1	A	1	2	1
3	金銀之品御停止御触書	天保9年10月27日	北組日本橋三丁目		1-1	A	1	3	1
4	嘉永二年銭に付御触書写	嘉永2年			1-1	A	1	4	1
5	廻状(洋銀通用に付触書)	未(安政6年)11月11日	竹垣三右衛門役所		1-1	A	1	5	1
6	新貨幣御吹替仕法書	慶応4年4月	松平(伊達)陸奥守元家来三浦陶蔵		1-1	A	1	5	2
7	金銀吹替御条目之写	(江戸期)			1-1	A	1	6	1
8	一文銭沿革攷	(江戸期)			1-1	A	1	7	1
9	銀目御廃止件	明治元年5月			1-1	A	1	8	1
10	紙幣寮番兵規則	(明治期)			1-1	A	1	8	2
11	貨幣輕重論並改幣要議	(明治期)	常州色川忠三郎		1-1	A	1	8	3
12	正金札御引換に付被仰渡書	明治2年6月	成島村本組名主		1-1	A	1	9	1
13	大使全書・全	(明治期)			1-1	A	1	9	2
14	(古金銀預り証券渡方規則改正に付太政官布告)	壬申(明治5年)10月2日	太政官		1-1	A	1	10	1
15	(旧藩紙幣を以て租税上納の儀に付大蔵省布告)	壬申(明治5年)			1-1	A	1	11	1
16	公債発行手續報告草按	明治6年8月			1-1	A	1	12	1
17	大蔵本省年報模本	(明治期)			1-1	A	1	13	1
18	米国公使諮問金銀貨問題	(明治期)			1-1	A	1	13	2
19	(清国償金処分方案)	(明治期)			1-1	A	1	14	1
20	参勤雜書(日本金貨に付ウキルリヤムス意見書)	(明治期)			1-1	A	1	15	1
21	紙幣発行始末	(明治期)			1-1	A	1	16	1
22	朝廷会計表	明治6年6月9日	観省亭主人		1-1	A	1	17	1

(1) 貨幣関係法制(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	差上申一札之事(新古銀引替に付請書)	元禄11年11月26日	庄屋・年寄	岩付藤右衛門・小田弥右衛門	1-1	B	1	1	2
2	覚(新金今度古金之位吹直に付触書)	寅(宝永7)年4月			1-1	B	1	2	2
3	覚(新金通用に付触書)	正徳4年5月15日			1-1	B	1	3	2
4	新古金銀割合次第				1-1	B	1	4	2
5	覚(元禄金通用停止令)	(正徳5年12月)			1-1	B	1	5	2
6	新金銀を以当戌十一月より通用可仕覚	戌(享保3年)10月			1-1	B	1	6	2

7	新金銀を以当戊十一月より通用可仕 覚	戊(享保3年)10月			1-1	B	1	7		2
8	一札(新古金銀引替に付請書)	宝暦12年1月	住吉屋源右衛門	年寄木屋清左衛門	1-1	B	1	8		2
9	一札(新古金銀引替に付請書)	宝暦12年1月	天満屋半兵衛	年寄木屋清左衛門	1-1	B	1	9		2
10	(明和五匁銀通用に付御触)	子(明和5年)1月5日	奈良奉行酒井丹波守 忠高	楽人中	1-1	B	1	10		2
11	(南鐐二朱銀通用に付触書)	戌(安永7年)9月			1-1	B	1	11		2
12	(奥州深山内にて通用錢隠吹に付触 書)	寅(文化3年)5月7日	図書	知行所村々庄屋共	1-1	B	1	12		2
13	(二朱判目方減じ吹直に通用方触書 並町触)	(文政7年)3月1日	町役所	町年寄	1-1	B	1	13		2
14	(天保新規判金通用停止に付触書)	寅(安政元年)7月	奈良奉行戸田能登守 氏著	楽人中	1-1	B	1	14		2
15	(安政二分判通用に付触書)	辰(安政3年)7月6日	奈良奉行戸田能登守 氏著	楽人中	1-1	B	1	15		2
16	(古金銀等引替所設置延長に付触 書)	辰(安政3年)11月15 日	奈良奉行戸田能登守 氏著	楽人中	1-1	B	1	16		2
17	差上申一札(新古金銀引替に付請 書)	(江戸期)	大井村・田井中村・小 木本村御兩人殿	国府村庄屋・年寄	1-1	B	1	17		2
18	(旧藩楮幣管内通用令)	壬申(明治5年)3月	源津県庁		1-1	B	1	18		2
19	(紙幣寮にて紙幣用紙取調に付布 達)	明治8年4月9日	大蔵卿大隈重信		1-1	B	1	19		2
20	日本公債省減概論	(明治期)			1-1	B	1	20		2
21	定書(金銀錢相場)	(江戸期)			1-1	B	1	21		巻346

(2) 贋金・贋札(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(銀台贋金交換等に付回状)	明治2年10月29日	東京浦和県御役所		1-2 A 1 1	2
2	贋金藩県会議録	庚午(明治3年)2月9 日			1-2 A 1 2	2
3	贋札一件書上	午(明治3年)閏10月1 0日	東京府第四大区四ノ区 取締隊長山本一龍	断獄局	1-2 A 1 3	2
4	贋札一件書上	午(明治3年)11月晦 日	第五七八区隊長安藤 定左衛門	断獄局	1-2 A 1 4	2
5	悪金銀調書	(明治期)	本庄藩		1-2 A 1 5 1	2
6	久保田藩悪金銀有無調並楮幣之多 寡流通之勢此調	(明治期)	久保田藩		1-2 A 1 5 2	2
7	悪金銀有無調並楮幣之多寡流通之 勢	(明治期)	岩崎藩		1-2 A 1 5 3	2
8	悪金楮幣真金之勢	午(明治3年)2月			1-2 A 1 5 4	2
9	悪金銀有無調並楮幣之多寡流通之 勢	(明治期)	亀田藩		1-2 A 1 5 5	2
10	贋紙幣綴	明治15年8月			1-2 A 1 6	2
11	古金銀模造貨幣	明治23年12月15日	帝国博物館		1-2 A 1 7	2
12	兌換銀行券取締二関シ警視總監ヨリ 内務司法両相へ上申アリタルニヨリ警 保局主任ヨリ大蔵省へ回示アリタル 際ノ内覧書	明治27年3月11日	大蔵大臣・大蔵次官・ 大蔵省官房第一課長 早川・日本銀行監視官 加藤・他1名	大蔵省主任添田官房第 三課長	1-2 A 1 8	2
13	贋金分析調書	(明治期)	造幣寮		1-2 A 1 9	2

(2) 賈金・賈札(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	似せ金銀錢(奥羽筋にて似せ金銀錢 鑄造に付触書)	天保13年6月			1-2 B 1 1	2
2	(賈造二分金正金に引替に付布達)	(明治2年)9月13日	兵庫県税所長蔵	丁国岡士(デンマーク領 事官)	1-2 B 1 2	2
3	(賈造二分金検査のため封印廃止に 付布達)	(明治3年)1月25日	兵庫県税所長蔵	丁国岡士(デンマーク領 事官)	1-2 B 1 3	2
4	(賈造二分金対策のため封印一件)	(明治3年)2月9日	兵庫県税所権知事	丁国岡士(デンマーク領 事官)	1-2 B 1 4	2
5	(賈造二分金封印文字検査に付布 達)	(明治3年)2月23日	兵庫県税所権知事 中山大参事	丁国岡士(デンマーク領 事官)	1-2 B 1 5	2
6	証(賈金届出受取書)	庚午(明治3年)10月3 日	大蔵省出納司		1-2 B 1 6	2
7	貨幣真贋鑑定人之儀伺	明治11年12月4日	山口県令関口隆吉	内務卿伊藤博文・大蔵 卿大隈重信	1-2 B 1 7	2
8	(賈造紙幣取締方依頼書付)	(明治期)6月15日	参議真田	按察府渡辺判官・菱田 判官	1-2 B 1 8	2
9	偽造銀貨発見二関スル件報告	大正5年11月17日	千葉県松戸警察署長	千葉県警察部長	1-2 B 1 9	2

(3) 度量衡(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	守随御役所様秤御改に付百姓中印 形	文政12年5月27日	須田右近様知行所		1-3 A 1 1	2
2	新制斗量之事	午(明治3年)1月	制度局		1-3 A 1 2	2
3	大蔵省並二当局ニテ新制スル度量衡 ノ得失議案	庚午(明治3年)5月	制度局		1-3 A 1 3	2
4	尺度考	(明治期)1月	制度局		1-3 A 1 4	2
5	度量衡ヲ改正スルノ議	(明治期)			1-3 A 1 5	2
6	権衡之議	(明治期)	制度局		1-3 A 1 6	2
7	古今要覧	(江戸期)	(屋代)源弘賢		1-3 A 1 7	2

(3) 度量衡(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	千本秤所持覚	安政6年7月			1-3 B 1 1	2
2	覚(千本秤等書上)	未(江戸期)7月~未 (江戸期)12月	備前屋長兵衛		1-3 B 1 2	2
3	分銅員数	申(江戸期)7月9日			1-3 B 1 3	2
4	(銀差引替)	(江戸期)9月1日	引替所	こん野	1-3 B 1 4	2
5	(分銅改料金受取書)	(江戸期)	分銅役所	備前屋長兵衛	1-3 B 1 5	2
6	(分銅改料金受取書)	(江戸期)	分銅役所	備前屋長兵衛	1-3 B 1 6	2

II 鉾山

(1) 佐渡・佐渡金銀山(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	寄勝場御作事御用留	宝暦9年3月	伊藤三右衛門		2-1	A	1	1	3
2	在相川医師諸町人由緒	(宝暦・天明期)			2-1	A	1	2	3
3	佐州地役人分限由緒書・上	(宝暦・天明期)			2-1	A	1	3	3
4	佐州地役人分限由緒書・下	(宝暦・天明期)			2-1	A	1	4	3
5	佐渡事略・上	天明2年	佐渡奉行石野平蔵(中原廣通)		2-1	A	1	5	3
6	佐渡事略・下	天明2年	佐渡奉行石野平蔵(中原廣通)		2-1	A	1	6	3
7	佐渡事略・別録	天明2年	佐渡奉行石野平蔵(中原廣通)		2-1	A	1	7	3
8	佐渡事略・全	天明2年	佐渡奉行石野平蔵(中原廣通)		2-1	A	1	8	3
9	相川並在金銀山古間歩ヶ所書	文化4年5月	本主清治郎		2-1	A	1	9	3
10	御奉行様之儀に付江戸訴一件	文化13年7月	味噌屋町名主頭取藤井屋太左衛門・他4名		2-1	A	1	10	3
11	佐州相川御金蔵御除金御勘定帳	文政7年	大原吉左衛門・添田一郎次		2-1	A	1	11	3
12	佐渡役所書留	(江戸期)	佐州御銀役人浅田藤兵衛・佐州御銀役人内藤佐助		2-1	A	1	12	3
13	姫津浦目付役辻甚内罷在候御役家御建替御普請御入用遣方内訳	未(江戸期)11月	鈴木幸蔵・辻甚内		2-1	A	1	13	3
14	在中寺社由緒	(江戸期)			2-1	A	1	14	3
15	諸役人御扶持方並山役人神文実子無之分同分限同宗門人数寄	(江戸期)			2-1	A	1	15	4
16	佐渡国寺社帳・上	(江戸期)			2-1	A	1	16	4
17	佐渡国寺社帳・下	(江戸期)			2-1	A	1	17	4
18	寺社所持之書物	(江戸期)			2-1	A	1	18	4
19	地他国古書之写並同諸向聞書	(江戸期)			2-1	A	1	19	4
20	式町目(相川町式丁目諸記録抜書)	(江戸期)			2-1	A	1	20	4
21	佐渡風土記	(江戸期)			2-1	A	1	21	4
22	佐渡風土記巻ノ上	(江戸期)			2-1	A	1	22	4
23	佐渡年代略記	(江戸期)			2-1	A	1	23	4

(1) 佐渡・佐渡金銀山(一紙)

①一紙

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	乍恐書付を以奉願上候(山吹銀吹立上納に付願書)	安永7年6月	下相川外吹貫石平兵衛	山方御役所・金銀改御役所	2-1	B	1	1	5
2	鶴子間歩取明御普請中覚書	天明8年3月	和田十郎兵衛		2-1	B	1	2	5
3	諸御入用並敷間歩数覚	(江戸期)			2-1	B	1	3	5
4	御直山刻間歩御取立以来鍵出高吉代並諸御入用銀之覚	(江戸期)			2-1	B	1	4	5

②巻物

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	佐渡金山之図・天	(江戸期)			2-1 B 2 1	巻1~15
2	佐渡金山之図・地	(江戸期)			2-1 B 2 2	巻16~24
3	佐渡金山之図・人	(江戸期)			2-1 B 2 3	巻25~45
4	佐州金銀採製全図・地	(江戸期)			2-1 B 2 4	巻45~61
5	佐州金銀採製全図・天	(江戸期)			2-1 B 2 5	巻62~78
6	佐州金銀採製全図・人	(江戸期)			2-1 B 2 6	巻79~93
7	佐州旧金銀採製全図・一	(江戸期)			2-1 B 2 7	巻94~114
8	佐州旧金銀採製全図・二	(江戸期)			2-1 B 2 8	巻115~141
9	佐州金銀採製略図	(江戸期)			2-1 B 2 9	巻142~149
10	佐州金銀採製全図	(江戸期)			2-1 B 2 10	巻150~195
11	佐州相川鉱山一覽図	(江戸期)			2-1 B 2 11	巻196
12	古代採金吹絵巻	(江戸期)			2-1 B 2 12	巻197~221

③絵図

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	相川町並銀山岡絵図面	(江戸期)			2-1 B 3 1	図1.2
2	西三川砂金山絵図	(江戸期)			2-1 B 3 2	図3
3	(佐渡金座役所見取図)	(江戸期)			2-1 B 3 3	図4
4	(佐州金座役所類焼後建坪見取図)	(江戸期)			2-1 B 3 4	図5.6
5	南御役宅絵図	(江戸期)			2-1 B 3 5	図7
6	御役所並寄勝場絵図	(江戸期)			2-1 B 3 6	図8~11
7	北御役宅絵図	(江戸期)			2-1 B 3 7	図12
8	大吹所絵図	(江戸期)			2-1 B 3 8	図13
9	銅床屋絵図	(江戸期)			2-1 B 3 9	図14
10	(佐渡国相川一丁目浜町銭座絵図)	(江戸期)			2-1 B 3 10	図15
11	中尾間歩敷内絵図	(江戸期)			2-1 B 3 11	図16~20
12	雲子間歩敷内絵図	(江戸期)			2-1 B 3 12	図21~26
13	清次間歩敷内絵図	(江戸期)			2-1 B 3 13	図27.28
14	青盤間歩敷内絵図	(江戸期)			2-1 B 3 14	図29~31
15	鳥越間歩敷内絵図	(江戸期)			2-1 B 3 15	図32~34
16	弥十郎間歩敷内絵図	(江戸期)			2-1 B 3 16	図35~37
17	諸山水道間歩	(江戸期)			2-1 B 3 17	図38~40

18	清次間歩惣敷墨引	(江戸期)	山師和田巳太郎		2-1	B	3	18		図41～45
19	惣吉沢内より中尾間歩十七番所まで水貫中石絵図	(大正期)			2-1	B	3	19		図46～48
20	鶴子百枚間歩舗内稼所振矩墨引	寛政3年8月23日			2-1	B	3	20		図49.50

(2) 諸鉱山(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号					リールNo.
1	上(銀絞り方の手記之内)	文化2年3月			2-2	A	1	1	1	5
2	片銅白味考(銀絞り方の手記之内)	文化3年			2-2	A	1	1	2	5
3	灰吹銀吹方白味片銅吹方御損益中勤(銀絞り方の手記之内)	文化3年			2-2	A	1	1	3	5
4	石見国銀山舊記	文化13年			2-2	A	1	2	1	5
5	銀山舊記・全	(江戸期)			2-2	A	1	2	2	5
6	生産開業書上帳	明治3年3月	八戸藩		2-2	A	1	3		5
7	鉱山取調	明治3年8月	新庄藩		2-2	A	1	4		5
8	鉱山取調帳	(明治期)	盛岡藩		2-2	A	1	5		5

(2) 諸鉱山(一紙)

① 一紙

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号					リールNo.
1	(御入料及出鉄高代金等支払請求に付許可書)	(明治2年)10月5日	武治	小関一平・甲田勘太夫・引地良治	2-2	B	1	1		5
2	覚(諸山御稼御入用預り証文)	申年7月25日	大森町御買上ヶ錢預り人泉屋正三郎・請相人肥後屋周平		2-2	B	1	2		5

② 巻物

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号					リールNo.
1	但丹銀山絵図・一	(江戸期)			2-2	B	2	1		巻222～230
2	但丹銀山絵図・二	(江戸期)			2-2	B	2	2		巻231～239
3	但丹銀山絵図・三	(江戸期)			2-2	B	2	3		巻240～246
4	但丹銀山絵図・四	(江戸期)			2-2	B	2	4		巻247～254
5	但丹銀山絵図・五	(江戸期)			2-2	B	2	5		巻255～261
6	但州生野銀山銀銅鉛稼方図	(江戸期)			2-2	B	2	6		巻262～276
7	礦業之図	(江戸期)			2-2	B	2	7		巻277～292

③ 絵図

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号					リールNo.
1	仙台領鉄山之図	(江戸期)			2-2	B	3	1		図51.52
2	南部鉄山之図	(江戸期)			2-2	B	3	2		図53

Ⅲ金・銀・銭

(1) 京都金座人長野家(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	金座職方大全書	安永8年	田中邦教		3-1	A	1	1	5
2	職方大全	(安永8年)	(田中邦教)		3-1	A	1	2	5
3	職方大全術書	(安永8年)	(田中邦教)		3-1	A	1	3	5
4	百文銭吹方諸入用調書	辰(慶応4年)8月	鑄銭座		3-1	A	1	4	5
5	百文銭鑄立方手続	(慶応期)			3-1	A	1	5	5
6	(新小判品位調)	(万延期)			3-1	A	1	6	5
7	鑄銭宣下	文久3年4月			3-1	A	1	7	5
8	金座人出勤並転役年月調書	子(元治元年)5月	金座		3-1	A	1	8	5
9	(京都金座由緒書)	丑(慶応元年)2月	京都金座		3-1	A	1	9	5
10	(大坂百文銭鑄立最初吉五郎殿より伺書)	丑(慶応元年)9月	後藤吉五郎		3-1	A	1	10	5
11	(諸外国金銀貨調)	慶応2年			3-1	A	1	11	5
12	(金座諸入用書上)	寅(慶応2年)4月			3-1	A	1	12	5
13	江戸表御廻し難波御蔵納文久銭差替諸入用並棟梁職人賃金書上	寅(慶応2年)			3-1	A	1	13	5
14	(御変革に付金座人伺書下書)	卯(慶応3年)12月	年寄衆		3-1	A	1	14	5
15	(御変革に付金座人伺書)	卯(慶応3年)			3-1	A	1	15	5
16	金座長野家書留	慶応4年	長野		3-1	A	1	16	5
17	金座取調書類留	戊辰(慶応4年)4月～ 戊辰(慶応4年)7月	金座		3-1	A	1	17	6
18	(金座諸入用書上)	(慶応期)			3-1	A	1	18	6
19	江戸表より御廻し難波御蔵納文久銭差替勘定書	(慶応期)			3-1	A	1	19	6
20	二分判一万両出来諸入用勘定書	(慶応・明治期)	金座		3-1	A	1	20	6
21	当用留	(慶応期)			3-1	A	1	21	6
22	当用留	(慶応・明治期)			3-1	A	1	22	6
23	(品位調書留)	(万延・文久期)			3-1	A	1	23	6
24	(百文銭および文久銭に付書上)	(明治期)			3-1	A	1	24	6
25	二分判百文銭吹立大凡手続書				3-1	A	1	25	6
26	鉄銭吹方凡手続				3-1	A	1	26	6
27	泉字俗解				3-1	A	1	27	6
28	金座内旧習之所置虚実				3-1	A	1	28	6
29	(金座諸入用書上)				3-1	A	1	29	6
30	(金座諸入用書上)	文久2年			3-1	A	1	30	6
31	御用方書抜	(江戸期)			3-1	A	1	31	6

32	御用向に付申上候書付	辰(明治元年)12月	金座人		3-1	A	1	32		6
33	(実子惣領相続に付書留)	辰(明治元年)9月	谷八左衛門	貨幣司	3-1	A	1	33		6
34	(貨幣司廃止に付金座人嘆願書)	巳(明治2年)2月			3-1	A	1	34		6
35	旧貨幣吹立覚書	明治2年4月			3-1	A	1	35		6
36	(貨幣改方等申付書)	巳(明治2年)12月29日	大蔵省		3-1	A	1	36		6
37	銅貨之儀に付申上候書付	明治4年11月	貨幣改方頭取高瀬清三郎・長野賢造・廣瀬隨處		3-1	A	1	37		6
38	新旧貨幣製造関係覚書	(明治期)			3-1	A	1	38		6
39	条約書(旧金座人積金に付条約書下書)	明治6年1月			3-1	A	1	39		6
40	(旧金座人困窮に付嘆願書草稿)	明治14年5月	平民後藤吉五郎・長野・坂井・小田	東京府知事	3-1	A	1	40		6
41	金座長野家当用覚	(明治期)			3-1	A	1	41		6
42	凡御益積				3-1	A	1	42		6
43	金座献金内訳	(慶応・明治期)			3-1	A	1	43		6
44	(江戸金座由緒書)	(慶応期)			3-1	A	1	44		6
45	(積金に付金座人願書)	(明治期)4月13日	永野政之助貞信	長野賢造・広瀬九十郎・奥田真太郎	3-1	A	1	45		6
46	在坂両植田永政川端預り金覚	(明治期)			3-1	A	1	46		6
47	(預り金送金願書)	(明治期)11月22日	植田又吉郎時敏・永野政之助貞信	長野賢造	3-1	A	1	47		6
48	(貨幣司廃止以後困窮に付旧金座人嘆願書)	(明治期)	永野政之助貞信	長野賢造	3-1	A	1	48		6
49	(旧幕府御所置三場所御請負百文銭御益積書)	(明治期)			3-1	A	1	49		6
50	(二分判・百文銭・一分金鑄造高書上)	(明治期)	岡西政左郎	長野助之進	3-1	A	1	50		6
51	(銅銭吹方入費等書上)	(明治期)			3-1	A	1	51		6
52	(百文銭等市中相場調)	(明治期)6月		会計官監督司	3-1	A	1	52		6
53	(元金座役所金座人書上)	(明治期)			3-1	A	1	53		6
54	記(分析所受取分院内銀書留)	(明治期)			3-1	A	1	54		6
55	(金目銀目等割合帳)	(明治期)			3-1	A	1	55		6

(1) 京都金座人長野家(一紙)

① 一紙

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(百文銭鑄造高書上)	丑(慶応元年)11月23日～寅(慶応2年)3月			3-1 B 1 1	6
2	(難波村鑄銭出張に付帯刀願)	丑(慶応元年)12月	御金改役所長井権之助・金座勘定役川村理兵衛・他1名		3-1 B 1 2	6
3	(百文銭鑄造高書上)	寅(慶応2年)5月1日			3-1 B 1 3	6
4	乍恐口上(御用提灯貸渡に付届書)	慶応2年9月	久左衛門町小嶋屋市兵衛・月行事小嶋屋長兵衛		3-1 B 1 4	6
5	乍憚口上(鑄銭御用印提灯下渡願書)	寅(慶応2年)9月	江戸金座	奉行所	3-1 B 1 5	6

6	覚(預り証文)	慶応3年10月24日	近江屋甚兵衛	長野助之進	3-1	B	1	6		6
7	(金銀座解散並太政官へ引上に付書付)	慶応4年4月～慶応4年10月			3-1	B	1	7		6
8	申渡(長野助之進年寄任命書)	辰(江戸期)11月		長野助之進	3-1	B	1	8		6
9	申渡(長野助之進年寄勤方任命書)	(江戸期)10月		金座勘定役長野助之進	3-1	B	1	9		6
10	銀局四文銭鑄立割合	(江戸期)			3-1	B	1	10		6
11	(天保通宝百文銭御定法)	(江戸期)			3-1	B	1	11		6
12	(メキシコ銀貨品位量目表)				3-1	B	1	12		6
13	(京都・大坂詰金座人名表)	(江戸期)			3-1	B	1	13		6
14	大坂鑄銭座出張役所印鑑符	(江戸期)			3-1	B	1	14		6
15	(二分金鑄造益金調書)				3-1	B	1	15		6
16	(各国銅銭表)				3-1	B	1	16		6
17	(橋場造幣寮落成等に付書状)	(明治2年)5月23日	大蔵省出仕植田又吉郎	大蔵省出仕長野賢造	3-1	B	1	17		6
18	(金銀分析用具献納に付願書)	巳(明治2年)10月	元金座年寄谷八左衛門	民部省役所	3-1	B	1	18		6
19	券状(長野家券状割印願写)	庚午(明治3年)11月18日～庚午(明治3年)11月19日	持主長野賢造・年寄大宮徳兵衛・五人頭久保田甚介・他3名		3-1	B	1	19		6
20	券状(長野家新券状割印願写)	庚午(明治3年)12月7日～庚午(明治3年)12月7日	持主長野賢造・年寄西村元八・五人頭下村忠右衛門・他3名		3-1	B	1	20		6
21	記(送金領収証)	明治9年11月24日	永野貞信	長野堅造	3-1	B	1	21		6
22	(京都土地家屋売渡に付勘定書付)	(明治9年)11月26日	岡林藤助	長野堅造	3-1	B	1	22		6
23	(貨幣改方頭取辞令書)	(明治期)	大蔵省	長野堅蔵	3-1	B	1	23		6
24	(旧幕貨幣表)	(明治期)			3-1	B	1	24		6
25	(新貨幣表)	(明治期)			3-1	B	1	25		6
26	(新貨幣分類表)	(明治期)			3-1	B	1	26		6

②絵図

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(天保度銀分銅拓本)	(江戸期)			3-1 B 2 1	図54
2	百文銭下鉢取揚手続書	(江戸期)			3-1 B 2 2	図55～57

(2)金銀鑄造(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	金局秘記	文政8年			3-2 A 1 1 1	7
2	江戸京都佐渡役所入用役人金座人吹屋棟梁其外之御手当金渡方割合	文政11年3月	御金改役所		3-2 A 1 1 2	7
3	申渡留	天保8年			3-2 A 1 2	7
4	金銀細工物留調印	天保9年10月	大佛鐘鑄町南組		3-2 A 1 3	7
5	金銀具差出候者名前並品書番付控	天保9年11月	北組日本橋三丁目		3-2 A 1 4	7

6	忘形後三記	天保13年3月～弘化元年12月			3-2	A	1	5		7
7	忘形後三記	天保13年3月～弘化元年3月			3-2	A	1	6		7
8	銀吹方算法	(江戸期)			3-2	A	1	7		7
9	加賀藩丁銀封印鑑				3-2	A	1	8		7
10	金座文書(御金改役後藤吉五郎関係文書)	(江戸期)			3-2	A	1	9		7
11	新貨幣秤量価起算取調	(明治期)	造幣寮		3-2	A	1	10		7
12	貨幣製造仕法書	明治2年11月	鑄造師正雄		3-2	A	1	11		7
13	正金銀台悪金包座御役所御改仕訳帳	午(明治3年)1月			3-2	A	1	12		7
14	金銀古貨幣録	明治3年1月	田中宗賀		3-2	A	1	13		7
15	造幣寮証拠書	明治6年	大坂造幣寮石川則致		3-2	A	1	14		7
16	製本料積り書・彫刻料積り書	明治8年4月24日	御用書林村上勘兵衛 代理倅謙治郎	造幣寮	3-2	A	1	15		7
17	加納夏雄手録	(明治期)			3-2	A	1	16		7
18	御請(銀貨版下出来に付通知書)	(明治期)	京都上第二十九区御用書林村上勘兵衛	造幣寮	3-2	A	1	17		8
19	造幣寮出納記帳之問答	(明治期)			3-2	A	1	18		8
20	旧貨幣考	(明治期)			3-2	A	1	19		8
21	大坂造幣寮出納帳	(明治期)			3-2	A	1	20		8
22	旧貨幣引替比較調	(明治期)	造幣寮		3-2	A	1	21		8
23	貨幣改造起源	(明治期)	大蔵省		3-2	A	1	22		8
24	古金銀位付	(明治期)			3-2	A	1	23		8
25	新貨原型書留	(明治期)			3-2	A	1	24		8

(2) 金銀鑄造(一紙)

① 一紙

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	口上之覚(絵図面受取並仕法伝達庄三郎方江届候書付)	(江戸期)6月4日	金座人相馬五兵衛		3-2	B	1	1	8
2	(花銀説明書付)	(江戸期)			3-2	B	1	2	8
3	(白銀説明書付)	(江戸期)			3-2	B	1	3	8
4	(造幣局用鉄柱・機械購入・賃金処分・新貨幣鑄造に付書状)	(明治2年)12月25日	伊藤博文	山口・加賀	3-2	B	1	4	8

② 巻物

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	金座古文書(大判座後藤屋敷見取絵図)	(万延期)4月29日			3-2	B	2	1	8
2	(大判吹直御用申渡書)	(万延期)		後藤四郎兵衛	3-2	B	2	1	8
3	起請文前書(大判吹直に付起請文案文)	(万延期)			3-2	B	2	1	8
4	(万延大判極印場所定雛形絵図)	(万延期)			3-2	B	2	1	8

5	此度吹直之極印(万延大判極印伺)	申(万延元年)閏3月	後藤四郎兵衛		3-2	B	2	1	5	8
6	役人名前書(大判座役人任用伺)	申(万延元年)閏3月	後藤四郎兵衛	御掛中	3-2	B	2	1	6	8
7	覚(万延大判1ヶ月鑄造見積書)	(万延期)			3-2	B	2	1	7	8
8	(大判座休日に付伺)	申(万延元年)5月	後藤四郎兵衛		3-2	B	2	1	8	8
9	奉伺候役人名前書(大判座役人追加任用伺)	申(万延元年)4月	後藤四郎兵衛	御掛り中	3-2	B	2	1	9	8
10	奉伺候覚(焼大判手入に付伺)	亥(文久3年)4月	後藤四郎兵衛		3-2	B	2	1	10	8
11	奉願候覚(焼大判手入料金に付願)	申(万延元年)10月	後藤四郎兵衛		3-2	B	2	1	11	8
12	(諸役人並諸職人褒賞手当覚)	(万延元年)			3-2	B	2	1	12	8
13	(慶長大判鑑定に付絵図並極書)	申(万延元年)6月19日 ～文久2年閏8月13日	後藤四郎兵衛		3-2	B	2	1	13	8
14	(慶長大判絵図控)	(江戸期)			3-2	B	2	1	14	8
15	(享保大判拓本)	(江戸期)			3-2	B	2	1	15	8
16	(古大判金位及極印等覚)	(江戸期)			3-2	B	2	1	16	8

③絵図

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リ-ルNo.
1	類焼後新規普請役所向金座吹屋並役人長屋等絵図面	文政12年3月			3-2	B	3	1	図58～61
2	類焼に付新製建絵図面	天保9年4月			3-2	B	3	2	図62～68
3	類焼後新規御普請役所向金座吹屋並住居向役人長屋等絵図面	(江戸期)			3-2	B	3	3	図69～77
4	類焼後建造御金改役所総絵図	(江戸期)			3-2	B	3	4	図78～81
5	類焼後御普請御金改役所総絵図	安政2年			3-2	B	3	5	図82～85
6	金座吹所細工所並役人御長屋地坪割替御普請出来形絵図	安政2年			3-2	B	3	6	図86
7	金座吹所細工所並役人御長屋地坪割替御普請出来形絵図	安政2年			3-2	B	3	7	図87
8	類焼後御普請御金改役所総絵図	(安政6年)			3-2	B	3	8	図88.89
9	類焼後御普請御金改役所総絵図	(安政6年)			3-2	B	3	9	図90
10	類焼後御普請御金改役所総絵図	(安政6年)			3-2	B	3	10	図91.92
11	模様替御役所総絵図面	万延元年7月			3-2	B	3	11	図93.94
12	模様替御金改役所総絵図	万延元年7月			3-2	B	3	12	図95.96
13	(類焼後御普請金座役所絵図)	(江戸期)			3-2	B	3	13	図97～101
14	(京都金座役所絵図面)	(江戸期)			3-2	B	3	14	図102
15	京都常是役所建絵図	(江戸期)			3-2	B	3	15	図103.104
16	金座役所建足普請絵図面	(江戸期)			3-2	B	3	16	図105.106
17	(京都金座御役所絵図面)	(江戸期)			3-2	B	3	17	図107
18	(京都金座御役所絵図面)	(江戸期)			3-2	B	3	18	図108.109

(3) 甲州・甲州金(冊子)

① 甲州諸記録

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	漬銀御買上代銀割渡証文	天保11年9月5日			3-3 A 1 1	8
2	甲金四倍増次第	文久元年5月～文久元年11月4日	甲州大塚村惣代葉袋三右衛門		3-3 A 1 2	8

② 無尽

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	出シ合預り金連判定之帳	貞享3年3月			3-3 A 2 1	8
2	五拾人無尽講之帳	享保6年1月	誠心院		3-3 A 2 2	8
3	無尽請印帳	安永4年11月	坂田治右衛門・他11名		3-3 A 2 3	8
4	無尽御連名帳	天保8年12月	発記丸屋傳右衛門		3-3 A 2 4	8
5	無尽金請取帳	寅(江戸期)10月10日	坂田与一左衛門		3-3 A 2 5	8

③ 諸色相場書

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	諸色相場書	享保16年1月	山本金左衛門・坂田与一左衛門		3-3 A 3 1	8
2	諸色相場書	元文4年1月	坂田与一左衛門・山本金左衛門		3-3 A 3 2	8
3	諸色相場書	元文5年1月	坂田与一左衛門・山本金左衛門		3-3 A 3 3	8
4	諸色相場書	寛延2年1月	坂田与一左衛門・山本金左衛門		3-3 A 3 4	8
5	諸色相場書	宝暦11年1月	坂田与一左衛門・山本半左衛門		3-3 A 3 5	8

④ 諸勘定

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	万差引之日記	寛永11年1月	お鶴		3-3 A 4 1	9
2	大福帳	寛文2年1月	坂田与一左衛門		3-3 A 4 2	9
3	大福帳	寛文11年1月	坂田与一左衛門		3-3 A 4 3	9
4	万大屋江取越之帳	延宝8年3月4日			3-3 A 4 4	9
5	申之五月六日書出し帳	延宝8年5月12日	八日町一丁目桑名屋清左衛門		3-3 A 4 5	9
6	万かけかき出し覚	延宝8年5月13日	甲府八日町一丁目かまくらや五郎右衛門		3-3 A 4 6	9
7	庚申十月棚勘定帳	延宝8年10月11日	五郎右衛門		3-3 A 4 7	9
8	小間物悪敷分引日記	酉(延宝9年)6月晦日	兵三郎・小右衛門・宗三		3-3 A 4 8	9
9	酉ノ卯月十二日棚しまひ帳	延宝9年	くわなや(桑名屋)清左衛門		3-3 A 4 9	9
10	万御用当座控帳	元文5年1月			3-3 A 4 10	9
11	御用留帳	元文5年1月	下横澤町保坂八良右衛門		3-3 A 4 11	10
12	買掛り残銀年々払判取帳	宝暦10年	坂田与一左衛門		3-3 A 4 12	10
13	従甲府武州内藤新宿迄駄賃帳	享和元年12月	甲府町年寄坂田与一左衛門内山高麗蔵		3-3 A 4 13	10

14	従江戸甲府迄宿送駄賃帳	享和4年1月	甲府町年寄坂田与一左衛門内内藤八左衛門		3-3	A	4	14		10
15	細物之改帳	酉6月晦日			3-3	A	4	15		10

(3) 甲州・甲州金(一紙)

① 無尽

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	むじんかうの人数	万治4年4月3日	当番三光院・他13名		3-3	B	1	1		10

② 銭相場

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	乍恐以口上奉申上置候御事(銅銭座停止願)	寛保元年8月	上下府中平之者・府中柳町名主坂田市郎左衛門・府中各町名主他42名	御町御支配御役人中	3-3	B	2	1		10
2	銭相場覚(甲金・銀・文金両替一覧)	寛延3年12月15日	両替屋		3-3	B	2	2		10
3	銭相場(甲金・銀・文金両替一覧)	酉(江戸期)7月14日	両替屋		3-3	B	2	3		10
4	銭相場(甲金・銀・文金両替一覧)	午(江戸期)12月24日	両替屋		3-3	B	2	4		10

③ 借用証

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	(借用証文)	元和3年2月24日	善右衛門・与三郎・藤左衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	1		10
2	(甲判借用証文)	元和5年4月11日	久兵衛・升兵衛・猪右衛門・伊左衛門・猪兵衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	2		10
3	(借用証文)	元和5年6月17日	つかね(津金)村茂左衛門・九右衛門・所左衛門	(坂田)与市左衛門	3-3	B	3	3		10
4	(甲判返済書付)	元和5年11月6日	上栗原村兵四郎	坂田与市左衛門	3-3	B	3	4		10
5	借用申銀子之事(銀借用証文)	元和6年12月	福井主計・使主計内三右衛門	松木宗大夫	3-3	B	3	5		10
6	(甲判借用証文)	寛永4年4月7日	与五左衛門・八右衛門	坂田与市左衛門・おかみさま	3-3	B	3	6		10
7	借用申金子之事(甲判借用証文)	寛永5年10月15日	かり主小右衛門・竹・長兵衛	坂田与市左衛門	3-3	B	3	7		10
8	(甲判借用証文)	寛永5年12月23日	桶屋町借主瀬兵衛・弥右衛門・証人忠左衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	8		10
9	預り申金子之事(甲判借用証文)	寛永8年7月16日	岩淵七郎右衛門内借主吉右衛門・およし	源太	3-3	B	3	9		10
10	(甲金借用証文)	寛永11年3月11日	ついで(築地)村九兵衛・金右衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	10		10
11	(借用証文)	寛永11年3月26日	七兵衛・同女房・伊右衛門・同女房	坂田与市左衛門	3-3	B	3	11		10
12	(甲判預り証文)	寛永14年6月6日	請人大屋四兵衛・同女房・楠木八右衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	12		10
13	(甲判借用証文)	寛永15年12月19日	下川原村清兵衛・証人孫兵衛	坂田与市左衛門	3-3	B	3	13		10
14	(甲判借用証文)	寛永16年2月9日	あまり中ノわり(甘利中割)村借主茂吉・ありの(有野)村証人加兵衛・半九郎	坂田与市左衛門	3-3	B	3	14		10
15	(甲判借用証文)	寛永17年12月17日	上阿原村借主次郎右衛門・内儀	坂田与市左衛門	3-3	B	3	15		10
16	(甲判返済書付)	寛永18年12月26日	上神内川村勘右衛門・太郎	坂田与市左衛門	3-3	B	3	16		10

17	(甲金借用証文)	寛永18年12月29日	穴山町善九郎	酒田与三左衛門	3-3	B	3	17		10
18	(甲判返済書付)	正保元年12月26日	清左衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	18		10
19	(甲判借用証文)	正保2年10月10日	中尾村借主口兵衛・証人清左衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	19		10
20	(金子借用証文)	正保2年12月29日	八日町妙念・久左衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	20		10
21	預り申金子之事(甲判預り証文)	正保3年12月30日	証人半三衛門・借主源左衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	21		10
22	(借金利足に付書付)	慶安2年12月19日	北都塚村兵右衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	22		10
23	(甲判及木綿預り証文)	慶安4年3月9日	ふせ(布施)村兵三郎・小左衛門・多兵衛	坂田与一左衛門・かみさま	3-3	B	3	23		10
24	(銭返済書付)	慶安4年4月14日	下岩崎五左衛門・里右衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	24		10
25	(甲金及木綿借用証文)	慶安4年6月12日	ふちまき(藤巻)村伊兵衛・請人伝兵衛・次右衛門	坂田与市左衛門・御内儀	3-3	B	3	25		10
26	請取申金子之事(甲判受取証文)	慶安4年12月19日	北のろ(北野呂)村庄三郎	坂田与一左衛門	3-3	B	3	26		10
27	(金子預り証文)	承応元年10月24日	をけや(桶屋)町清蔵	坂田与一左衛門	3-3	B	3	27		10
28	(借金返済延引書付)	承応3年11月8日	売主次左衛門・源三郎・口入清兵衛・庄兵衛	坂田源太郎	3-3	B	3	28		10
29	(甲判受取証文)	未(明暦元年)10月13日	坂田源太	はまや小十	3-3	B	3	29		10
30	預り申金子之事(留山畑扶持方に付借用証文)	明暦3年12月14日	雨畑村民兵衛・魚町与次兵衛	平岡宗是	3-3	B	3	30		10
31	預り申金子之事(畑山入用に付江戸小判借用証文)	明暦3年12月26日	塩沢源左衛門・中橋与次兵衛	坂田与一左衛門	3-3	B	3	31		10
32	預り申金子之事(甲判借用証文)	明暦4年1月10日	中橋与次兵衛・塩沢源左衛門・中橋五郎兵衛	坂田与一左衛門	3-3	B	3	32		10
33	預り申金子之事(江戸小判及甲判借用証文)	明暦4年5月15日	中橋与次兵衛・塩沢源左衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	33		10
34	(甲判借用証文)	万治2年12月27日	里吉村善左衛門・弥右衛門・請人庄右衛門	坂田正覚・坂田甚八	3-3	B	3	34		10
35	請取申金子之事(甲金受取証文)	万治3年12月26日	古府中工町大工五郎兵衛	坂田甚八	3-3	B	3	35		10
36	預り申金子之事(甲金預り証文)	寛文4年4月18日	工町預り主八右衛門・穴山町証人長左衛門・工町預り主与兵衛		3-3	B	3	36		10
37	請取申無尽金之事(無尽に付甲金借用証)	寛文11年8月25日	取主八左衛門・五人組三郎右衛門・庄右衛門・太右衛門・清兵衛	無尽講衆中	3-3	B	3	37		10
38	(頼母子講金受取証文)	寛文12年7月10日	五味渡右衛門	坂田与市左衛門	3-3	B	3	38		10
39	預り申金子之事(小判預り証文)	延宝9年6月25日	家屋敷出入預り主米倉金左衛門・証人黒沢小左衛門・坂田宗兵衛・坂田与市左衛門	古屋宗人	3-3	B	3	39		10
40	請取申金子之事(甲金借用受取証文)	天和2年3月21日	成嶋与兵衛・丸屋忠右衛門・大黒屋権左衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	40		10
41	預り申金子之事(甲金預り証文)	貞享2年12月26日	八日町預り主太兵衛・証人清兵衛	坂田与一左衛門	3-3	B	3	41		10
42	借用申金子之事(江戸小判借用証文)	元禄11年12月16日	栗田孫左衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	42		10
43	(丹尺預り証文)	元禄14年1月12日	日名宗三	坂田甚五郎	3-3	B	3	43		10
44	預り申金子之事(小判預り証文)	正徳4年4月5日	坂田与一左衛門・小沢治兵衛		3-3	B	3	44		10
45	預り申金子之事(田地質入に付小形小判預り証文)	享保元年12月19日	鯉沢村仁左衛門		3-3	B	3	45		10
46	預り申金子之事(金預り証文)	享保11年4月25日	蔭山太左衛門・廣田瀧由右衛門		3-3	B	3	46		10
47	覚(甲金借用証文)	寛延3年8月	山形屋甚兵衛	坂田与一左衛門	3-3	B	3	47		10

48	借用申金子手形之事(質地証文)	宝暦7年5月	日野村名主借用主伊兵衛・長百姓借用主初左衛門他5名・上黒沢村扱人庄兵衛他1名	長坂上条村忠蔵	3-3	B	3	48		10
49	借用申金子之事(甲金借用証文)	宝暦9年10月	借用主坂田与一左衛門・証人田野口久兵衛・雇主太田屋太兵衛		3-3	B	3	49		10
50	預申金子之事(甲金預り証文)	明和元年11月	預主坂田与一左衛門・証人野沢吉兵衛・内藤八右衛門・野沢午之助	無尽講御連衆中	3-3	B	3	50		10
51	借用申金子之事(無尽に付甲金借用証文)	天保8年12月	勝沼宿借用人清蔵・証人与兵衛	八日町八右衛門	3-3	B	3	51		10
52	借用申金子之事(文字金借用証文)	安政6年12月	町野田村四郎兵衛・証人嘉助	成嶋村仁兵衛	3-3	B	3	52		10
53	借用申未進証文之事(小作未進に付甲銀借用証文)	安政7年2月	成嶋村借用人安兵衛・栄助・引請人次郎右衛門	成嶋村仁兵衛	3-3	B	3	53		10
54	借用申金子之事(銀借用証)	万延2年1月	成嶋村借用人藤重良	成嶋村庄兵衛	3-3	B	3	54		10
55	借用申金子之事(肥代金借用証文)	万延2年2月30日	借用主名主五郎兵衛	名主仁兵衛	3-3	B	3	55		10
56	借用申金子之事(年貢金のため甲金借用証文)	文久2年12月	中楯村借主道蔵・証人弥四郎	成嶋村本組仁兵衛	3-3	B	3	56		10
57	借用申金子証文之事(甲金借用証文)	文久4年1月	借主傳左良・証人五郎兵衛	仁兵衛	3-3	B	3	57		10
58	借用申金子之事(田畑仕付金借用証文)	慶応3年4月	成嶋村本組借用人葵右衛門・請人松右衛門	本組仁兵衛	3-3	B	3	58		10
59	(甲判借用証文)	巳(江戸期)6月9日	横近習町渡辺小十郎・証人坂田与市左衛門	浄雲	3-3	B	3	59		10
60	(甲判返済書付)	未(江戸期)7月28日	ふち田(藤田)村弥二右衛門・源三郎・証人里右衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	3	60		10
61	借用申金子之事(年貢金借用証文)	明治4年3月	成島村借主杉野久左衛門・極楽寺村証人渡辺信八郎	成島村乙黒仁兵衛	3-3	B	3	61		10
62	借用申金子之事(年貢に付借用証文)	明治5年2月28日	成島村本組借用人乙黒助左衛門・本組証人乙黒保兵衛	成島村乙黒仁兵衛	3-3	B	3	62		10
63	証書(借用金証書)	明治10年2月12日	大塚村親類杉山平八・稲積村証人乙黒八三郎	稲積村石黒仁兵衛	3-3	B	3	63		10
64	借用金証書	明治11年11月30日	稲積村奉公人桜井保平・証人桜井長十郎・証人宮川助之省	乙黒仁兵衛	3-3	B	3	64		10

④諸金品

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	請取申金子之事(大判小判受取書)	慶長14年2月11日	坂田兵左衛門・高田五郎介・林九平衛	松木栄太夫	3-3 B 4 1	10
2	書状(御馬代金に付書状)	元和2年2月24日	黒駒村永田八右衛門	坂田与一左衛門	3-3 B 4 2	10
3	かり申物之事(粉借用証文)	正保4年5月2日	下神内村左衛門・吉兵衛・簡左衛門	さかた(坂田)与一左衛門	3-3 B 4 3	10
4	(粉返済書付)	慶安4年4月10日	脇庄右衛門	南田中村兵右衛門	3-3 B 4 4	10
5	(月館村御本判假金代共受取書)	天和2年9月7日	飯澤善兵衛・信田仲兵衛	月館村肝入五兵衛	3-3 B 4 5	10
6	請取申金子之事(小判受取書)	元禄8年10月2日	大木太右衛門	古谷太右衛門・坂田与一左衛門	3-3 B 4 6	10
7	提目一千部証文之事(提目成就に付甲金支払受取書)	宝永7年12月	洪沢村読誦主善行院日行・改主蓮成寺	向井伊兵衛	3-3 B 4 7	10
8	覚(褒美金受取覚)	文化元年4月	下市場村名主九右衛門・上野村名主兵治郎・溝尻村名主徳左衛門・他4名	代官役所	3-3 B 4 8	10
9	一札之事(甲金にて家賃支払書付)	文化12年10月	坂田与一郎	二文字屋勝蔵	3-3 B 4 9	10
10	預り申金子之事(甲金預り証文)	文政13年12月	二文字屋藤右衛門	御連中様	3-3 B 4 10	10

⑤貢租

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	未御納米請取申事	天明7年12月1日	岩崎八郎次・児嶋伝治	市場村庄屋	3-3 B 5 1	10
2	乍恐奉願上口書之覚(御据米に付願書)	寛政12年11月	下市場村五人与頭新蔵・名主九右衛門	代官役所	3-3 B 5 2	10
3	乍恐奉願上口書之覚(中印御蔵御預け願書)	文化元年11月	下市場村五人組頭新蔵・名主九右衛門・他5名	代官役所	3-3 B 5 3	10
4	卯年下市場村高御差出シ之事	文化4年9月	下市場村五人組頭新蔵・名主九右衛門	郡奉行衆・代官役所	3-3 B 5 4	10
5	戌年下市場村高御差出シ之事	文化11年9月	下市場村五人組頭丈八・付名主徳右衛門	郡奉行衆・代官役所	3-3 B 5 5	10
6	丑年下市場村高御差出シ之事	文化14年8月	下市場村五人組頭丈八・付名主徳右衛門	(郡奉行衆・代官役所)	3-3 B 5 6	10
7	子年貢皆済目録	文化14年12月	日野村	野松三郎	3-3 B 5 7	10
8	未年下市場村高御差出シ之事	文政6年8月	下市場村五人組頭丈八・名主重左衛門	代官役所・郡奉行衆	3-3 B 5 8	10

⑥土地

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(小作手形)	元和9年2月5日	小作人四郎左衛門・証人七郎左衛門	米倉金左衛門	3-3 B 6 1	10
2	(出入済のため神田譲証)	万治2年5月10日	増坪村神主河内・扱人清太夫・扱人左次兵衛・扱人八郎左衛門・他1名	柳町金兵衛	3-3 B 6 2	10
3	小作手形之事	天和3年1月11日	下飯田村小作人九右衛門・證人茂右衛門・證人九兵衛	八日町黒沢小左右衛門	3-3 B 6 3	10
4	売渡し申畠之事	貞享3年12月20日	日野村売主助三郎・證人孫太夫・證人与右衛門	日野村仁左衛門	3-3 B 6 4	10
5	売渡申田地手形之事	元禄4年12月10日	日野村売主源右衛門・證人弥右衛門	日野村仁左衛門	3-3 B 6 5	10
6	売渡し申田地手形之事	安永4年12月	日野村売主文七・證人平八	日野村伊兵衛	3-3 B 6 6	10

⑦奉公人請状

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(奉公人請状)	寛永5年11月22日	古上桑村兵蔵・証人なお・証人市右衛門・名主久左衛門	坂田与一左衛門	3-3 B 7 1	10
2	(奉公人請状)	寛永5年11月28日	下石田村おきぬし六郎右衛門内証人佐五衛門・六郎衛門	坂田与一左衛門	3-3 B 7 2	10
3	(奉公人請状)	寛永5年12月20日	楠屋町呉左衛門・証人忠左衛門	坂田与一左衛門	3-3 B 7 3	10
4	(奉公人請状)	慶安4年5月14日	楠屋町宅左衛門・証人清蔵	坂田与一左衛門	3-3 B 7 4	10
5	(奉公人請状)	慶安5年5月6日	上村居士仁左衛門・証人仁右衛門・証人角兵衛	坂田与一左衛門	3-3 B 7 5	10
6	(奉公人請状)	承応元年12月16日	里うち村仁右衛門・証人佐五右衛門・証人五左衛門	坂田与一左衛門	3-3 B 7 6	10
7	請状之事(奉公人請状)	承応元年12月20日	志田村庄太郎・証人八左衛門・証人佐五右衛門・証人五左衛門	坂田与一左衛門	3-3 B 7 7	10
8	(奉公人請状)	明暦3年2月28日	長兵衛・証人九左衛門・証人黒沢	坂田与一左衛門・かみさま	3-3 B 7 8	10
9	請状之事(奉公人請状)	寛文4年12月6日	愛宕町おふう・証人太左衛門	坂田与一左衛門	3-3 B 7 9	10
10	御請状之事(奉公人請状)	天和2年12月20日	綿塚村居士ゆき・証人庄兵衛・証人七兵衛	八日町黒沢小左衛門	3-3 B 7 10	10

11	(奉公人請状)	辰(江戸期)12月17日	里うち村七左衛門・佐五左衛門・五左衛門	坂田与一左衛門	3-3	B	7	11		10
----	---------	--------------	---------------------	---------	-----	---	---	----	--	----

⑧巻物

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	甲金関係書類(甲金吹立高書上)	文政9年2月			3-3	B	8	1	1	50
2	甲金関係書類(甲金吹替願書)	文政9年2月	宮原村松木源十郎俣願人源吉	小野田三右衛門様御役所	3-3	B	8	1	2	50
3	甲金関係書類(甲州郷土奉公願書)	文政9年10月	八代郡成田村郷土四十五人惣代埴原隼太・国衛村武藤藤右衛門	御役所	3-3	B	8	1	3	50

(4)水戸鑄銭(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	銃鑄銭仕用一卷	明和4年8月			3-4	A	1	1		10
2	鑄銭方伝達覚書	子(明和5年)5月			3-4	A	1	2		10
3	江戸会所壁書之控	子(明和5年)6月			3-4	A	1	3		10
4	金座並鑄銭座江掛ヶ合候一卷	明和5年6月	小沢九郎兵衛	大吟味役所	3-4	A	1	4		10
5	鑄銭諸道具之覚	子(明和5年)6月			3-4	A	1	5		10
6	目論(歩合積金案)	明和6年12月	小沢九郎兵衛		3-4	A	1	6		10
7	砂鉄鑄銭座普請仕様帳	(明和期)			3-4	A	1	7		10
8	砂鉄仕用帳	(明和期)			3-4	A	1	8		10
9	(鑄銭願に付答申書留)	(明和期)			3-4	A	1	9		10
10	鑄銭願書	文政4年8月	願主上町向井町福田屋太左衛門		3-4	A	1	10		10
11	鑄銭御用留	文久4年1月	御勝手方勘定所		3-4	A	1	11		10
12	鑄銭之儀に付被仰渡書等之写	文久4年2月	小沢梅次郎		3-4	A	1	12		10
13	糸目銅見込書上	(文久期)			3-4	A	1	13		10

(4)水戸鑄銭(一紙)

①一紙

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	乍恐以書付奉願候事(砂鉄鑄銭座開設に付願書)	明和2年12月	馬場村願人庄屋五左衛門・和久村願人庄屋佐市衛門	御郡奉行所	3-4	B	1	1		11
2	相定申證文之事(砂鉄鑄銭座再開に付願書)	明和3年5月	江戸表金主方	水戸願主方五右衛門・万右衛門	3-4	B	1	2		11
3	乍恐以書付奉願上候事(砂鉄鑄銭場再開に付願書)	明和4年9月	小沢九郎兵衛	郡奉行所	3-4	B	1	3		11
4	(水戸領内産砂鉄鑄銭吹立に付願書)	(明和4年)	(小沢九郎兵衛)		3-4	B	1	4		11
5	(水戸鑄銭吹立願書)	明和5年3月16日			3-4	B	1	5		11
6	(水戸鉄銭鑄造に付諸事仕方取極書)	(明和5年)4月			3-4	B	1	6		11
7	(水戸鉄銭吹立許可に付若年寄等書付)	明和5年5月1日	山野辺兵庫頭・山本宇右衛門・入谷六郎右衛門・若年寄戸祭主馬・大吟味役大関恒右衛門・菊池庄右衛門	大庄屋小沢九郎兵衛	3-4	B	1	7		11

8	砂鉄鑄銭座取替證文之事(鑄銭座金主・願人取替証文)	明和5年5月6日	楠後文蔵・関岡五郎兵衛・銅屋太兵衛	小沢九郎兵衛	3-4	B	1	8		11
9	砂鉄鑄銭座取替證文之事(鑄銭座金主・願人取替証文)	明和5年5月6日	金主證人楠後文蔵・関岡五郎兵衛・銅屋太兵衛	願主小沢九郎兵衛	3-4	B	1	9		11
10	相渡申證文之事(鑄銭座金主御相談人への謝礼に付証文)	明和5年5月19日	小森助右衛門・鶴間清蔵・伊豆屋儀七	大庄屋小沢九郎兵衛	3-4	B	1	10		11
11	相渡申一札之事(金子渡方日限に付証文)	明和5年5月19日	金主楠後文蔵・銅屋太兵衛・関岡五郎兵衛・他中人4人	小沢九郎兵衛	3-4	B	1	11		11
12	(太田村にて鑄銭吹立願書)	(明和5年)5月	(小沢九郎兵衛)	役所	3-4	B	1	12		11
13	鑄銭定座役名書	子(明和5年)5月			3-4	B	1	13		11
14	(鑄銭場焙小屋等書上)	子(明和5年)5月			3-4	B	1	14		11
15	(鑄銭定座細工人召抱に付申合)	子(明和5年)5月	鑄銭定座		3-4	B	1	15		11
16	口上書(小沢九郎兵衛他領並大庄屋任命願書)	子(明和5年)5月	小沢九郎兵衛		3-4	B	1	16		11
17	(郷土並被仰付候書付)	子(明和5年)6月13日		小沢九郎兵衛	3-4	B	1	17		11
18	相渡申一札之事(小沢九郎兵衛鑄銭御用に付一札)	明和5年6月25日	岩本万右衛門・堀江平右衛門	小沢九郎兵衛	3-4	B	1	18		11
19	相渡申一札之事(鑄銭座入用金借用に付証文)	明和5年6月	鑄銭座主小沢九郎兵衛・加判堀江平右衛門	岩本万右衛門	3-4	B	1	19		11
20	仙台鑄銭引請人三浦屋惣右衛門へ相渡シ候書付之写(鑄銭吹方細工人等鑄銭職人に付書付)	子(明和5年)7月	江戸鑄銭定座	仙台鑄銭引請人三浦屋惣右衛門	3-4	B	1	20		11
21	鑄銭職人之義仙台鑄銭三浦屋惣右衛門へ定座より申渡候書付之趣此方請書下書	明和5年8月	大庄屋小沢九郎兵衛	江戸鑄銭定座役所	3-4	B	1	21		11
22	(水戸鑄銭裏形印字等に付一件)	子(明和5年)8月	江戸会所		3-4	B	1	22		11
23	(水戸銭背文申渡書)	子(明和5年)8月	江戸鑄銭定座		3-4	B	1	23		11
24	指上申證文之事(鑄銭座御用炭前金受取証)	明和5年9月	介川村炭納人久次平・庄屋弥市右衛門・組頭伊右衛門・組頭治郎平	鑄銭座役所	3-4	B	1	24		11
25	相渡申砂鉄定證文之事(砂鉄勘定上納金に付証文)	明和5年9月	請負人(柏原)六郎兵衛・金主渡辺次左衛門・世話人井沢幸八	御願主小沢九郎兵衛	3-4	B	1	25		11
26	相渡砂鉄定證文之事(砂鉄勘定上納金に付証文)	明和5年9月	(請負人柏原)六郎兵衛・(金主)渡辺次左衛門・世話人井沢幸八	小沢九郎兵衛・堀江権兵衛	3-4	B	1	26		11
27	(水戸鑄銭益金上納並鑄銭場普請に付書付)	子(明和5年)9月			3-4	B	1	27		11
28	(水戸鑄銭試吹吟味願書)	子(明和5年)10月23日	大庄屋小沢九郎兵衛	江戸鑄銭定座役所	3-4	B	1	28		11
29	(水戸鑄銭益金上納並鑄銭場普請に付書付)	(明和5年)	大庄屋小沢九郎兵衛	江戸鑄銭定座役所	3-4	B	1	29		11
30	(水戸領内砂鉄鑄銭吹立願草案)	(明和5年)			3-4	B	1	30		11
31	指上申御請書之事(小沢九郎兵衛鑄銭に付請書)	(明和5年)			3-4	B	1	31		11
32	乍恐以書付奉願候事(余分御上納御免願)	明和6年8月	願主小沢九郎兵衛・他5名		3-4	B	1	32		11
33	(砂鉄鑄銭徳用金渡方に付新証文)	明和6年	銭座元×小沢九郎兵衛	矢口平左衛門	3-4	B	1	33		11
34	請取金子之事(鑄銭益金上納証)	明和7年2月28日	鑄銭定座兼帯金座年寄高瀬又左衛門・久保田仁右衛門	小沢九郎兵衛	3-4	B	1	34		11
35	相渡申一札之事(小石川御用銭納方に付一札)	明和7年9月	小沢九郎兵衛・松田嘉斎	升屋源右衛門	3-4	B	1	35		11
36	(寅年御益金上納勘定書)	(明和7年)			3-4	B	1	36		11
37	預り申金子之事(鑄銭座入用金借用証)	明和8年1月	預り人小沢九郎兵衛・請合大前仁兵衛	松田嘉介	3-4	B	1	37		11

38	取通申證文之事(鑄錢調賦金受取に付証文)	明和8年3月	堀江権兵衛	小沢九郎兵衛	3-4	B	1	38		11
39	新鑄錢一件	卯(明和8年)3月			3-4	B	1	39		11
40	乍恐以書付奉願候事(鑄錢益金上納有免願)	明和8年4月	小沢九郎兵衛		3-4	B	1	40		11
41	乍恐以書付奉願候事(一揆のため鑄錢場焼失一件)	明和8年4月	願主小沢九郎兵衛	御郡役所	3-4	B	1	41		11
42	預り申金子證文之事(金子借用証)	明和8年5月	水戸預り人小沢九郎兵衛・證人岩崎勘十郎	松田嘉介	3-4	B	1	42		11
43	金子借用證文之事(鑄錢場取立金借用証文)	明和8年6月	借用人小沢九郎兵衛・請合松田嘉介	山本作右衛門	3-4	B	1	43		11
44	指上申鑄錢座御請書之事(焼失後入用金等に付請書)	明和8年6月	小沢九郎兵衛・大前仁兵衛	菊池三郎右衛門・大内茂兵衛	3-4	B	1	44		11
45	指上申定証文之事(鑄錢仕法取極証文)	明和8年6月	小沢九郎兵衛・大前仁兵衛	菊池三郎右衛門・大内茂兵衛	3-4	B	1	45		11
46	乍恐以書付奉願候事(焼失後鑄錢御用願)	明和8年11月	組頭与一右衛門・他5名・年寄小沢弥一右衛門・庄屋小沢庄五郎	御郡役所	3-4	B	1	46		11
47	乍恐以書付奉御訴候事(小森介右衛門鑄錢願書に付返答書)	明和9年6月	組頭六人・年寄・庄屋	御郡御役所	3-4	B	1	47		11
48	(鑄錢座調達金引上方に付願書)	明和9年11月	(小沢)九郎兵衛		3-4	B	1	48		11
49	乍恐以口上書奉窺候事(家中御入用減少願)	明和9年12月	小沢九郎兵衛		3-4	B	1	49		11
50	(鑄錢所設置案書作成に付意見書)	(明和期)			3-4	B	1	50		11
51	(鑄錢惣出高一紙調)	(安永2年)1月	いせん(鑄錢)方		3-4	B	1	51		11
52	預り申金子手形之事(水戸鑄錢御用に付借用証)	安永3年2月			3-4	B	1	52		11
53	乍恐以書付奉願上候事(江戸出府延期願)	安永3年9月	小沢九郎兵衛	大吟味役所	3-4	B	1	53		11
54	乍恐鑄錢御益伺書指上候に付添書奉申上候覚書	午(安永3年)9月	小沢九郎兵衛		3-4	B	1	54		11
55	(河岸名目家蔵家財に付帳面付立候様書付)	午(安永3年)11月7日			3-4	B	1	55		11
56	覚(午年分益金受取書)	午(安永3年)11月27日	渡辺源右衛門・鈴木善右衛門	小沢弥惣右衛門方	3-4	B	1	56		11
57	(領内鑄錢着船之節指函願)	未(安永4年)1月			3-4	B	1	57		11
58	覚(鑄錢座未御益金受取書)	安永4年6月22日	井坂清蔵・鈴木善右衛門	堀江権兵衛・小沢弥惣右衛門	3-4	B	1	58		11
59	(鑄錢に付勘方出精致様書付)	未(安永4年)10月	小沢九郎兵衛		3-4	B	1	59		11
60	(御目見格及び五十人扶持被仰出候書付)	安永4年12月11日		小沢九郎兵衛	3-4	B	1	60		11
61	(日光豫山物入手当鑄錢増吹相止に付書状)	未(安永4年)12月17日	大庄屋(小沢)九郎兵衛	小沢兵次郎・小沢逸平	3-4	B	1	61		11
62	覚(鑄錢未御益金受取)	未(安永4年)閏12月21日	宮田重蔵・岡部茂十	小沢弥惣右衛門方	3-4	B	1	62		11
63	(九郎兵衛帰着に付留守中御礼状)	(安永5年)3月14日	黒沢三右衛門	柴田九右衛門	3-4	B	1	63		11
64	覚(鑄錢午御益金受取書)	午(安永5年)10月13日	渡辺源右衛門・鈴木善右衛門	小沢弥惣右衛門方	3-4	B	1	64		11
65	(鑄錢場焼失に付鑄錢延長願)	(安永5年)11月			3-4	B	1	65		11
66	本家中入用掟	戌(安永7年)1月	(小沢九郎兵衛)		3-4	B	1	66		11
67	引当	戌(安永7年)1月	(小沢九郎兵衛)		3-4	B	1	67		11
68	戌春改	戌(安永7年)1月	(小沢九郎兵衛)		3-4	B	1	68		11
69	口上之覚(鑄錢場取極承知の添書)	(安永期)	大庄屋小沢九郎兵衛		3-4	B	1	69		11
70	書状(面会日伺書状)	(明和・安永期)1月22日	小沢九郎兵衛	内山弥一右衛門	3-4	B	1	70		11

71	(屋敷拝借願及び元締役呼称の御尋に付書付)	(明和・安永期)5月	小沢九郎兵衛		3-4	B	1	71		11
72	書状(鑄錢御用に付書状)	(明和・安永期)6月3日	大坪平七	小沢九郎兵衛	3-4	B	1	72		11
73	(水戸鑄錢に付久之字鑄付一件書付)	(明和・安永期)7月2日	堀江平右衛門		3-4	B	1	73		11
74	(砂鉄場引払に付書付)	(明和・安永期)7月12日	武石文助	小沢九郎兵衛・堀江権兵衛	3-4	B	1	74		11
75	(鉄並砂鉄値段指出方書付)	(明和・安永期)7月16日	板場与蔵・袴塚栄助	小沢九郎兵衛・堀江権兵衛	3-4	B	1	75		11
76	書状(諸品代金等納方に付指図)	(明和・安永期)7月22日	小沢九郎兵衛	小沢弥右衛門・小沢兵次郎・小沢逸平	3-4	B	1	76		11
77	(試錢上納に付請書)	(明和・安永期)8月6日			3-4	B	1	77		11
78	(試錢上納の請書に付覚)	(明和・安永期)8月6日	堀江平右衛門	小沢九郎兵衛	3-4	B	1	78		11
79	書状(江戸到着御用取掛に付書状)	(明和・安永期)9月20日	小沢多仲	小沢九郎兵衛・小沢求馬・柴田九右衛門	3-4	B	1	79		11
80	(江戸運送鑄錢船船印及びまねきに付伺書)	(明和・安永期)9月	佐々木政右衛門		3-4	B	1	80		11
81	書状(山野辺様知行所取立に付書状)	(明和・安永期)10月5日	(小沢)九郎兵衛	小沢兵次郎・小沢逸平・柴田九右衛門	3-4	B	1	81		11
82	乍恐以書付奉願候事(鑄錢会所掛札に付願)	(明和・安永期)			3-4	B	1	82		11
83	(小沢九郎兵衛鑄錢に付覚)	(明和・安永期)			3-4	B	1	83		11
84	(小沢九郎兵衛勤方に付定書)	(明和・安永期)			3-4	B	1	84		11
85	(砂鉄吹方職人雇入に付小沢九郎兵衛訓戒)	(明和・安永期)			3-4	B	1	85		11
86	口上書(鑄錢仕法座方取納に付上申書)	(明和・安永期)			3-4	B	1	86		11
87	(水戸砂鉄鑄錢会所看板問合)	(明和・安永期)			3-4	B	1	87		11
88	(良貨砂鉄を以鑄錢致候書付)	(明和・安永期)			3-4	B	1	88		11
89	乍恐以書付奉願上候(小梅鑄錢所廃止後鍋鑄立細工致方に付願)	慶応元年11月	願人左門	勝手方役人中	3-4	B	1	89		11
90	西浦賀長五郎船贈り状之事	亥(江戸期)9月5日	水戸殿御用所	見志間村小川伝治郎	3-4	B	1	90		11

②絵図

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(鑄錢場絵図)	子(明和5年)5月28日	小沢九郎兵衛		3-4 B 2 1	図110

(5) 諸鑄錢(冊子)

①各地域

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	文政度鑄錢願書	文政11年8月		奉行所	3-5 A 1 1	11
2	鑄錢座目論書上帳	天保12年12月	立原伝重		3-5 A 1 2 1	11
3	鑄錢司由緒並手続書	安政3年8月25日	鑄錢司大内吉太郎・同後見松見半齋		3-5 A 1 2 2	11
4	鑄錢方手控	慶応元年10月			3-5 A 1 3	11
5	黄銅錢(富国強兵錢)鑄錢の件	卯(江戸期)3月			3-5 A 1 4	11
6	新錢座諸道具図	(江戸期)			3-5 A 1 5	11
7	大坂鑄錢座職人増賃銀改正並野扶持心付之控	(江戸期)	大坂鑄錢座		3-5 A 1 6	11

8	黄銅錢鑄錢願書	(江戸期)3月	黄銅究理頭取由良信濃守家来古谷七郎・他2名		3-5	A	1	7		11
---	---------	---------	-----------------------	--	-----	---	---	---	--	----

②諸帳簿

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	上田職人抱人用金仕分帳	明和8年3月	易本茂七		3-5	A	2	1	11
2	(鑄錢所より四文錢受取覚)	慶応3年4月	江戸鑄錢所大内進・佐藤時之輔	両替所本ノ衆・御役人衆	3-5	A	2	2	11
3	大吹方元鞆御仕懸直方御入料大図調	慶応3年6月	鑄錢方		3-5	A	2	3	11
4	(大吹元鞆御仕懸直方江御用意諸代並色品御買上御入料家々懸高調)	慶応3年6月	鑄錢方見届石川直七郎		3-5	A	2	4	11

(5)諸鑄錢(一紙)

①一紙

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	天保錢略図	(天保期)			3-5	B	1	1	11
2	(周防守御筆文久錢文字原筆)	(文久期)			3-5	B	1	2	11
3	指上申口上書(鑄錢吹所普請入札に付口上書)	申(万延元年)7月	石巻山門町松垣屋与兵衛	石巻御町年寄中	3-5	B	1	3	11
4	(鑄錢方吹直錢上納手形)	丑(江戸期)6月15日	川間栄三	両替所本人衆・役人衆	3-5	B	1	4	11
5	鑄錢目方書	(江戸期)			3-5	B	1	5	11
6	覚(火床設置に付再案)	(江戸期)			3-5	B	1	6	11
7	(石巻鑄錢場踏鞆取付願書)	(江戸期)			3-5	B	1	7	11

②巻物

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	仙台鑄錢図解	(享保13年)			3-5	B	2	1	巻293~307
2	錢座之図	(江戸期)			3-5	B	2	2	巻308~319

③絵図

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	仙台鑄錢場図	(天明期)			3-5	B	3	1	図111.112
2	浅草橋場町百文錢吹場所新規建絵図面	天保6年			3-5	B	3	2	図113.114
3	百文錢方役並吹場所役人長屋等絵図面	天保6年			3-5	B	3	3	図115~119
4	橋場村鑄錢座之絵図	(天保期)			3-5	B	3	4	図120
5	橋場下吹所絵図	万延元年5月			3-5	B	3	5	図121~124
6	新規困込地模様替橋場下吹所総絵図面	万延元年5月			3-5	B	3	6	図125~128
7	新規困込地模様替橋場下吹所総絵図面	万延元年5月			3-5	B	3	7	図129~131
8	(難波村鑄錢出張所之近景合図)	慶応元年2月			3-5	B	3	8	図132~134
9	御吹所絵図(浅草橋場町鑄錢座御吹所絵図)	(江戸期)			3-5	B	3	9	図135~139
10	(浅草真崎鑄錢役所絵図)	(江戸期)			3-5	B	3	10	図140

11	(鑄錢場吹所繪図)	(江戸期)			3-5	B	3	11		図141~ 143
----	-----------	-------	--	--	-----	---	---	----	--	--------------

IV札・紙幣

(1)宇治山田・山田羽書(冊子)

①会合所記録

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	御公儀金付貸之儀に付御吟味之上支配人辻市郎右衛門杉木佐兵衛後見浅井孫右衛門被仰渡候証文三通之写	明和5年6月			4-1 A 1 1	12
2	御奉行松田河内守様一件江戸寺社御奉行所江願書写	安永3年			4-1 A 1 2	12
3	御奉行堀田土佐守様御在勤御組方金諸事控	寛政10年1月			4-1 A 1 3	12
4	御奉行寛越前守様御在勤寂照寺施興金御願一件	文化2年11月			4-1 A 1 4	12
5	野村太次兵衛持分天木町地面二而同町源七と申すもの古金堀出し一件落着御役所江差上候書面之写	文化4年2月16日			4-1 A 1 5	12
6	關所金御預り之一件	文化6年1月			4-1 A 1 6	12
7	御金取扱所土蔵願引留	文政元年7月			4-1 A 1 7	12
8	田中町一件留	文政2年11月			4-1 A 1 8	12
9	御奉行星野丹後守様御代恵川半九郎同人倅東平代兼芝田為八郎御召一件始末引留	文政9年4月			4-1 A 1 9	12
10	御会合御仕法に付御寄合之控	文政11年1月			4-1 A 1 10	12
11	御組方金諸事控添	天保5年6月			4-1 A 1 11	12
12	柴田日向守様御代御金拝借覚書	天保8年10月			4-1 A 1 12	12
13	落合能登守様御代熨斗目着用致帯刀候発端御尋被遊候に付書面を以奉申上候覚書	天保14年5月	(羽書)取締役所		4-1 A 1 13	12
14	御預金口々利足引下ケ願一件仮書	弘化2年6月			4-1 A 1 14	12
15	御奉行太田志摩守様御代御役所御焼失に付相詰候より御普請出来御窺始終覚書	弘化2年11月26日			4-1 A 1 15	12
16	御預り御公儀金之儀に付御尋被遊候一件	弘化2年11月～弘化3年			4-1 A 1 16	12
17	上納御利足不足に付出方相談並御用所仕法立に付御役所江御歎願申上候一件仮書	嘉永5年5月			4-1 A 1 17	12
18	廻文帳	嘉永5年11月～安政2年10月			4-1 A 1 18	12
19	御奉行山口丹波守様御永勤江戸寺社奉行所江願書写	嘉永7年			4-1 A 1 19	12
20	諸願出方旧復願	安政6年6月			4-1 A 1 20 1	12
21	口上(文箱差上に付口上)	(江戸期)2月20日	小津代田弥兵衛・長谷川代古川仙助	古森	4-1 A 1 20 2	12
22	乍恐奉願上口上(諸願筋出方に付願書)	安政6年6月	羽書取締役		4-1 A 1 20 3	12
23	(奉行所へ出方に付願書)	安政6年6月	羽書取締役		4-1 A 1 20 4	12
24	雑事日記	万延元年	芝田景保		4-1 A 1 21	12
25	西田七左衛門地車願一条控	慶応元年9月3日			4-1 A 1 22	12
26	伯州帰旦一件引留	(江戸期)			4-1 A 1 23	12

27	御金地所貸証文	(江戸期)			4-1	A	1	24		13
28	廻文帳	(明治元年)			4-1	A	1	25		13
29	羽書株四百四人御請印形帳	寛政2年12月	(羽書)取締役・羽書年行事・山田三方	山田奉行所	4-1	A	1	26		13

②取締役御免並跡役願

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リ-ルNo.
1	大河内肥前守様御代恵川判九郎御役御免之願並倅藤平江跡役被仰付候始末日記抜書	文化9年9月			4-1	A	2	1	13
2	大河内肥前守様御代野村太次兵衛御役御免之願並倅植次郎江跡役被仰付候始末日記抜書	文化10年2月			4-1	A	2	2	13
3	大河内肥前守様御代伊藤与四兵衛倅齊吾見習願控	文化12年9月			4-1	A	2	3	13
4	高井山城守様御代伊藤与四兵衛御役御免願倅齊吾跡役被仰付候控	文化13年8月			4-1	A	2	4	13
5	高井山城守様御代永野与兵衛倅篤五郎見習勤御願控	文化15年2月			4-1	A	2	5	13
6	高井山城守様御代永野与兵衛御役御免願跡役倅篤五郎江被仰付候控	文政3年2月			4-1	A	2	6	13
7	星野丹後守様御代古森善右衛門倅周蔵見習勤御願控	文政4年9月			4-1	A	2	7	13
8	星野丹後守様御代野村太治兵衛倅周吉見習勤御願控	文政5年6月			4-1	A	2	8	13
9	星野丹後守様御代恵川半九郎倅東平見習勤御願控	文政10年2月			4-1	A	2	9	13
10	牧野長門守様御代恵川半九郎御役御免願跡役倅東平江被仰付候控	文政11年8月			4-1	A	2	10	13
11	牧野長門守様御代古森善右衛門御役御免願跡役倅宣三郎江被仰付候控	文政12年3月			4-1	A	2	11	13
12	牧野長門守様御代野村太次兵衛御役御免願跡役倅三作江被仰付候控	文政12年9月			4-1	A	2	12	13
13	牧野長門守様御代村井与四郎倅寛二見習勤御願控	文政13年5月			4-1	A	2	13	13
14	金森山城守様御代野村太次兵衛病身に付御役御免願跡役倅太六江被仰付候控	天保4年			4-1	A	2	14	13
15	金森山城守様御代村井与四郎病死に付御届並倅寛二江跡役被仰付候覚	天保5年7月			4-1	A	2	15	13
16	金森山城守様御代永野与兵衛病死に付御届並倅和作江跡役被仰付候覚書	天保5年10月			4-1	A	2	16	13
17	柴田日向守様御代伊藤与四兵衛倅敬輔見習勤御願覚書	天保10年10月			4-1	A	2	17	13
18	柴田日向守様御代村井元三郎江羽書取締役被仰渡候覚書	天保11年4月			4-1	A	2	18	13
19	落合能登守様御代恵川半九郎病死に付御届吉五郎江御役被仰付候覚	天保12年9月			4-1	A	2	19	13
20	御奉行所太田志摩守様御代野村太次兵衛中正儀親子不和合家事不取締に付御役御免被仰渡跡御役伯父幸五郎江被仰付候始末覚書	弘化2年12月25日～ 弘化3年2月			4-1	A	2	20	13
21	山口丹波守様御代伊藤与四兵衛辞役願右跡役尾崎平馬江被仰付候一件引留	安政3年4月			4-1	A	2	21	13
22	山口丹波守様御代永野与兵衛死去に付倅貞輔江御役被仰付候控	安政3年8月			4-1	A	2	22	13

③取締役所記録

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号					リールNo.
1	諸書留	天保2年～安政3年			4-1	A	3	1	1	14
2	(羽書判摺立見習に付先例)	江戸期			4-1	A	3	1	2	14
3	羽書引替店宇仁田仁兵衛退役願相続一件	天保10年10月			4-1	A	3	2		14
4	御奉行太田志摩守様御代御領御公儀金羽書御手当金御利足両三年内納之処御尋並無余儀致皆上納候覚書	弘化2年11月17日～ 弘化3年1月24日			4-1	A	3	3		14
5	太田志摩守様御代先年溜羽書之内千二百両御貸付之処此度両会合所共御取立被遊候而金千二百両御下ケ被成下候覚書	弘化3年6月10日			4-1	A	3	4		14
6	太田志摩守様御代溜羽書之内千二百両御貸付之処此度両会合所共御取立被遊候而金千二百両御下ケ被成下候覚書	弘化3年6月10日			4-1	A	3	5		14
7	太田志摩守様御代汚レ羽書三百両金子二御入替被成下候覚仮書	弘化4年3月～嘉永4年3月	羽書取締役所		4-1	A	3	6	1	14
8	(天保十四年汚レ羽書入替覚)	江戸期			4-1	A	3	6	2	14
9	(羽書入替に付掛之者書上)	江戸期			4-1	A	3	6	3	14
10	羽書店賄料一条に付御役所江歎願之覚書	安政3年10月			4-1	A	3	7		14
11	(羽書増製所諸書留)	明治元年			4-1	A	3	8		14
12	(羽書増製所諸書留)	明治期	(羽書)増製所		4-1	A	3	9		14
13	銀札引替方出勤人名録	明治期			4-1	A	3	10		14

④取締役所引留

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号					リールNo.
1	日記	文化10年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	1		14
2	書留	文化10年	羽書取締役		4-1	A	4	2		14
3	引留	文化13年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	3		15
4	引留	文化14年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	4		15
5	引留	文化15年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	5		16
6	引留	文政2年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	6		16
7	引留	文政4年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	7		16
8	引留	文政5年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	8		16
9	引留	文政5年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	9		17
10	引留	文政6年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	10		17
11	引留	文政6年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	11		17
12	引留	文政7年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	12		17
13	引留	文政8年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	13		17
14	引留	文政9年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	14		18

15	引留	文政10年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	15		18
16	引留	文政10年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	16		18
17	引留	文政11年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	17		18
18	引留	文政12年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	18		18
19	引留	文政13年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	19		19
20	引留	天保2年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	20		19
21	引留	天保4年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	21		19
22	引留	天保5年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	22		19
23	引留	天保6年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	23		19
24	引留	天保7年	羽書両役(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	24		19
25	引留	天保8年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	25		20
26	引留	天保9年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	26		20
27	引留	天保10年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	27		20
28	引留	天保12年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	28		20
29	引留	天保13年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	29		20
30	引留	天保14年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	30		21
31	引留	天保15年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	31		21
32	引留	弘化2年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	32		21
33	引留	弘化3年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	33		21
34	引留	弘化4年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	34		21
35	引留	弘化5年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	35		21
36	引留	嘉永2年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	36		21
37	引留	嘉永3年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	37		21
38	引留	嘉永4年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	38		22
39	引留	嘉永5年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	39		22
40	(引留)	嘉永6年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	40		22
41	引留	嘉永7年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	41		22
42	引留	安政2年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	42		22
43	引留	安政3年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	4	43		22
44	引留仮書	万延2年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	4	44		22

⑤勤方覚

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	御奉行所高井山城守様御参府に付勤方之覚	文政3年11月			4-1 A 5 1	23

2	御奉行所星野鉄三郎様被為蒙仰候に付勤方之覚	文政3年12月			4-1	A	5	2		23
3	御奉行所星野丹後守様御参府に付勤方諸事覚	文政10年9月			4-1	A	5	3		23
4	御奉行所牧野采女様被蒙仰候に付勤方之覚	文政11年1月			4-1	A	5	4		23
5	御奉行所牧野長門守様御参府に付勤方之覚書	文政13年5月			4-1	A	5	5		23
6	御奉行所金森甚四郎様被為蒙仰候に付勤方之覚書	文政13年6月			4-1	A	5	6		23
7	御奉行所金森山城守様御参府に付勤方之覚書	天保6年6月			4-1	A	5	7		23
8	御奉行所柴田日向守様御参府に付勤方之覚書	天保11年4月			4-1	A	5	8		23
9	御奉行所三枝左兵衛様被為蒙仰候に付勤方之覚書・御逝去に付其後若殿御奥方御発駕迄	天保11年5月・天保12年1月10日			4-1	A	5	9		23
10	御奉行所落合能登守様被為蒙仰候に付勤方之覚書	天保12年閏1月			4-1	A	5	10		23
11	御奉行所柳生播磨守様被為蒙仰候に付勤方之覚	天保14年9月			4-1	A	5	11		23
12	御奉行所柳生播磨守様御参府に付勤方之覚書	天保15年9月			4-1	A	5	12		23
13	御奉行所太田運八郎様被為蒙仰候に付勤方之覚書	天保15年10月			4-1	A	5	13		23
14	御奉行所太田志摩守様御参府に付勤方之覚書	弘化4年6月			4-1	A	5	14		23
15	御奉行所小出織部様被為蒙仰候に付勤方之覚書・御逝去に付其後若殿御奥方御発駕迄	弘化4年7月・嘉永元年5月15日			4-1	A	5	15		23
16	御奉行所河野対馬守様被為蒙仰候に付勤方之覚書	嘉永元年7月			4-1	A	5	16		23
17	御奉行所河野対馬守様御参府に付勤方之覚書	嘉永3年9月			4-1	A	5	17		23
18	御奉行所渡辺肥後守様被為蒙仰候に付勤方之覚書	安政5年2月			4-1	A	5	18		23

⑥内宮貸付金記録

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	引当質物	天保9年12月	内宮年寄中		4-1 A 6 1	24
2	内宮会合所並年寄中江貸置候御金仕法相立候処利足延引に付催促駈合之上御役所江申上上納方差延御断申上候始終覚書	天保10年～天保11年2月			4-1 A 6 2	24
3	内宮会合所貸付御金利足駈合之覚	天保11年11月～天保13年1月			4-1 A 6 3	24
4	内宮会合所江貸渡置候御金御利足駈合之覚並口々上納相延し候御願一件	天保14年12月～			4-1 A 6 4	24
5	内宮会合所江貸渡置候御金御利足駈合之覚	天保15年3月			4-1 A 6 5 1	24
6	借用申金子之事(内宮会合所借用証雛形)	天保14年閏9月	内宮年寄中		4-1 A 6 5 2	24
7	借用申金子之事(内宮会合所借用証雛形)	天保14年12月	内宮年寄中		4-1 A 6 5 3	24
8	内宮会合所江貸渡置候御金御利足駈合並上納相延御役所江申上候諸仮書	天保15年12月	(羽書)取締役会所		4-1 A 6 6	24
9	内宮会合所江貸渡置候御金御利足駈合御役所江申上候諸覚書	弘化3年8月～弘化4年12月6日	(羽書)取締役所		4-1 A 6 7	24
10	内宮会合所並年寄中江貸付置候御金口々覚書	丙午(弘化3年)			4-1 A 6 8	24
11	内宮会合所並年寄中江貸付置候御金口々覚書	(弘化3年)			4-1 A 6 9	24

12	内宮会合所江貸付御金御利足駈合に付御役所江申上候諸覚書並御利足上納方延納願とも	嘉永元年12月～嘉永2年4月	(羽書)取締役所		4-1	A	6	10		24
13	内宮会合所江貸付御金御利足駈合に付御役所江申上候諸覚書並御利足上納方願とも	嘉永2年4月～嘉永2年8月	(羽書)取締役所		4-1	A	6	11		24
14	内宮会合所江貸付御金御利足駈合並再歎願に付御役所江申上候覚書其外御利足上納方願共	嘉永2年9月～	(羽書)取締役所		4-1	A	6	12		24
15	内宮会合所江貸付御金御利足駈合並再歎願に付御役所江申上候覚書其外御利足上納願共	嘉永3年7月～嘉永3年10月8日	(羽書)取締役所		4-1	A	6	13		24
16	和議取結之覚	嘉永3年9月20日	羽書取締役	内宮御会合御衆中	4-1	A	6	14		25
17	和議取結之覚	嘉永3年9月20日	内宮年寄中	羽書取締役御衆中	4-1	A	6	15		25
18	内宮会合所江貸付御金質地立会受取方並其後駈合之覚	嘉永3年10月9日～嘉永3年12月8日	(羽書)取締役所		4-1	A	6	16		25
19	内宮会合所江貸付御金濟方仕方駈合之覚	嘉永3年12日	(羽書)取締役所		4-1	A	6	17		25
20	内宮会合所江貸付御金濟方仕法駈合之覚	嘉永5年1月	羽書取締役所		4-1	A	6	18		25
21	内宮会合所江貸付御金濟方仕法中駈合之覚	安政2年1月	羽書取締役所		4-1	A	6	19		25
22	御預り金口々貸付証文を以返上納一件引留	安政2年11月			4-1	A	6	20		25
23	御預り金口々貸付証文を以返上納一件之続引留	安政2年11月			4-1	A	6	21		25
24	御宮懸引留	安政2年11月			4-1	A	6	22		25
25	御預り金皆上納一件之続引留	安政3年1月			4-1	A	6	23		25
26	申合一札	(安政4年)8月			4-1	A	6	24		25
27	会合所預り金且町在貸付金之高書付並差引右利足受払差引之覚	江戸期			4-1	A	6	25		25

⑦羽書記録

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	羽書三十六両切捨申候一件之控	寛政6年4月7日	年行事・取締役		4-1	A	7	1	26	
2	御奉行堀田土佐守様御在勤羽書御用御手当金被仰渡一件	寛政13年1月			4-1	A	7	2	26	
3	文化七年年羽書引替日記書抜	文化7年			4-1	A	7	3	26	
4	御金取扱場所願一件並諸事日次控	文化9年3月			4-1	A	7	4	26	
5	御用人石田林右衛門殿松田源右衛門殿より当仲間江極内々被仰聞候羽書之儀逢対一件留	文化9年			4-1	A	7	5	26	
6	覚(羽書反古代銀上納書)	文政6年9月	出口新左衛門	三方会合所衆中・羽書年行事衆中・羽書取締役衆中	4-1	A	7	6	26	
7	御差紙到来より引付仮書溜羽書之儀に付取締役江御尋仰聞候引留内	文政7年8月9日～文政7年12月	羽書取締役		4-1	A	7	7	26	
8	寛政五癸丑年引留書抜御役所江差上候控	文政7年9月	羽書取締役		4-1	A	7	8	26	
9	(溜羽書に付書上控)	甲申(文政7年)11月			4-1	A	7	9	26	
10	申五月三日より羽書一件御添削相濟候仮書	文政7年			4-1	A	7	10	1	26
11	(御遷宮に付御寄付奉希願書)	子9月	御師橋村吉太夫		4-1	A	7	10	2	26
12	溜羽書利足之儀に付御召一件	文政11年10月	取締役		4-1	A	7	11		26

13	溜り羽書之儀に付御組頭中江内談並魚問屋共江貸渡候仕法内談之覚仮書	文政12年10月～天保2年11月	取締役会所		4-1	A	7	12		26
14	溜羽書之内会合所江拝借被相願候処対談取継尚亦千両程拝借被致候並宇治会合所江二百両拝借被致候御達之覚書	文政12年12月			4-1	A	7	13	1	26
15	(溜羽書受取書)	丑(文政12年)12月	前田又六・有賀修蔵	羽書三役中	4-1	A	7	13	2	26
16	溜羽書之内会合所江拝借相願被致候一件仮書	文政12年12月25日			4-1	A	7	14		26
17	溜羽書一件相談控	文政13年1月	取締役会所		4-1	A	7	15		26
18	溜り羽書御貸渡に付御組頭中江内談之上御手当金利息に而暫取賄引請之覚書	文政13年1月			4-1	A	7	16		26
19	溜羽書御貸渡に付内々取締役江御組頭より御尋書見並惣大夫会合所江千両宛御貸付被遊候一件	文政13年12月7日～天保3年4月29日			4-1	A	7	17		26
20	羽書新札株分にて会合所江拝借相願候由にて御用人御組頭中より内々御尋並御備羽書二千両株分にて会合所見並惣大夫江御貸渡覚書	文政13年12月			4-1	A	7	18		26
21	正月十五日勘定御届御伺より溜羽書御貸付御尋御伺限月返済御願一件・非常之節目印幟御願一件	天保2年1月			4-1	A	7	19		26
22	溜羽書御貸渡一件	天保3年3月			4-1	A	7	20		26
23	御備羽書二千両株方にて会合所見並惣大夫江千両宛御貸渡之処御取立之上尚又二千両先年之通御備二相成候覚書	天保3年3月			4-1	A	7	21		26
24	溜り羽書之内河崎町取次にて魚問屋中江貸渡並限月返納之覚書	天保3年10月			4-1	A	7	22		26
25	溜り羽書之儀に付御組頭中より内分御尋並御金拝借御願申上候覚	天保4年9月			4-1	A	7	23		26
26	(溜羽書諸書留)	未(天保6年)			4-1	A	7	24		27
27	御備羽書二千両之内千両金子二引替上納覚書溜羽書之内金子と御入替御願申上候処千両程御入替被成下候覚書	天保7年10月			4-1	A	7	25		27
28	御備羽書二千両之内千両金子二引替上納納覚	天保7年10月			4-1	A	7	26		27
29	乍恐書付を以御歎願奉申上候御事(羽書用紙損耗分償方歎願書)	元治元年9月	出口新左衛門	三方会合衆中・羽書年行事衆中・羽書取締役衆中	4-1	A	7	27		27
30	乍恐御歎願奉申上候御事(羽書用紙上納価格引上方歎願書)	元治元年10月	出口新左衛門	三方会合衆中・羽書年行事衆中・羽書取締役衆中	4-1	A	7	28		27
31	乍恐書付を以御歎願奉申上候御事(羽書用紙損耗分償方歎願書)	元治元年10月	出口新左衛門	三方会合衆中・羽書年行事衆中・羽書取締役衆中	4-1	A	7	29		27
32	羽書関係書留	江戸期	芝田正常		4-1	A	7	30		27
33	山田羽書書留	江戸期			4-1	A	7	31		27
34	公事諸願之節御評席出方先例之書抜	江戸期			4-1	A	7	32		27
35	年行事申合候条々控	江戸期			4-1	A	7	33	1	27
36	両分座席格式控	江戸期			4-1	A	7	33	2	27
37	(羽書復古上納書)	江戸期			4-1	A	7	34		27

38	御請一札(羽書増製に付用紙調進請書)	明治2年10月	濃州岐阜本町出口新左衛門代請人出雲屋利兵衛	羽書増製所	4-1	A	7	35		27
39	(羽書引換書上)	辛未(明治4年)10月8日			4-1	A	7	36		27
40	(羽書引換書上・別本)	辛未(明治4年)10月8日			4-1	A	7	37		27
41	上(羽書借入分返納日延願)	明治4年11月	田中中世古町志毛井要	羽書引換所	4-1	A	7	38		27
42	銀札調査簿	(明治期)			4-1	A	7	39		27
43	御県庁へ差上候勘定書控写	(明治期)			4-1	A	7	40		27
44	(山田羽書履歴書上)	(明治期)			4-1	A	7	41		27
45	奉差上一札(羽書引替御手当金貸付の儀心得書)	(明治期)			4-1	A	7	42		27

⑧羽書手鑑

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	羽書手鑑大組之分	寛政3年11月	三方・年行事・取締役		4-1	A	8	1	28
2	羽書手鑑小組之分	寛政3年11月	三方・年行事・取締役		4-1	A	8	2	28
3	羽書手鑑三方会合判之分	寛政3年11月	三方・年行事・取締役		4-1	A	8	3	28
4	羽書手鑑大組之分	(江戸期)	三方・年行事・取締役		4-1	A	8	4	28
5	羽書手鑑小組之分	(江戸期)	三方・年行事・取締役		4-1	A	8	5	28
6	新羽書手鑑	明治元年			4-1	A	8	6	28
7	新羽書手鑑	明治元年			4-1	A	8	7	28

⑨諸帳簿

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	羽書下組大組三組小組十六組合二百一人御上納金請取覚	寛政4年			4-1	A	9	1	28
2	羽書上組大組三組小組十七組合二百三人御上納金請取覚	寛政5年2月			4-1	A	9	2	28
3	羽書下組大組三組小組十六組合二百一人御上納金請取覚	寛政5年2月			4-1	A	9	3	28
4	羽書上組大組三組小組十七組合二百三人御上納金請取覚	寛政7年2月	三役中		4-1	A	9	4	28
5	羽書下組大組三組小組十六組合二百一人御上納金請取覚	寛政7年2月	三役中		4-1	A	9	5	28
6	上組二百三人羽書積金上納取立帳	寛政8年	三方・年行事・取締役		4-1	A	9	6	28
7	下組二百一人羽書積金上納取立帳	寛政8年	三方・年行事・取締役		4-1	A	9	7	28
8	羽書下組大組三組小組十六組合二百一人御上納金請取覚	寛政9年2月	三役中		4-1	A	9	8	28
9	羽書上組大組三組小組十七組合二百三人御上納金請取覚	寛政11年2月	三役中		4-1	A	9	9	28
10	羽書摺立中諸事小入用帳	文化13年			4-1	A	9	10	28
11	古札切捨小入用帳	文化13年			4-1	A	9	11	28
12	羽書摺立中諸事小入用帳	文化14年			4-1	A	9	12	28
13	御役所より預り金並貸渡払之控	文政4年11月			4-1	A	9	13	28
14	摺立中小入用帳	文政5年閏1月			4-1	A	9	14	28

15	小入用預り控	文政5年閏1月			4-1	A	9	15		28
16	古札切捨小入用帳	文政5年			4-1	A	9	16		28
17	御食用並諸入用覚	文政5年			4-1	A	9	17		28
18	勘定帳	文政5年			4-1	A	9	18		28
19	入替之度小羽書之覚	文政5年			4-1	A	9	19	1	28
20	入替之度小羽書之覚	文政13年			4-1	A	9	19	2	28
21	会合所諸収納之高且年中諸入用相 払候口々之覚	亥(文政10年)閏6月			4-1	A	9	20		28
22	羽書摺立中諸事小入用帳	文政13年1月	芝田為八郎		4-1	A	9	21		29
23	羽書摺立中御食用勘定帳	文政13年1月			4-1	A	9	22	1	29
24	羽書摺立中御取替物之覚	文政13年			4-1	A	9	22	2	29
25	古札切捨小入用帳	文政13年			4-1	A	9	23		29
26	羽書反古御荷物請取帳	文政13年	村田弥兵衛	羽書方御下役芝田為八郎	4-1	A	9	24		29
27	覚(羽書摺立用紙等購入費並人足手 間賃覚)	(江戸期)			4-1	A	9	25		29
28	諸入用控	(江戸期)			4-1	A	9	26		29
29	羽書摺換諸入用帳	明治2年12日~明治3 年5年			4-1	A	9	27		29
30	(羽書引替所貸付金勘定控)	巳(明治2年)~午(明 治3年)			4-1	A	9	28		29
31	覚(羽書引替所貸付金勘定覚)	巳(明治2年)~未(明 治4年)			4-1	A	9	29		29
32	記(拝借金上納帳簿)	明治3年11月	河崎町井坂徳兵衛・北 川治郎兵衛・権田長右 衛門		4-1	A	9	30		29
33	(羽書受取帳)	午(明治3年)			4-1	A	9	31		29
34	記(拝借金上納帳簿)	明治4年4月	河崎町井坂徳兵衛・北 川治郎兵衛・権田長右 衛門	渡会県役所	4-1	A	9	32		29
35	覚(羽書受取覚)	未(明治4年)			4-1	A	9	33		29
36	引替所一ヶ年分諸費見込	壬申(明治5年)2月29 日			4-1	A	9	34		29
37	(準備金利足書上)	壬申(明治5年)11月 ~癸酉(明治6年)11 月			4-1	A	9	35		29
38	山田松坂鳥羽銀札引替下控	明治6年6月17日			4-1	A	9	36		29
39	(貸付金返納帳)	明治6年			4-1	A	9	37		29
40	(貸付金勘定帳)	(明治期)			4-1	A	9	38		29
41	(羽書引替帳)	(明治期)			4-1	A	9	39		29
42	押印札諸入用渡帳	(明治期)			4-1	A	9	40		29
43	押印手間賃並小買物渡帳	(明治期)			4-1	A	9	41		29
44	給金番賃帳	(明治期)			4-1	A	9	42		29
45	諸入費渡帳	(明治期)			4-1	A	9	43		29
46	(諸入費渡帳)	(明治期)			4-1	A	9	44		29
47	銀札引換諸入費渡帳諸給金番賃共	(明治期)			4-1	A	9	45		29

48	羽書引替所諸道具売払値段	(明治期)			4-1	A	9	46		29
49	(返納積帳)	(明治期)			4-1	A	9	47		29

⑩羽書仕拵勘定帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	羽書仕拵勘定帳	文化8年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	1	30
2	御手当羽書仕拵勘定覚	文化14年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	2	30
3	御手当羽書仕拵勘定覚	文化14年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	3	30
4	御手当羽書仕拵勘定覚	文化14年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	4	30
5	羽書仕拵勘定帳	文化14年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	5	30
6	羽書仕拵勘定帳	文化14年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	6	30
7	羽書仕拵勘定帳	文化14年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	7	30
8	羽書仕拵勘定帳	文政6年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	8	30
9	羽書仕拵勘定帳	文政6年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	9	30
10	羽書仕拵勘定帳	文政6年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	10	30
11	羽書仕拵勘定帳	文政6年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	11	30
12	羽書仕拵勘定帳	文政6年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	12	30
13	羽書仕拵勘定帳	天保2年6月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	13	30
14	羽書仕拵勘定帳	天保8年5月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	14	30
15	羽書仕拵勘定帳	天保14年6月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	15	30
16	羽書仕拵勘定帳	嘉永2年閏4月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	16	30
17	羽書仕拵勘定帳	安政2年4月	山田三方・羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	10	17	30

⑪溜羽書勘定帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	溜羽書勘定帳	文化13年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	1	30	
2	溜羽書勘定帳	文化14年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	2	30	
3	溜羽書勘定帳	文化2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	3	30	
4	溜羽書勘定帳	文政5年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	4	1	30
5	溜羽書勘定帳	文政6年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	4	2	30
6	溜羽書勘定帳	文政7年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	5	30	
7	溜羽書勘定帳	文政8年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	6	30	
8	溜羽書勘定帳	文政9年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	7	30	
9	溜羽書勘定帳	文政10年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	8	30	
10	溜羽書勘定帳	文政11年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	(御奉行所)	4-1	A	11	9	30	

11	溜羽書勘定帳	文政12年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	10		30
12	溜羽書勘定帳	天保2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	11		30
13	溜羽書勘定帳	天保3年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	12		30
14	溜羽書勘定帳	天保4年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	13		30
15	溜羽書勘定帳	天保5年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	14		30
16	溜羽書勘定帳	天保6年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	15		30
17	溜羽書勘定帳	天保7年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	16		30
18	溜羽書勘定帳	天保9年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	17		30
19	溜羽書勘定帳	天保10年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	18		30
20	溜羽書勘定帳	天保11年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	19		30
21	溜羽書勘定帳	天保12年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	(御奉行所)	4-1	A	11	20		30
22	溜羽書勘定帳	天保13年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	21		30
23	溜羽書勘定帳	天保14年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	22		30
24	溜羽書勘定帳	天保15年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	23		30
25	溜羽書勘定帳	弘化2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	24		30
26	溜羽書勘定帳	弘化3年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	25		30
27	溜羽書勘定帳	弘化4年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	26		30
28	溜羽書勘定帳	弘化5年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	27		30
29	溜羽書勘定帳	嘉永2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	28		30
30	溜羽書勘定帳	嘉永4年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	29		30
31	溜羽書勘定帳	嘉永5年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	30		30
32	溜羽書勘定帳	嘉永6年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	31		30
33	溜羽書勘定帳	嘉永7年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	32		30
34	溜羽書勘定帳	安政2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	33		30
35	溜羽書勘定帳	安政3年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	34		30
36	溜羽書勘定帳	安政4年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	35		30
37	溜羽書勘定帳	安政5年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	36		30
38	溜羽書勘定帳	安政6年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	37		30
39	溜羽書勘定帳	安政7年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	38		30
40	溜羽書勘定帳	万延2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	39		30
41	溜羽書勘定帳	万延2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	40		30
42	溜羽書勘定帳	文久2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	41		30
43	溜羽書勘定帳	文久3年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	42		30

44	溜羽書勘定帳	文久4年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	43		30
45	溜羽書勘定帳	文久4年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	44		30
46	溜羽書勘定帳	元治2年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	45		30
47	溜羽書勘定帳	慶応3年1月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	御奉行所	4-1	A	11	46		30

⑫羽書摺立引留

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	引留	文政12年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	1		31
2	引留	文政13年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	2		31
3	引留	文政13年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	3		31
4	引留	天保2年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	4		31
5	引留	天保6年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	5		31
6	引留	天保7年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	6		31
7	引留	天保7年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	7		32
8	引留	天保8年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	8		32
9	引留	天保12年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	9		32
10	引留	天保13年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	10		32
11	引留	天保13年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	11		32
12	引留	天保14年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	12		33
13	羽書摺立覚書	弘化4年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	13		33
14	羽書引留	弘化5年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	12	14		33
15	羽書引留	嘉永元年	(羽書年行事・羽書取締役)		4-1	A	12	15		33
16	羽書引留	嘉永2年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	16		33
17	羽書引留	嘉永6年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	17		33
18	羽書引留	安政2年	羽書年行事・羽書取締役		4-1	A	12	18		33

⑬山田地域諸記録

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	銭当り覚書	(天明元年12月～天明2年1月)			4-1	A	13	1		34
2	覚書(山田人名書上)	文政7年			4-1	A	13	2		34
3	覚書(山田人名書上)	文政7年10月			4-1	A	13	3		34
4	富附之者名前	文政12年			4-1	A	13	4		34
5	出入之覚	(江戸期)			4-1	A	13	5		34
6	会合所行済金受取小割帳	(江戸期)			4-1	A	13	6		34
7	下郷より差出候銀代年貢覚	(江戸期)			4-1	A	13	7		34

8	(頂戴銀受取書)	明治3年12月	会所	駒田村	4-1	A	13	8		34
9	宇治山田授産所損益金明細書	辛未(明治4年)8月~ 壬申(明治5年)6月	宇治山田授産所		4-1	A	13	9		34
10	乍恐御歎願奉申上口上(拝借金返済延期願)	明治4年3月	田尻村庄屋森伊三郎・ 田尻村肝煎北川善助	羽書引替所	4-1	A	13	10		34
11	貸付金高調帳	壬申(明治5年)			4-1	A	13	11		34
12	授産所手当金御引渡之證	(明治期)			4-1	A	13	12		34
13	(授産所受払差引書上)	(明治期)			4-1	A	13	13		34

(1)宇治山田・山田羽書(一紙)

①羽書役所関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	覚(会合所預り金受取書)	元文2年6月6日	三方会合所	村松藤兵衛	4-1	B	1	1	34
2	奉差上一札(羽書方御用向執筆糧給金増額に付礼状)	寛政11年1月	岩淵町芝田為右衛門・ 親類請人加納彦右衛門	羽書年行事衆中・羽書取締役衆中	4-1	B	1	2	34
3	(公儀拝借金借用証文)	文化6年1月	羽書取締役村井与四郎・他5名		4-1	B	1	3	34
4	覚(羽書反古代銀上納書付)	文化14年11月	岐阜出口新左衛門	三方会合衆・羽書年行事衆中・羽書取締役衆中	4-1	B	1	4	34
5	奉願上口上(非常之節目印として木綿小幟使用願)	卯(江戸期)3月	羽書取締役		4-1	B	1	5	34
6	奉願上口上(非常之節目印として木綿小幟使用願)	卯(江戸期)3月	(羽書取締役)		4-1	B	1	6	34
7	奉願上口上(非常之節目印として木綿小幟使用願)	卯(江戸期)4月	羽書取締役		4-1	B	1	7	34
8	(利足金駈合に付内々書状)	(江戸期)2月30日	鈴木源右衛門	芝田為八郎	4-1	B	1	8	34
9	(御役所にて羽書取締に付相談書付)	(江戸期)3月9日			4-1	B	1	9	34
10	(御役所にて羽書取締に付相談書付)	(江戸期)3月14日			4-1	B	1	10	34
11	(帰府に付御品頂戴礼状)	(江戸期)3月18日	大島普兵衛	羽書取締中	4-1	B	1	11	34
12	(役所勤之書面に付書付)	(江戸期)12月10日			4-1	B	1	12	34
13	(宇仁田仁兵衛書面不首尾に付相談呼出状)	(江戸期)12月10日	中西弥一郎・堤順助	谷兵部	4-1	B	1	13	34
14	申合一札(寛政二年御改正以後手当積金仕法之趣意)	(江戸期)	羽書年行事	羽書取締役	4-1	B	1	14	34
15	申合一札(寛政二年御改正以後手当積金預願)	(江戸期)	羽書年行事	羽書取締役中	4-1	B	1	15	34
16	申合一札(寛政二年御改正以後手当積金預願)	(江戸期)	羽書年行事	(羽書取締役中)	4-1	B	1	16	34
17	申合一札(寛政二年御改正以後手当積金仕法之定書)	(江戸期)	羽書年行事四家		4-1	B	1	17	34
18	申合一札(寛政二年御改正以後手当積金仕法之趣意)	(江戸期)	羽書年行事	羽書取締役中	4-1	B	1	18	34
19	申合一札(寛政二年御改正以後手当積金増加分受取)	(江戸期)	羽書年行事		4-1	B	1	19	34
20	貸付金規則	(江戸期)			4-1	B	1	20	34
21	(用向に付呼出状)	(江戸期)	羽書取締役	番所当番	4-1	B	1	21	34

②羽書摺立関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	覚(羽書引請高並羽書摺立高書上)	午(文化7年)			4-1	B	2	1	34
2	奉差上一札(羽書押替仕拵入用金預り証文)	文化12年12月5日	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	奉行所	4-1	B	2	2	34
3	差上申一札(羽書押替仕拵入用金預り証文)	文化13年2月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	前田又六・吉野庄八・伊藤吉次郎・内田武左衛門	4-1	B	2	3	34
4	差上申一札(羽書押替仕拵入用金預り証文)	文化13年3月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	前田又六・吉野庄八・伊藤吉次郎・内田武左衛門	4-1	B	2	4	34
5	差上申一札(羽書押替仕拵入用金預り証文)	文化13年4月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	前田又六・吉野庄八・伊藤吉次郎・内田武左衛門	4-1	B	2	5	34
6	一札(羽書用紙過分漉立に付余紙代金拝借証)	文化13年	岐阜出口新左衛門	丸井勘解由・永野与兵衛	4-1	B	2	6	34
7	惣差引目録(羽書仕拵等入用帳)	文化14年5月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方会所	山田奉行所	4-1	B	2	7	34
8	惣差引目録(羽書仕拵等入用帳)	文化14年5月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方会所	(山田奉行所)	4-1	B	2	8	34
9	(新札摺立高古札引替高書上)	文政6年4月21日	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	山田奉行所	4-1	B	2	9	34
10	奉申上口上(新羽書古札入替に付口上)	文政6年4月21日	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	山田奉行所	4-1	B	2	10	34
11	覚(羽書仕拵諸入用金残高受取書)	文政6年5月13日	小海川鯨・新井兵右衛門・矢野平大夫	山田三方・羽書年行事・羽書取締役	4-1	B	2	11	34
12	惣差引目録(羽書仕拵入用帳)	文政6年5月	羽書取締役・羽書年行事・山田三方	山田奉行所	4-1	B	2	12	34
13	羽書紙納日割書	巳(江戸期)2月25日	野呂栄之助		4-1	B	2	13	34
14	(新古札引替日限延引に付其筋江可申達書状)	未(江戸期)4月2日	山田三方	宛所	4-1	B	2	14	34
15	(羽書新旧札引替被仰渡書付)	戌(江戸期)12月	(横村主膳・喜多左馬之介)	(会合町々当番)	4-1	B	2	15	34
16	覚(新札摺立高古札引替高書上)	(江戸期)4月1日		山田奉行所	4-1	B	2	16	34
17	奉申上口上(新羽書古札入替に付口上)	(江戸期)4月1日		(山田奉行所)	4-1	B	2	17	34
18	奉申上口上(新羽書古札入替に付口上)	(江戸期)4月1日		山田奉行所	4-1	B	2	18	34
19	(役所勤之者羽書新古引替に付届書)	(江戸期)4月1日		(山田奉行所)	4-1	B	2	19	34
20	(羽書新古入替に付役所にて相談書付)	(江戸期)12月8日			4-1	B	2	20	34
21	(羽書摺立引替切捨高書上)	(江戸期)			4-1	B	2	21	34
22	覚(引請羽書高羽書摺立高書上)	(江戸期)			4-1	B	2	22	34
23	差上申一札(羽書増製に付勤方之箇条書)	明治元年12月		羽書増製所	4-1	B	2	23	34
24	覚(山田羽書増製に付絵府拝借証)	明治元年12月	野呂栄之助		4-1	B	2	24	34

③溜羽書

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	(溜羽書入替金受取控)	文化8年8月	羽書取締役伊藤與兵衛・他5名	山田奉行所	4-1	B	3	1	34
2	奉差上一札(溜羽書引替下ヶ金預り証文)	文政8年8月	羽書取締役惣代永野与兵衛・野村太次兵衛・恵川半九郎	奉行所	4-1	B	3	2	34
3	(溜羽書不相成心配に付相談之趣上申書)	寅(文政13年)1月	羽書取締役		4-1	B	3	3	34
4	奉申上口上(溜羽書貸出に付願書)	天保2年2月26日	羽書取締役	御用人大嶋晋兵衛	4-1	B	3	4	34
5	奉申上口上(溜羽書貸出に付願書)	天保2年3月11日	羽書取締役	御勝手	4-1	B	3	5	34

6	奉申上口上(溜羽書貸出に付口上)	天保2年3月28日	羽書取締役	山田奉行所組頭	4-1	B	3	6	34
7	奉申上口上(溜羽書貸出に付口上)	天保2年3月28日	羽書取締役	山田奉行所組頭	4-1	B	3	7	34
8	奉申上口上(溜羽書貸出に付口上)	天保2年3月28日	羽書取締役		4-1	B	3	8	34
9	奉申上口上(溜羽書貸出に付口上)	天保2年3月28日	羽書取締役		4-1	B	3	9	34
10	奉申上口上(溜羽書貸出に付口上)	天保2年3月28日	羽書取締役		4-1	B	3	10	34
11	奉申上口上(溜羽書利足松坂羽書通用に付口上)	申年9月	羽書取締役		4-1	B	3	11	34
12	奉申上口上(溜羽書利足松坂羽書通用に付口上)	酉年2月			4-1	B	3	12	34
13	奉申上口上(溜羽書利足松坂羽書通用に付口上)	酉年3月	山田三方会所・羽書年行事・羽書取締役		4-1	B	3	13	34
14	(溜羽書に付相談呼出状)	3月8日	与頭志賀八郎次	永野與兵衛	4-1	B	3	14	34
15	(溜羽書に付呼出状)	3月11日	役所御金方	永野與兵衛	4-1	B	3	15	34
16	奉申上口上(溜羽書増加・松坂羽書通用に付口上)				4-1	B	3	16	34
17	(溜羽書相増候に付三役申談書付)				4-1	B	3	17	34

④汚羽書

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	奉申上口上(汚羽書引替に付口上写)	文化14年12月9日	山田三方会所・羽書年行事・羽書取締役	山田奉行所	4-1	B	4	1	34
2	奉申上口上(汚羽書引替に付口上写)	文化14年12月9日	山田三方会所・羽書年行事		4-1	B	4	2	34
3	依御尋乍恐奉申上口上(汚羽書引替に付口上写)	丑(文化14年)12月9日	宇仁田仁兵衛		4-1	B	4	3	34
4	奉申上口上(汚羽書引替に付口上)	文化14年12月10日	宇仁田仁兵衛	三方会会所・羽書年行事・羽書取締役	4-1	B	4	4	34
5	覚(汚羽書等預り書)	丑(文化14年)12月18日	今沢正左衛門		4-1	B	4	5	34
6	(汚羽書に付宇仁田仁兵衛役所呼出書付写)	(江戸期)12月11日			4-1	B	4	6	34
7	奉差上一札(汚羽書引替に付口上)		宇仁田仁兵衛	三方会会所・羽書年行事・羽書取締役	4-1	B	4	7	34

⑤廻達

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	上組廻達(羽書押立に付三方会合所にて開封並株持改名等届廻文)	子(嘉永5年)3月2日	羽書年行事喜多左門・村松伊豆・谷采女	徳田造酒組中・白米右京組中・志摩藤十郎株白米右京組中他14組	4-1	B	5	1	34
2	上組廻達(新札引替日限廻文)	子(嘉永5年)4月23日	羽書年行事喜多左門・村松伊豆・谷采女	徳田造酒組中・白米右京組中・志摩藤十郎株白米右京組中他14組	4-1	B	5	2	34
3	下組回達(新札引替日限廻文)	子(嘉永5年)4月23日	羽書年行事喜多左門・村松伊豆・谷采女	丸井大夫組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	3	34
4	回達(羽書押立に付三方会合所にて開封並株持改名届廻文)	子(嘉永5年)4月	羽書年行事堤内記・喜多左門・谷采女	丸井大夫組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	4	34
5	上組廻達(新札引替日限日延廻文)	丑(嘉永6年)4月21日	羽書年行事喜多左門・村松藤大夫・谷采女	徳田造酒組中・白米右京組中・志摩藤十郎株白米右京組中他14組	4-1	B	5	5	34
6	下組廻達(新札引替日限廻文)	丑(嘉永6年)4月21日	羽書年行事喜多左門・村松藤大夫・谷采女	丸井大夫組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	6	34
7	大組廻達(新札引替日限廻文)	丑(嘉永6年)4月21日	羽書年行事喜多左門・村松藤大夫・谷采女	坂之世古新組中・八日市場新組中・宮後新組中他3組	4-1	B	5	7	34
8	上組廻達(羽書押替に付紙拵取懸り廻文)	嘉永7年1月22日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	徳田大夫組中・来田讃岐組中・白米鉄之助組中他14組	4-1	B	5	8	34

9	廻達(羽書押替に付紙拵取懸り廻文)	嘉永7年1月22日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	八日市場新組中・宮後新組中・岩淵新組中他3組	4-1	B	5	9		34
10	下組廻達(羽書押替に付紙拵取懸り廻文)	嘉永7年1月22日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	丸井大夫組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	10		34
11	回達(羽書押立に付三方会合所にて大組開封廻文)	嘉永7年2月13日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	八日市場新組中・宮後新組中・岩淵新組中他3組	4-1	B	5	11		34
12	回達(羽書押立に付三方会合所にて開封並株持改名等届廻文)	嘉永7年3月18日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	丸井大夫組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	12		34
13	上組廻達(新札引替日限廻文)	嘉永7年4月14日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	徳田造酒組中・白米右京組中・志摩藤十郎株白米右京組中他14組	4-1	B	5	13		34
14	回達(新札引替日限廻文)	嘉永7年4月	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	八日市場新組中・宮後新組中・岩淵新組中他3組	4-1	B	5	14		34
15	下組回達(新札引替日限日延廻文)	安政2年2月4日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	丸井司馬組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	15		34
16	回達(新札引替日限日延廻文)	安政2年2月4日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	八日市場新組中・宮後新組中・岩淵新組中他3組	4-1	B	5	16		34
17	上組回達(羽書引替日限日延廻文)	安政2年3月1日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	徳田造酒組中・白米右京組中・志摩藤十郎株白米右京組中他14組	4-1	B	5	17		34
18	下組回達(羽書引替日限日延廻文)	安政2年3月1日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	丸井司馬組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	18		34
19	回達(羽書判封印に付三方会合所参集廻文)	安政2年3月22日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	八日市場新組中・宮後新組中・岩淵新組中他3組	4-1	B	5	19		34
20	回達(新羽書裏判焼捨に付廻文)	安政2年3月27日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	八日市場新組中・宮後新組中・岩淵新組中他4組	4-1	B	5	20		34
21	上組回達(新羽書裏判焼捨に付廻文)	安政2年3月27日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	徳田造酒組中・白米右京組中・志摩藤十郎組中他14組	4-1	B	5	21		34
22	下組回達(新羽書裏判焼捨に付廻文)	安政2年3月27日	羽書年行事堤内記・喜多隼人・村松藤大夫	丸井司馬組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	22		34
23	下組廻達(羽書押替に付紙拵取懸り廻文)	文久3年9月15日	羽書年行事村松伊豆・谷采女・堤内記・喜多勝五郎	丸井大夫組中・桑原右大夫組中・足代大夫組中他13組	4-1	B	5	23		34
24	廻達(羽書押替に付紙拵取懸り廻文)	文久3年9月15日	羽書年行事村松伊豆・谷采女・堤内記・喜多勝五郎	八日市場新組中・宮後新組中・岩淵新組中他3組	4-1	B	5	24		34

⑥受取

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リ-ルNo.
1	覚(羽書紙代金受取書)	明治2年4月15日	野呂栄之助		4-1 B 6 1	34
2	(簀木手直代金受取書)	明治3年2月10日	出口新左衛門代出雲屋利兵衛	羽書増製所	4-1 B 6 2	34
3	覚(櫃代金受取書)	午(明治3年)2月10日	出雲屋利兵衛	羽書増製所	4-1 B 6 3	34
4	証(羽書預り分受取書)	明治4年11月29日	平尾村肝煎大西安平・庄屋尾家儀左衛門	羽書引替所	4-1 B 6 4	34
5	覚(人足賃受取書)	壬申(明治5年)2月25日	会所	羽書引替所	4-1 B 6 5	34
6	記(金札並羽書受取書)	申(明治5年)5月2日	授産会所	羽書引替所	4-1 B 6 6	34
7	記(祠掌給料上納書)	明治6年2月20日	第一区小五ノ区仮副戸長西井文平	引替所衆中	4-1 B 6 7	34
8	記(人足賃受取書)	明治6年4月	会所		4-1 B 6 8	34
9	記(切手引替書)	明治6年9月7日	第一区小三区(下中ノ郷町)仮副戸長世古口嘉平次	羽書引替所	4-1 B 6 9	34
10	御印紙売捌代金上納覚	明治6年9月7日	第一区小一ノ区(宇治中之切町)河村洗三		4-1 B 6 10	34

11	記(蚕種貼用印紙代価上納書)	明治6年9月8日	第一区小八区副戸長 村上喜蔵	引換所中	4-1	B	6	11		34
12	記(証券印紙売捌人即金上納書)	癸酉(明治6年)10月13日	第六区小六区(越賀村)仮副戸長小川義助	大世古町金券会所	4-1	B	6	12		34
13	記(祠官祠掌月給金上納書)	明治6年10月22日	第二大区小六区副戸長北山博	羽書引替所	4-1	B	6	13		34
14	記(三ヶ所札引替金受取書)	明治6年10月24日		羽書引替所	4-1	B	6	14		34
15	記(元神田払下落札金上納書)	明治6年10月	第一区小十二区(旭村)池田庄吉	羽書引替所	4-1	B	6	15		34
16	記(証券印紙並界紙売捌代書上)	(明治期)	第四区小八ノ区正副戸長		4-1	B	6	16		34
17	(トグワ代金上納書)	(明治期)2月14日	寒川村大坂屋与四郎・惣代小林八十吉	引替所	4-1	B	6	17		34
18	(祠官祠掌給料割当書)	(明治期)3月31日	第四区小八ノ区仮副戸長宮本仙之助		4-1	B	6	18		34
19	覚(切手代上納書)	(明治期)7月10日	下中ノ郷町松井治平	羽書引替所	4-1	B	6	19		34
20	覚(切手代上納書)	(明治期)7月10日	下中ノ郷町中村忠八郎	羽書引替所	4-1	B	6	20		34
21	記(人力車駕籠代引替書)	(明治期)10月7日	第四区小八ノ区仮副戸長		4-1	B	6	21		34
22	記(船改手数料手形引替書)	(明治期)10月13日	第六区小三ノ区安東嶋村港内取締津田松五郎	羽書引替所中	4-1	B	6	22		34
23	(預け松坂札受取書)	(明治期)			4-1	B	6	23		34
24	(松坂札鳥羽札山田札受取書)	(明治期)			4-1	B	6	24		34

⑦上納

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	金子御上納目録之事	壬申(明治5年)1月27日	第一区小九ノ区佐田村惣代村林又兵衛・青木庄蔵	度会県御役所	4-1 B 7 1	34
2	(金札等上納書)	癸酉(明治6年)1月31日	第一区小十区仮副戸長広浅二郎	山田銀礼会所	4-1 B 7 2	34
3	(上納金引替書)	明治6年3月31日	第六区小四ノ区戸長大矢善左衛門	羽書引替所中	4-1 B 7 3	34
4	記(羽書等上納書)	明治6年3月	三足田村惣代辻村三四郎・辻萬吉		4-1 B 7 4	34
5	上納目録	明治6年3月	第二区小四ノ区仮副戸長天野弥七郎	羽書座会所	4-1 B 7 5	34
6	記(上納書)	明治6年10月15日	第二区小六ノ区(八木戸村)総代小竹藤兵衛	羽書座会所	4-1 B 7 6	34
7	(羽書等上納書)	(明治期)4月2日	第一区小十ノ区仮副戸長広浅二郎		4-1 B 7 7	34
8	(羽書等上納書)	(明治期)1月29日	野篠村惣代長井伝蔵	山田羽書会所	4-1 B 7 8	34
9	記(羽書等上納書)	(明治期)	第二区小九ノ区		4-1 B 7 9	34

⑧書上

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(松坂札山田札鳥羽札等上納金引替願)	明治6年3月31日	第六区小四ノ区戸長大矢善左工門		4-1 B 8 1	34
2	納目録(松坂札山田札金札上納書)	癸酉(明治6年)3月31日	第一区小十五区会所	羽書引替所	4-1 B 8 2	34
3	記(松坂札山田札鳥羽札等書上)	明治6年4月4日	第一区小八ノ区仮副戸長堀井亦三・奥野弥吉		4-1 B 8 3	34
4	(鳥羽札山田札松坂札等書上)	(明治期)2月20日	今村三隻		4-1 B 8 4	34
5	記(松坂札山田札鳥羽札書上)	(明治期)2月	第六区小一ノ区戸長二宮優		4-1 B 8 5	34

6	記(無印松坂札山田札鳥羽札等引替書)	(明治期)9月27日	第七区小二ノ区芝原文蔵	羽書引替所	4-1	B	8	6		34
7	記(松坂札山田札鳥羽札引替書)	(明治期)9月27日	野原村惣代梅田次三郎	会所詰合衆中	4-1	B	8	7		34
8	(羽書金札等書上)	(明治期)10月8日			4-1	B	8	8		34
9	(松坂札山田札鳥羽札等書上)	(明治期)11月4日			4-1	B	8	9		34
10	覚(山田札松坂札等書上)	(明治期)			4-1	B	8	10		34
11	(山田札松坂札書上)	(明治期)			4-1	B	8	11		34
12	(松坂札鳥羽札山田札等書上)	(明治期)			4-1	B	8	12		34
13	(松坂札山田札鳥羽札等書上)	(明治期)			4-1	B	8	13		34
14	(松坂札山田札鳥羽札等書上)	(明治期)			4-1	B	8	14		34
15	(銀札書上)	(明治期)			4-1	B	8	15		34
16	(松坂札鳥羽札山田札等上納書)	(明治期)			4-1	B	8	16		34
17	(山田札松坂札鳥羽札引替上納書)	(明治期)			4-1	B	8	17		34
18	(山田札松坂札鳥羽札書上)	(明治期)			4-1	B	8	18		34
19	(山田札松坂札鳥羽札書上)	(明治期)			4-1	B	8	19		34
20	(松坂札山田札鳥羽札等書上)	(明治期)			4-1	B	8	20		34
21	記(山田札松坂札鳥羽札上納書)	(明治期)			4-1	B	8	21		34
22	(山田札松坂札鳥羽札書上)	(明治期)			4-1	B	8	22		34
23	(鳥羽札山田札松坂札等書上)	(明治期)			4-1	B	8	23		34
24	記(松坂札山田札鳥羽札書上)	(明治期)			4-1	B	8	24		34
25	正金目録(金札羽書書上)	(明治期)	中沢八十郎		4-1	B	8	25		34

⑨諸願書

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リ-ルNo.
1	御窺奉申上口上(鎌之助閉戸謹慎に付伺)	明治2年1月19日	永野与兵衛・古森善右衛門・江川収蔵		4-1	B	9	1	35
2	奉願上候口上(羽書紙買上願)	明治2年4月14日	野呂栄之助		4-1	B	9	2	35
3	乍恐奉歎願候口上(違作難渋に付歎願書)	明治3年4月	下村庄屋藤右衛門・年寄弥兵衛・百姓代楠右衛門	役所	4-1	B	9	3	35
4	(羽書切捨書上)	庚午(明治3年)閏10月15日			4-1	B	9	4	35
5	覚(御内札引替日限書付)	未(明治4年)4月21日	外宮家出納方		4-1	B	9	5	35
6	(羽書引替規定)	壬申(明治5年)2月29日			4-1	B	9	6	35
7	覚(夜番人夫賃受取証)	癸酉(明治6年)1月28日		許田町会所	4-1	B	9	7	35
8	記(夜番人夫賃受取証)	癸酉(明治6年)2月29日		許田町会所	4-1	B	9	8	35
9	(涉銭値上願書)	明治6年3月	成川村惣代中村伊十郎	糸川半蔵・須川喜七郎	4-1	B	9	9	35
10	記(銀札引替日限日延願)	明治6年10月2日	第七大区小八区戸長仲實右衛門	羽書引替所	4-1	B	9	10	35
11	(酒造鑑札税上納過上分引替願)	明治6年10月13日	第四区小八区仮副戸長渡辺操	羽書引替所	4-1	B	9	11	35

12	覚(極飛切上折墨納入書)	(明治期)2月25日	菱屋伊之助	羽書方	4-1	B	9	12		35
----	--------------	------------	-------	-----	-----	---	---	----	--	----

⑩引替所預り書

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	記(羽書上納預り証)	申(明治5年)11月3日	羽書引替所	第一区小七ノ区仮副戸長中村嘉蔵	4-1	B	10	1	35
2	記(羽書上納預り証)	申(明治5年)11月9日	羽書引替所	第一区小八ノ区仮副戸長奥野弥吉	4-1	B	10	2	35
3	記(羽書上納預り証)	壬申(明治5年)11月18日	羽書引替所	第一区小六区仮副戸長安田耕作	4-1	B	10	3	35
4	記(羽書上納預り証)	明治6年1月19日	羽書引替所	第一区小十四区戸長兼副戸長西長蔵	4-1	B	10	4	35
5	記(預り証)	明治6年1月24日	羽書引替所	第二区小七ノ区仮副戸長西岡八十郎・奥山才蔵	4-1	B	10	5	35
6	記(上納金預り証)	明治6年1月28日	羽書引替所	第一区小十四ノ区副戸長前田莊次郎	4-1	B	10	6	35
7	記(預り証)	明治6年1月31日	羽書引替所	第二区小七ノ区仮副戸長小林本蔵	4-1	B	10	7	35
8	記(羽書上納預り証)	明治6年2月2日	羽書引替所	第一区小十四ノ区副長前田莊次郎	4-1	B	10	8	35
9	記(上納金預り証)	明治6年2月3日	羽書引替所	第一区小六ノ区(新開村)惣代中谷長平	4-1	B	10	9	35
10	記(牛馬税預り証)	明治6年2月3日	羽書引替所	第一区小六ノ区(新開村)惣代中谷長平	4-1	B	10	10	35
11	記(山林葎税預り証)	明治6年2月3日	羽書引替所	第一区小六ノ区(新開村)惣代中谷長平	4-1	B	10	11	35
12	記(羽書上納預り証)	明治6年2月3日	羽書引替所	第一区小十ノ区(矢野村)惣代中北七右衛門	4-1	B	10	12	35
13	記(製茶代上納金預り証)	明治6年3月22日	羽書引替所	第一区小三ノ区副戸長中井繁平	4-1	B	10	13	35
14	記(羽書上納預り証)	明治6年3月28日	羽書引替所	第一区小九ノ区(別所村)惣代渡辺久蔵	4-1	B	10	14	35
15	記(羽書上納預り証)	明治6年3月31日	羽書引替所	第一区小十二ノ区仮副戸長米山十二郎	4-1	B	10	15	35
16	証(預り証)	明治6年4月8日	羽書引替所	第七区小四ノ区副戸長森本佐兵衛	4-1	B	10	16	35
17	証(界紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第一区小一ノ区(尾上村)井坂宇吉	4-1	B	10	17	35
18	証(界紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第一大区小三ノ区中島町磯和喜十郎	4-1	B	10	18	35
19	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第一区小三ノ区(下中之郷町)綿谷文寿	4-1	B	10	19	35
20	証(界紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第一区小三ノ区(下中之郷町)世古口喜平	4-1	B	10	20	35
21	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第一区小三ノ区(下中之郷町)世古口喜平	4-1	B	10	21	35
22	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第一区小三ノ区(下中之郷町)松井治平	4-1	B	10	22	35
23	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第五区小八ノ区戸長川尻政央	4-1	B	10	23	35
24	証(界紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第五区小八ノ区戸長川尻政央	4-1	B	10	24	35
25	証(証印税預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第三区小十一ノ区副戸長森田惣三郎	4-1	B	10	25	35
26	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月17日	羽書引替所	第一区小三ノ区(中嶋村)磯和喜十郎	4-1	B	10	26	35
27	証(界紙代預り証)	明治6年8月18日	羽書引替所	第五大区小五ノ区仮副戸長小河得蔵	4-1	B	10	27	35
28	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月18日	羽書引替所	第五大区小五ノ区仮副戸長小河得蔵	4-1	B	10	28	35
29	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月18日	羽書引替所	第五大区小五ノ区仮副戸長小河得蔵	4-1	B	10	29	35
30	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月19日	羽書引替所	第二大区小十ノ区仮副戸長田枚驃	4-1	B	10	30	35

31	証(界紙代預り証)	明治6年8月18日	羽書引替所	第二大区小十ノ区仮副戸長田枚驃	4-1	B	10	31		35
32	証(証印税預り証)	明治6年8月18日	羽書引替所	第二大区小十ノ区仮副戸長鈴木勝三郎	4-1	B	10	32		35
33	証(証印税預り証)	明治6年8月18日	羽書引替所	第一大区小十ノ区戸長乙部八二郎	4-1	B	10	33		35
34	証(証印税預り証)	明治6年8月18日	羽書引替所	第二大区小十ノ区仮副戸長田枚驃	4-1	B	10	34		35
35	証(証印税預り証)	明治6年8月19日	羽書引替所	第二大区小十二ノ区大ヶ所村奥山源助	4-1	B	10	35		35
36	証(証印税預り証)	明治6年8月19日	羽書引替所	第一区小三ノ区(中嶋町)多氣佐平次	4-1	B	10	36		35
37	証(証印税預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第一大区小二ノ区(宮後西河原町)柴山安郎	4-1	B	10	37		35
38	証(界紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第一大区小三ノ区(浦口町)杉本荘陸	4-1	B	10	38		35
39	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第一大区小三ノ区(浦口町)杉本荘陸	4-1	B	10	39		35
40	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第一大区小二ノ区(船江町)西井忠次郎	4-1	B	10	40		35
41	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第三大区小十ノ区(下滝野村)井上吉郎右衛門	4-1	B	10	41		35
42	証(証印税預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第二大区小八ノ区仮副戸長御子準造	4-1	B	10	42		35
43	証(界紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第一大区小二ノ区(船江町)西井忠次郎	4-1	B	10	43		35
44	証(証印税預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第二大区小八ノ区副戸長小園大平	4-1	B	10	44		35
45	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第二大区小四ノ区(射和村)中村五郎兵衛	4-1	B	10	45		35
46	証(界紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第二大区小四ノ区(射和村)中村五郎兵衛	4-1	B	10	46		35
47	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第一大区小六ノ区仮副戸長森権平	4-1	B	10	47		35
48	証(証印税預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第七大区小一ノ区仮副戸長沢田友治郎	4-1	B	10	48		35
49	証(証印税預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第一大区小二ノ区仮副戸長岡村茂三郎	4-1	B	10	49		35
50	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月22日	羽書引替所	第三大区小十ノ区(赤桶村)尾鍋善三郎	4-1	B	10	50		35
51	証(証印税預り証)	明治6年8月23日	羽書引替所	第三大区小一ノ区仮副戸長山口安之助	4-1	B	10	51		35
52	証(界紙代預り証)	明治6年8月23日	羽書引替所	第三大区小十ノ区(赤桶村)尾鍋善三郎	4-1	B	10	52		35
53	証(証印税預り証)	明治6年8月23日	羽書引替所	第三大区小八ノ区仮副戸長森井清之助	4-1	B	10	53		35
54	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月24日	羽書引替所	第六大区小一ノ区仮副戸長藤村彦右衛門	4-1	B	10	54		35
55	証(証印税預り証)	明治6年8月24日	羽書引替所	第一大区小六ノ区仮副戸長山中彦平	4-1	B	10	55		35
56	証(界紙代預り証)	明治6年8月24日	羽書引替所	第六大区小一ノ区仮副戸長藤村彦右衛門	4-1	B	10	56		35
57	証(証印税預り証)	明治6年8月24日	羽書引替所	第一区小三ノ区常盤町惣代藤井源三郎	4-1	B	10	57		35
58	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月25日	羽書引替所	第二区小十二ノ区戸長小川甚五郎	4-1	B	10	58		35
59	証(界紙代預り証)	明治6年8月25日	羽書引替所	第二大区小十二ノ区戸長小川甚五郎	4-1	B	10	59		35
60	証(証印税預り証)	明治6年8月25日	羽書引替所	第一大区小十四ノ区仮副戸長前田莊次郎	4-1	B	10	60		35
61	証(証印税預り証)	明治6年8月27日	羽書引替所	第二大区小二ノ区戸長中川清作	4-1	B	10	61		35
62	証(証印税判取帳預り証)	明治6年8月27日	羽書引替所	第一大区小三ノ区仮副戸長今村三叟	4-1	B	10	62		35
63	証(証印税判取帳預り証)	明治6年8月27日	羽書引替所	第一大区小三ノ区仮副戸長今村三叟	4-1	B	10	63		35

64	証(証印税預り証)	明治6年8月28日	羽書引替所	第二区小八ノ区仮副戸長坂井良平	4-1	B	10	64		35
65	証(界紙代預り証)	明治6年8月29日	羽書引替所	第六区小一ノ区(烏羽港)前田嘉十郎	4-1	B	10	65		35
66	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月29日	羽書引替所	第六区小一ノ区(烏羽港)前田嘉十郎	4-1	B	10	66		35
67	証(証印税不足分預り証)	明治6年8月30日	羽書引替所	第三区小九ノ区仮副戸長青木勇七	4-1	B	10	67		35
68	証(証印税預り証)	明治6年8月30日	羽書引替所	第六区小一ノ区仮副戸長藤村彦右衛門	4-1	B	10	68		35
69	証(証印税預り証)	明治6年8月30日	羽書引替所	第二大区小八ノ区仮副戸長坂井良平	4-1	B	10	69		35
70	証(界紙代預り証)	明治6年8月31日	羽書引替所	第二大区小九ノ区戸長北岡政一	4-1	B	10	70		35
71	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月31日	羽書引替所	第三大区小九ノ区仮副戸長	4-1	B	10	71		35
72	証(証券印紙代預り証)	明治6年8月31日	羽書引替所	第二大区小九ノ区戸長北岡政一	4-1	B	10	72		35

⑪諸税

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リ-ルNo.
1	覚(松木植付地稅書付)	癸酉(明治6年)1月12日	第六区小二ノ区迫間村惣代西岡拾蔵	度会県銀礼会所	4-1 B 11 1	35
2	壬申貢米代(貢米代羽書上納書)	癸酉(明治6年)1月20日	第二区小八区仮副釜田三蔵・仮戸長三谷功		4-1 B 11 2	35
3	(壬申年年貢上納書)	癸酉(明治6年)1月22日	第二区小四区(上・下蛸路村)仮副戸長天野弥七郎		4-1 B 11 3	35
4	(正税金上納書)	癸酉(明治6年)1月22日	答志郡惣代東恒助		4-1 B 11 4	35
5	記(壬申札石代金上納書)	明治6年1月25日	第一区小十ノ区仮副広瀬二郎		4-1 B 11 5	35
6	記(申年稅石代金上納書)	酉(明治6年)1月25日	第一区小十二ノ区(円座村)仮副戸長番山十二郎	羽書引替所	4-1 B 11 6	35
7	記(壬申貢米代上納書)	癸酉(明治6年)1月27日	第二区小八区仮副小岡右平・戸長三谷功	羽書引替所	4-1 B 11 7	35
8	(壬申米代上納書)	明治6年1月28日	第一区小十一ノ区戸長小社修之助	山田羽書引替所	4-1 B 11 8	35
9	(壬申年分石代金上納書)	明治6年1月30日	第一区小九ノ区(下田辺村)惣代中西平八		4-1 B 11 9	35
10	(石代金上納書)	癸酉(明治6年)1月30日	中大淀村惣代土屋由平	羽書引替役所	4-1 B 11 10	35
11	壬申租税金納	明治6年1月31日	第二区小八区副戸長御子準造	羽書引替所	4-1 B 11 11	35
12	覚(正稅納不足金書付)	癸酉(明治6年)1月	上之郷村惣代赤坂直次郎		4-1 B 11 12	35
13	記(壬申年租稅上納書)	明治6年2月7日	第二区小九ノ区戸長兼副戸長北岡政一		4-1 B 11 13	35
14	記(壬申年租稅上納書)	癸酉(明治6年)2月8日	第二区小七ノ区仮副戸長沢太郎・大西重三郎	山田羽書引替所	4-1 B 11 14	35
15	記(壬申年租稅上納書)	明治6年2月8日	第二区小十ノ区仮副戸長富田永六	羽書引替所	4-1 B 11 15	35
16	(酒釀造稅等上納書)	明治6年2月8日	第二区小八ノ区仮副戸長御子準造	羽書引替所	4-1 B 11 16	35
17	記(酒造質屋牛馬商關係書上)	明治6年2月8日	第二区小七ノ区副戸長沢太郎・大西重三郎	羽書引替所	4-1 B 11 17	35
18	記(質屋免許稅等上納書)	明治6年2月8日	第二区小十ノ区仮副戸長富田永六		4-1 B 11 18	35
19	記(壬申年石代上納書)	明治6年2月15日	第一区小十ノ区戸長乙部八郎	羽書会所	4-1 B 11 19	35
20	記(酒造讓渡証印稅上納書)	明治6年2月22日	第三小九ノ区柴山新之助		4-1 B 11 20	35
21	御断り口上(酒造稅上納に付口上)	明治6年2月23日	第三区小九ノ区仮副柴山新之助	羽書引替所	4-1 B 11 21	35

22	記(田畑貢米上納書)	明治6年3月	第一区小十二区(前山村)仮副戸長中野越右衛門	羽書会所中	4-1	B	11	22		35
23	記(壬申年租税二納金上納書)	明治6年3月20日	第二区小九ノ区仮副戸長見並行三・戸長北岡政一		4-1	B	11	23		35
24	記(石代納預り書)	酉(明治6年)3月24日	第二区小四ノ区副戸長鎌田升作		4-1	B	11	24		35
25	記(正税納書)	明治6年3月24日	上出江村辻本重次郎		4-1	B	11	25		35
26	壬申税納之内	酉(明治6年)3月25日	上田辺村惣代喜早善兵衛・藤本齋之助		4-1	B	11	26		35
27	壬申租税二ノ納	明治6年3月25日	第二区小六区(馬之上村)惣代潮田厚兵衛	羽書引替所	4-1	B	11	27		35
28	記(申年二納石代上納書)	明治6年3月28日	第一区小六区(小林村)惣代山上利平次		4-1	B	11	28		35
29	石代金二納記	明治6年3月28日	第六区小三ノ区副戸長東喜右衛門		4-1	B	11	29		35
30	地稅上納書	明治6年3月28日	第一区小五ノ区(一色村)取締龍田善太郎		4-1	B	11	30		35
31	貢米石代上納之覚	明治6年3月28日	第一区小五ノ区神田久志本村副戸長大西齋松		4-1	B	11	31		35
32	目録書(石代金二納上納書)	明治6年3月28日	第一区小九ノ区惣代河井吉蔵	羽書引替所	4-1	B	11	32		35
33	(壬申租税石代金上納書)	明治6年3月28日	第一区小九ノ区副戸長見並与九郎	羽書引替所	4-1	B	11	33		35
34	壬申税納之内	酉(明治6年)3月28日	第一区小九ノ区(別所村)惣代渡辺久蔵		4-1	B	11	34		35
35	明治六年牛馬売買免許税記	酉(明治6年)3月28日	第六区小三ノ区副戸長東嘉右衛門		4-1	B	11	35		35
36	(壬申年租税上納書)	明治6年3月30日	第一区小十一ノ区戸長小社修之助		4-1	B	11	36		35
37	証(牛買渡世鑑札冥加金上納書)	明治6年3月30日	第一区小十一区(庄村)戸長小社修之助		4-1	B	11	37		35
38	(牛馬博勞税上納書)	明治6年3月31日	第五区小二ノ区(木造村)仮副戸長倉田清七		4-1	B	11	38		35
39	証(壬申租税二納書)	明治6年3月	取締畠中佐太郎		4-1	B	11	39		35
40	壬申租税石代金之内	明治6年3月	上田辺村惣代喜早善兵衛・藤本齋之助		4-1	B	11	40		35
41	(壬申租税二納金上納書)	明治6年4月2日	第二区小九ノ区仮副戸長大松儀右衛門・戸長北岡政一	羽書引替所	4-1	B	11	41		35
42	記(牛馬売買免許料税金上納書)	明治6年4月2日	第二区小九ノ区仮副戸長大松儀右衛門・戸長北岡政一	羽書引替所	4-1	B	11	42		35
43	記(壬申年石代金上納書)	明治6年4月2日	第一区小十二ノ区中野武右衛門		4-1	B	11	43		35
44	(牛馬売買免許料上納書)	明治6年4月2日	第二区小十ノ区仮副戸長富田永六		4-1	B	11	44		35
45	(正租石代上納書)	明治6年4月3日	勝田村惣代吉川源左衛門		4-1	B	11	45		35
46	(牛馬売買渡世免許税上納書)	明治6年4月	第一区小六ノ区仮副戸長辻村文七		4-1	B	11	46		35
47	(牛馬売買免許税上納書)	明治6年4月	第一区小六ノ区馬瀬邑納人北林三九郎・中北吉平		4-1	B	11	47		35
48	記(遊女芸妓税上納書)	明治6年7月7日	第六区小一区仮副戸長藤村彦左衛門	羽書引替所	4-1	B	11	48		35
49	(芸妓税上納書)	明治6年8月	中嶋村野村藤助		4-1	B	11	49		35
50	記(駕籠税上納書)	明治6年9月9日	第三区小八区仮副西村与右衛門代人第三区小十区副戸長会所当直森田惣三郎	羽書引替所	4-1	B	11	50		35
51	遊女税	酉(明治6年)9月19日	第五区小三ノ区(久居村)仮副戸長前川宗平		4-1	B	11	51		35

52	遊女税上納	酉(明治6年)9月20日	第五区小三ノ区(久居村)仮副戸長前川宗平		4-1	B	11	52		35
53	碇泊税其外上納目録	明治6年9月20日	東黒崎港取締川村七左衛門		4-1	B	11	53		35
54	記(醤油鑑札料上納書)	明治6年9月20日	中嶋村山端孫平	羽書引替所	4-1	B	11	54		35
55	記(醤油鑑札料上納書)	明治6年9月20日	辻久留町野村五郎七	羽書引替所	4-1	B	11	55		35
56	記(醤油免許料並税金上納書)	明治6年9月20日	第一区小二区(吹上町)西村半四郎	羽書引替所	4-1	B	11	56		35
57	記(茶税上納書)	酉(明治6年)9月20日	大戸長乙部郷二郎	山田大世古羽書方中	4-1	B	11	57		35
58	記(印税上納書)	明治6年9月	第一区小二区仮副戸長伊藤笈太郎	羽書引替所	4-1	B	11	58		35
59	(芸妓税上納書)	明治6年9月	中嶋村野村藤助		4-1	B	11	59		35
60	記(貸座敷税等上納書)	明治6年9月	第六区小三ノ区(的矢村)仮副戸長北条新民	羽書引替所	4-1	B	11	60		35
61	記(貸座敷並芸妓税金引替書)	明治6年9月	第六区小三ノ区(三ヶ所村・渡鹿野村・安乗村)仮副戸長北条新民	(羽書)引替所中	4-1	B	11	61		35
62	記(印税上納書)	明治6年10月7日	第六区小一区仮副戸長藤村彦左衛門	羽書引替所	4-1	B	11	62		35
63	証(判取帳證印税上納書)	明治6年10月7日	第四区小五ノ区戸長野垣内喜八	羽書引替所	4-1	B	11	63		35
64	覚(遊女芸妓税上納書)	明治6年10月10日	第一区小一ノ区副戸長森長衛	羽書引換所	4-1	B	11	64		35
65	記(壬申茶税上納書)	明治6年10月13日	第一大区小十一ノ区戸長横木源兵衛	羽書引替所	4-1	B	11	65		35
66	記(酒造免許税等引替願)	明治6年10月13日	第二区小十二ノ区戸長猿木源兵衛	羽書引替所	4-1	B	11	66		35
67	記(清酒鑑札料上納書)	明治6年10月13日	第四区小八区仮副戸長渡辺操	羽書引替所	4-1	B	11	67		35
68	僕婢分車駕籠乗馬税	明治6年10月14日	第一区小九ノ区仮副戸長西川伴作・戸長駒田順造		4-1	B	11	68		35
69	記(酒造免許税上納書)	明治6年10月15日	第三区小七ノ区(桂瀬村)仮副戸長渋谷虎之助		4-1	B	11	69		35
70	(醤油造免許税上納書)	明治6年10月15日	第三区小九ノ区仮副佐々木鹿七		4-1	B	11	70		35
71	(生系売買鑑札料上納書)	明治6年10月15日	第三区小九ノ区(大石村)仮副佐々木鹿七		4-1	B	11	71		35
72	記(印税上納書)	明治6年10月15日	第一区小三ノ区副戸長安田多記	羽書引替所	4-1	B	11	72		35
73	証(国役金上納書)	明治6年10月20日	第六区小五ノ区中井喜四郎・高橋藤兵衛	羽書引替所	4-1	B	11	73		35
74	御国役金上納	明治6年10月20日	第二区小八区(相可村)惣代岡田宗助・長森多助	山田羽書引替所	4-1	B	11	74		35
75	(遊女芸妓税上納書)	明治6年10月20日	第一区小五ノ区副戸長酒作芳三		4-1	B	11	75		35
76	記(酒造免許料上納書)	明治6年10月22日	第一区小十ノ区副田所七左衛門	羽書引替所	4-1	B	11	76		35
77	記(国役金上納書)	明治6年10月22日	第二大区小六区副戸長北山博	羽書引替所	4-1	B	11	77		35
78	記(国役金上納書)	明治6年10月23日	第一区小十ノ区(山神村)副田所七左衛門	羽書引替所	4-1	B	11	78		35
79	記(貸座敷税金等上納書)	明治6年10月22日	第六区小四ノ区副戸長井上浅七	羽書引替所中	4-1	B	11	79		35
80	記(醤油税上納書)	明治6年10月	第一区小九ノ区仮副戸長竹田亥三郎		4-1	B	11	80		35
81	記(醤油新規株金上納書)	明治6年10月	第一区小八ノ区(小俣村)醸造人織家仁平	羽書引換所	4-1	B	11	81		35
82	記(酒造免許料並免許税上納書)	明治6年10月	第二区小二ノ区副戸長中川半左衛門	羽書引替所	4-1	B	11	82		35

83	記(清酒釀造税上納書)	明治6年10月	第四区小七ノ区戸長田中国次郎		4-1	B	11	83		35
84	記(酒造免許税上納書)	明治6年10月	第四区小七ノ区戸長田中国次郎	羽書引替所	4-1	B	11	84		35
85	記(酒造鑑札料上納書)	明治6年10月	第四区小七ノ区戸長田中国次郎	羽書引替所	4-1	B	11	85		35
86	(壬申牛馬商租税二納上納書)	明治6年	竹川村小林民蔵・南幸七・他8名		4-1	B	11	86		35
87	(口米目立米並楊梅植付地税並石灰焼免許税上納書)	(明治期)1月22日	第六区小二ノ区		4-1	B	11	87		35
88	記(諸税上納書)	(明治期)3月30日	第二区小三ノ区副戸長小津九兵衛		4-1	B	11	88		35
89	記(壬申年貢米石代金二納上納書)	(明治期)3月31日	第一区小十二ノ区仮副戸長米山十二郎	羽書会所中	4-1	B	11	89		35
90	記(租税上納書)	(明治期)	中大淀村惣代土屋由平	羽書引替所	4-1	B	11	90		35
91	二納目録	(明治期)	坂本村惣代萩田惣七		4-1	B	11	91		35
92	納目録(諸税上納書)	(明治期)4月4日	第一区小十四ノ区副区長西長蔵	羽書引替所	4-1	B	11	92		35
93	記(壬申年二納上納書)	(明治期)4月4日	第一区小十二ノ区仮副戸長米山十二郎	羽書引替所	4-1	B	11	93		35
94	覚(船税金上納書)	(明治期)5月9日	仮副戸長北村与平次・副戸長中村嘉蔵	羽書引替所	4-1	B	11	94		35
95	証(蚕卵紙印紙税上納書)	(明治期)9月7日	久居村杉谷出		4-1	B	11	95		35
96	証(蚕卵紙印紙税上納書)	(明治期)9月7日	久居村別所謙吉		4-1	B	11	96		35
97	記(証印税上納書)	(明治期)9月7日	第二大区小八ノ区仮副戸長御子準造	羽書引替所	4-1	B	11	97		35
98	記(八月分税金上納書)	(明治期)9月8日	第六区小三ノ区会所	太田半蔵	4-1	B	11	98		35
99	記(醤油釀造税上納書)	(明治期)9月10日	第二大区小八ノ区(相可村)向井三右衛門	羽書引替所	4-1	B	11	99		35
100	記(御税上納書)	(明治期)9月20日	第一区小六ノ区仮副長山本彦平	羽書引替所	4-1	B	11	100		35
101	記(壬申年茶税等上納書)	(明治期)9月	第一区小十三区仮副戸長亀田平七	羽書役所中	4-1	B	11	101		35
102	記(遊女貸座敷芸妓税上納書)	(明治期)10月7日	第六区小三区戸長瀬崎文甫	(羽書)引替会所	4-1	B	11	102		35
103	記(貸座敷税金等上納書)	(明治期)10月7日	第六区小三ノ区戸長瀬崎文甫	羽書引替所	4-1	B	11	103		35
104	記(醤油釀造税上納書)	(明治期)10月14日	第五区小五区(中村)戸長柴山誠一郎		4-1	B	11	104		35
105	壬申租税石代金之内	(明治期)	惣代坂井市蔵		4-1	B	11	105		35
106	(壬申石代金上納書)	(明治期)	第六区小一ノ区副戸長本間順太郎		4-1	B	11	106		35
107	記(壬申石代金上納書)	(明治期)	第二区小八ノ区(弟国村)		4-1	B	11	107		35
108	記(租税上納書)	(明治期)	世古村		4-1	B	11	108		35
109	記(壬申租税二納金上納書)	(明治期)	世古村		4-1	B	11	109		35
110	(租税並貸付金元利取立上納書)	(明治期)			4-1	B	11	110		35
111	(石代金書上)	(明治期)			4-1	B	11	111		35
112	記(碇泊税上納書)	(明治期)	渡鹿野村百姓惣代南弥吉	羽書役所	4-1	B	11	112		35
113	(税上納書)	(明治期)	第一区小十二区齋田正二		4-1	B	11	113		35
114	(醤油造税並生糸鑑札免許税上納書)	(明治期)			4-1	B	11	114		35
115	(松木植付地税並口米目立米上納書)	(明治期)	第六区小二ノ区(下之郷村)惣代		4-1	B	11	115		35

116	貢米代二分五厘納				4-1	B	11	116		35
-----	----------	--	--	--	-----	---	----	-----	--	----

⑫入獄者賄金

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	記(獄中入用等上納書)	明治6年2月13日	第二区小三ノ区仮副戸長小津九兵衛	羽書引替所	4-1	B	12	1	35
2	記(入獄中賄金差上書)	明治6年3月10日	第二区小九ノ区仮副戸長見並竹三・戸長小岡政一	羽書引替所	4-1	B	12	2	35
3	記(入獄中賄金上納書)	癸酉(明治6年)3月24日	第一区小七ノ区(土路西条村)副戸長中村嘉蔵		4-1	B	12	3	35
4	記(入獄中賄金上納書)	明治6年7月	第五区小八ノ区(八知村)仮副戸長宮田一雄		4-1	B	12	4	35
5	(証券印紙第一類罰則過料金上納書)	西(明治6年)9月7日	第六区小六ノ区仮副戸長山本又太郎	度会県引替役所	4-1	B	12	5	35
6	御届(獄中諸入費引替願)	明治6年10月14日	第一大区小六ノ区上条村仮惣代中村勳助	羽書引替所	4-1	B	12	6	35
7	記(出宅収贖金上納書)	(明治期)3月23日	第一区小十二ノ区仮副戸長米山十二郎	羽書引替会所	4-1	B	12	7	35
8	(入獄賄金手形引替願書)	(明治期)3月25日	第二区小七ノ区仮副戸長三田内蔵		4-1	B	12	8	35
9	(入獄者賄金手形被成下候様書付)	(明治期)3月27日	第二区小十ノ区仮副戸長		4-1	B	12	9	35
10	記(入獄者賄金上納書)	(明治期)9月7日	第一区小九ノ区(寒川村)仮副戸長西川伴作	聴訟役所	4-1	B	12	10	35
11	記(贖金上納書)	(明治期)10月22日	第三区小五ノ区副戸長坪井唯士	羽書会所中	4-1	B	12	11	35
12	(贖罪金等書上)	(明治期)			4-1	B	12	12	35

⑬価格押印札関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	記(価格押印札引替書)	明治6年7月9日	第七区小一ノ区副戸長西山補佐吉	羽書引換所	4-1	B	13	1	35
2	記(価格押印札引替金上納書)	明治6年7月9日	第七区小一ノ区副戸長西山補佐吉	羽書引替所	4-1	B	13	2	35
3	御願(価格押印札引替願書)	明治6年7月9日	第七区小一ノ区副戸長西山補佐吉	度会県庁出納課	4-1	B	13	3	35
4	御願(価格押印札引替願書)	明治6年7月9日	第七区小一ノ区副戸長西山補佐吉	度会県庁出納課	4-1	B	13	4	35
5	(山田札等押印摺損じ覚)	明治6年10月6日			4-1	B	13	5	35
6	(押印札引替方当番表)	明治6年			4-1	B	13	6	35
7	(押印札引替方当番表)	明治6年			4-1	B	13	7	35
8	(押印札引替方当番表)	明治6年			4-1	B	13	8	35

⑭借用願

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	奉願上口上(御用金貸下願)	明治2年12月	上組肝煎惣代中森屋儀兵衛・古川屋新右衛門・小西太郎兵衛		4-1	B	14	1	35
2	乍恐願上候以上之覚(田方仕付に付金子借用願)	明治3年4月	菖蒲村庄屋常之助・年寄弥次郎・百姓代楠松	度会県役所	4-1	B	14	2	35
3	覚(元入金利足金書上)	明治3年4月	一色村年寄	羽書引替所	4-1	B	14	3	35
4	御願申上口上(羽書貸下願)	明治3年8月	彦早稲葉・請人江川収蔵	羽書引替所	4-1	B	14	4	35
5	奉願上口上(味噌糶仕入に付借用願)	明治3年9月	二見郷庄村大田九郎右衛門・西口権右衛門・開本善左衛門	(度会県)羽書引替所	4-1	B	14	5	35

6	奉願上口上(檀用土産諸入用に付羽書御用金借用願)	明治3年10月	藤田大夫	羽書引替所	4-1	B	14	6		35
7	奉差上一札(土蔵借請引当証)	明治3年10月	浦口町中井藤右衛門・三宅次平・向井源右衛門・松島六郎右衛門		4-1	B	14	7		35
8	奉願上口上(製増羽書融通に付借用願)	明治3年閏10月	浦口町三宅次平	羽書引替所	4-1	B	14	8		35
9	奉願上口上(商売元手金借用願)	明治3年12月	長峰組年寄	羽書引替所	4-1	B	14	9		35
10	奉願上口上(質商売に付借用願)	未(明治4年)2月4日	斎宮村拝借人澄野定四郎・引請人永島源右衛門	羽書引替所役人衆中	4-1	B	14	10		35
11	奉願上口上(金拝借願)	明治4年2月	拝借主彦早玉串・請人江川収蔵		4-1	B	14	11	1	35
12	引当質物	明治4年	拝借主彦早玉串・請人江川収蔵		4-1	B	14	11	2	35
13	乍恐願上候以上之覚(鶴松浜新田堤普請に付手当金借用願)	明治4年2月	一色村肝煎宮崎与太夫・庄屋吉川久太郎	羽書引替所	4-1	B	14	12		35
14	奉願上口上(味噌糍仕入に付借用願)	明治4年2月	二見郷庄村大田九郎右衛門・請人開本善左衛門・里中伝兵衛	度会県庁羽書引替所	4-1	B	14	13		35
15	(借用願)	明治4年3月25日	下野村庄屋鈴木久三郎・肝煎古川喜兵衛	羽書引替所	4-1	B	14	14		35
16	乍恐願上候以上之覚(羽書引替御用金借用願)	明治4年3月	曾弥町新町九番組三番屋新蔵・惣代左官屋次兵衛・山口屋兼松		4-1	B	14	15		35
17	御願申上口上(羽書金借用願)	明治4年5月27日	喜多御炊	羽書引替所	4-1	B	14	16		35
18	乍恐奉歎願申上口上(洪塩に付再借願)	明治4年8月25日	下野村庄屋鈴木久三郎	羽書引替役所	4-1	B	14	17		35
19	奉御願申上候(借用願)	明治4年12月	中大淀村借用主林八	羽書引替所	4-1	B	14	18		35
20	差入申一札之事(羽書引替御用金借用願)	明治4年12月	青山嘉蔵	土蔵掛り森弥平次・中西源六・守川宗十郎	4-1	B	14	19		35
21	御伺申上口上(貸付先引当質物無に付取計方伺)	明治5年4月20日	羽書引替所	度会県出納課	4-1	B	14	20		35
22	拝借願(田植付塩竈仕立に付借用願)	明治5年4月25日	田尻村農川合藤七・農川合徳松・第九区副区長北川善七・森伊三郎	羽書引替所	4-1	B	14	21		35
23	奉差上一札(引当居宅取払移転に付届書)	明治5年4月	宮後西川原町大泉忠直・受人松村和惣次	羽書引替所	4-1	B	14	22		35
24	引当書入屋敷地之事	未(明治期)3月	笠松庄蔵		4-1	B	14	23		35
25	拝借金證文之事(羽書引替御用金借用願雛形)	(明治期)		羽書引替所	4-1	B	14	24		35
26	拝借金證文之事(羽書引替御用金借用願雛形)	(明治期)		羽書引替所	4-1	B	14	25		35
27	拝借金證文之事(羽書引替御用金借用願雛形)	(明治期)		羽書引替所	4-1	B	14	26		35
28	拝借金證文之事(羽書引替御用金借用願雛形)	(明治期)		羽書引替所	4-1	B	14	27		35
29	奉差上一札(羽書引替手当金借用願雛形)	(明治期)		羽書引替所	4-1	B	14	28		35
30	拝借金證文之事(羽書引替御用金借用願雛形)	(明治期)		羽書引替所	4-1	B	14	29		35

⑮借用返納

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リ-ルNo.
1	覚(桜木町古市町返納金覚)	巳(明治2年)11月23日	長峰組年寄山田市右衛門	度会県役所	4-1 B 15 1	35
2	奉願上口上(借金返済日延願)	明治3年4月10日	宇治中田正朔・親類佐左藤吉右衛門・親類白子仁右衛門	山田羽書引替所	4-1 B 15 2	35
3	御請書(拝借金返納に付請書)	明治3年6月20日	三津村拝借人松葉松左衛門・受人与三兵衛・与太夫	羽書引替所	4-1 B 15 3	35
4	奉願上口上(拝借金返上納日延願)	明治3年8月7日	弥右衛門・善四郎・惣右衛門		4-1 B 15 4	35

5	奉差上一札(拝借金返上納伺)	明治3年9月28日	新町枳屋惣兵衛	羽書引替所	4-1	B	15	5		35
6	奉差上一札(旅行留守中に付拝借金返納日延願)	明治4年3月	八日市場町証人大主御塩焼・他3名	羽書引替所	4-1	B	15	6		35
7	(東京出府に付拝借金返納延引願)	明治4年6月	村田正由・綿谷真鱈	羽書引替所	4-1	B	15	7		35
8	奉歎願口上(拝借金返済猶予願)	明治4年8月	一色村拝借人土屋伝兵衛・請人宮崎与左衛門・請人藤本弥三右衛門		4-1	B	15	8		35
9	添一札(大坂方旅行に付拝借金返納日延願)	明治4年9月	二俣町田中中世古町受人浦城吉兵衛・組合惣代服部林読	羽書引替所	4-1	B	15	9		35
10	(東京在留中に付拝借羽書返納日延願)	明治5年1月	旧大宮司河辺教長親類惣代益元永・久保倉弘因	羽書引替会所	4-1	B	15	10		35
11	(拝借金返上納に付一札)	明治5年5月29日	加藤新田借主大橋清太郎・留島付新田証人白木常三郎	羽書引替所	4-1	B	15	11		35
12	記(拝借金返上納書)	明治5年7月	借主黒宮半兵衛・借主伊藤増五郎・証人伊藤増蔵・大河内竹右衛門	羽書引替所	4-1	B	15	12		35
13	(旅行留守中に付拝借金返納日延願)	壬申(明治5年)8月	宮後西河原町足代弘近親類惣代足代弘長	羽書引替所	4-1	B	15	13		35
14	奉差上一札(拝借金返納延引願)	明治6年1月	拝借人蔵田又五郎・請人岩淵幸知・請人三日市空心		4-1	B	15	14		35
15	年賦金上納(年賦金返済書)	酉(明治6年)1月19日	一色村取締吉川久太郎・菊川利讀		4-1	B	15	15		35
16	記(差下ヶ金返納勘定書)	癸酉(明治6年)2月27日	山田千束	羽書引替所	4-1	B	15	16		35
17	(拝借金返納書)	明治6年3月	第一区小一ノ区仮副戸長山内(リン)樹・戸長橋本誠一	羽書引替所	4-1	B	15	17		35
18	(壬申年拝借金返納書)	明治6年3月	宇治中之切町拝借主河村洗三代橋本誠一		4-1	B	15	18		35
19	(拝借金返上納延引願)	明治6年3月	拝借人大橋清太郎代白木常三郎		4-1	B	15	19		35
20	(拝借金返上納に付引当建物取捌願)	明治6年5月	河辺教長親類益元永・久保倉弘因・三日市勇次郎・三日市松心	羽書引替所	4-1	B	15	20		35
21	羽書引替所貸付金利足取立高引渡之証	明治6年11月24日	元羽書引替所掛麻谷直三郎・永野節三郎	度会県参事平川光伸	4-1	B	15	21		35
22	元羽書引替所貸付金御引渡之証	(明治期)24日	元羽書引替所掛麻谷(直三郎)・永野(節三郎)	度会県参事平川光伸	4-1	B	15	22		35
23	奉差上一札(拝借金返納書付雛形)	(明治期)		羽書引替所	4-1	B	15	23		35
24	(蔵質貸付金利足勘定に付書付)	(明治期)	羽書引替所	浦口町土蔵掛	4-1	B	15	24		35

⑩借用古証文

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	御請(古証文受取書)	辛未(明治4年)9月	足代静一郎名代芝木誠磨	羽書引替所	4-1 B 16 1	35
2	(授産用元手金預り証)	辛未(明治4年)6月12日～辛未(明治4年)9月29日			4-1 B 16 2	35
3	記(古証文受取書)	未(明治4年)9月27日	喜早玉串代飯田八衛	羽書引替所	4-1 B 16 3	35
4	(古証文受取書)	壬申(明治5年)1月12日	蔵田又五郎	羽書引替所	4-1 B 16 4	35
5	記(古証文受取書)	申(明治5年)3月	中嶋町山端孫平	羽書引替所	4-1 B 16 5	35
6	覚(古証文受取書)	申(明治5年)4月7日	小河善六	羽書引替所	4-1 B 16 6	35
7	記(古証文受取書)	壬申(明治5年)4月	西川作十郎	羽書引替所	4-1 B 16 7	35

8	證(古証文受取書)	壬申(明治5年)5月3日	正木童也	羽書引替所	4-1	B	16	8		35
9	證(古証文受取書)	申(明治5年)5月13日	足代新一郎代榊原礼治	羽書引替所	4-1	B	16	9		35
10	証(証券受納書)	明治6年10月	松本栄三郎	羽書引替役所	4-1	B	16	10		35

⑩断簡

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	断簡	明治4年4月	浦口町中井藤右衛門・三宅作平・向井源右衛門・松島六郎右衛門	羽書引替所	4-1	B	17	1		35
2	断簡	明治4年8月	桜井左右馬・親類受人中尾謹造・組合惣代西村蘭衛	羽書引替所	4-1	B	17	2		35
3	断簡	(明治期)			4-1	B	17	3		35
4	断簡(羽書正金引替高御届)	(明治期)			4-1	B	17	4		35
5	断簡	(明治期)			4-1	B	17	5		35
6	(畑返し田地に付書上)	(明治期)			4-1	B	17	6		35
7	(差引金に付書上)	(明治期)			4-1	B	17	7		35
8	断簡	(明治期)	第一大区小三ノ区		4-1	B	17	8		35

(2) 諸札・諸紙幣(冊子)

①江戸期札関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	大野札銀座本願書之写	享保15年9月15日	大野郡穴馬之内市布村原左古衛門		4-2	A	1	1		35
2	被仰渡証文写	享保17年5月21日			4-2	A	1	2		35
3	御買上銀札間際預り文書	文政1年9月10日			4-2	A	1	3		35
4	銀札場手控日記	文政7年～天保14年			4-2	A	1	4		35
5	米札仕法一件書抜覚	(文政期)			4-2	A	1	5		35
6	諸家銀札高書付	(弘化期)			4-2	A	1	6		35
7	三河国碧海郡大浜外五ヶ村限通用米札発行台帳	(江戸期)			4-2	A	1	7	1	35
8	三河国碧海郡大浜外五ヶ村限通用米札発行台帳	(江戸期)			4-2	A	1	7	2	35
9	三河国碧海郡大浜外五ヶ村限通用米札発行台帳	(江戸期)			4-2	A	1	7	3	35
10	三河国碧海郡大浜外五ヶ村限通用米札発行台帳	(江戸期)			4-2	A	1	7	4	35

②太政官札関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	金札御製造に付御請印帳	明治2年6月	成島村本組名主		4-2	A	2	1		36
2	加賀藩金札渡シ帳・上	明治2年6月	金札渡方		4-2	A	2	2		36
3	加賀藩金札渡シ帳・下	明治2年7月11日～明治2年8月29日	金札渡方		4-2	A	2	3		36
4	心傳録	巳(明治2)7月17日			4-2	A	2	4		36
5	御届ケ旁奉願候口上(金札持逃人に付召捕方願書)	午(明治3)4月16日	久保村地士株泰治郎・庄屋勲右衛門	小泉実蔵	4-2	A	2	5		36

6	銀札製造高取調	壬申(明治5年)4月	旧杵築県		4-2	A	2	6		36
7	紙幣製造高取調	壬申(明治5年)5月	旧杵築県	大分県	4-2	A	2	7		36
8	(紛失紙幣に付太政官布告)	壬申(明治5年)9月20日	太政官		4-2	A	2	8		36
9	証(藩札引替報告書)	明治6年5月15日	第四区副戸長奥村久平	島根県庁	4-2	A	2	9	1	36
10	証(藩札引替報告書)	明治6年5月15日	第四区副戸長奥村久平	島根県庁	4-2	A	2	9	2	36
11	証(藩札引替報告書)	明治6年5月23日	第七区副戸長福嶋米七	島根県庁	4-2	A	2	9	3	36
12	旧藩札再検査要用書	明治6年			4-2	A	2	10		36
13	島根県旧札交換記録簿・上	明治6年7月		島根県紙幣交換掛	4-2	A	2	11		36
14	島根県旧札交換記録簿・下	明治6年7月		島根県紙幣交換掛	4-2	A	2	12		36
15	紙製器械並漉立諸用度行済仕法書	(明治期)			4-2	A	2	13		36
16	官省札交換願・乾	明治11年~明治12年		愛媛県令岩村高俊	4-2	A	2	14		36
17	(俸給回送通知書)	明治14年11月1日	大蔵省会計局長書記官立田権大	在独乙国大蔵省御用掛中村弥六	4-2	A	2	15		36
18	(俸給回送通知書)	明治14年11月28日	大蔵省会計局長書記官立田権大	在独乙国大蔵省御用掛中村弥六	4-2	A	2	16		36
19	(軍用切符発行に付独逸国公使館へ返投書)	明治27年12月26日	大蔵省書記官	独逸国公使館書記官	4-2	A	2	17		36
20	(旧藩札引換高書上)	(明治期)	三重県		4-2	A	2	18		36
21	紙幣方貸付取調帳	(明治期)	旧杵築県		4-2	A	2	19		36
22	軍用切符に関する調査	(明治期)			4-2	A	2	20		36

③各種札雛形帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(紀州和歌山銀札雛帳)	(江戸期)			4-2 A 3 1	37
2	銀鈔模帳並印記	(江戸期)	(大和古市)銀札会所		4-2 A 3 2	37
3	六拾四匁割新銀札雛形並印鑑・定直六拾四匁割新銀札雛形並印鑑	(江戸期)	(大和古市)銀札会所		4-2 A 3 3	37
4	判鑑	(江戸期)			4-2 A 3 4	37
5	(和歌山銭札雛形帳)	己巳(明治2年)6月30日	和歌山藩民政局	七組郷長	4-2 A 3 5	37
6	(丹後宮津米会所預り札雛形帳)	(明治期)			4-2 A 3 6	37

(2) 諸札・諸紙幣(一紙)

①一紙

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	乍恐書付を以奉願上候(出石銀札引上に付願)	文政5年閏1月	山本村庄屋理左衛門、他12名	平岡彦兵衛役所	4-2 B 1 1	37
2	借用申銀子之事(銀札場正銀引替備銀借用書)	文政7年10月	杵築藩大坂勘定役札場兼松井喜右衛門・他7名	堺屋七左衛門	4-2 B 1 2	37
3	拝借仕銀札之事	文政10年4月	新座町借主竹屋吉兵衛、他3名	銀札会所	4-2 B 1 3	37
4	拝借仕銀札之事	天保9年12月	借主須かや久兵衛、受人河坂屋武兵衛、五人組惣代田中屋三郎右衛門、町年寄庄助	銀札会所	4-2 B 1 4	37

5	御判値段書(札版木彫刻代書上)	嘉永3年5月	大野紋藏	福岡藩役所	4-2	B	1	5		37
6	御約定書(小泉表通用銀札仕法立に付約定書)	慶応2年7月	白土村勘兵衛、疋田村藤三郎、柏木村権太郎、発志院村太兵衛	小泉表御手次二条家	4-2	B	1	6		37
7	覚(切手紙受取書)	(江戸期)11月17日	ふん近		4-2	B	1	7		37
8	覚(楮幣局上納分受取証)	明治2年1月20日	楮幣局	松平大学頭	4-2	B	1	8		37
9	証(民部省札太政官札へ引替証)	明治2年12月	若松泉	大蔵省	4-2	B	1	9		37
10	借用申金□□□(国札借用証)	明治4年7月	借主石見甚八	亀山藩銀札会所役人中	4-2	B	1	10		37
11	□□奉願口上書(銀札役所江利足御用捨願)	壬申(明治5年)1月	鍋町丁代井野作次郎	銀札役所	4-2	B	1	11		37
12	(銀札役所江借金猶予願)	壬申(明治5年)1月	坂崎富五郎、高野豊八郎	銀札役所	4-2	B	1	12		37
13	証(金券見本受取証)	明治7年4月5日	紙幣頭得能良介	若松泉権令沢管徳	4-2	B	1	13		37
14	(新紙幣引渡証文見本出来に付書状)	(明治期)10月19日	紙幣頭芳川顕正	大坂出張紙幣寮岸有憲	4-2	B	1	14		37

②巻物

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	(岡山藩銀札記録)	延宝11年11月29日～ 文政11年6月29日	岡山藩		4-2	B	2	1		37

(3)紙漉師馬場儀三郎(冊子)

①取引別上納帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	御用紙上納帳	文久3年5月	紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	1	1		38
2	御用紙御上納帳	文久4年1月	紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	1	2		38
3	御用紙荷出帳	慶応3年1月	紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	1	3		38

②平戸藩御用帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	平戸様御用紙納帳	慶応1年8月	馬場儀三郎		4-3	A	2	1		38
2	御用紙上納通	慶応1年9月	馬場儀三郎		4-3	A	2	2		38
3	平戸様御用紙上納控	慶応4年9月	名塩紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	2	3		38

③薩摩藩御用帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	薩州様御用紙上納控	明治1年12月	名塩紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	3	1		39
2	薩州様紙上納番付帳	明治2年1月	紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	3	2		39
3	薩州様御銭札掛覚帳	明治2年6月	馬場儀三郎		4-3	A	3	3		39
4	薩州様御銭札注文日記	明治2年1月	紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	3	4		39
5	薩州様御銭札荷送帳	明治2年1月	紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	3	5		39
6	亀印御用紙之通	明治2年	名塩紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	3	6		39
7	御用紙之通	明治2年	名塩紙漉師馬場儀三郎		4-3	A	3	7		39

④諸御用帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	御上納之通	文久3年10月	馬場儀三郎	村役人	4-3 A 4 1	39
2	御切手紙上納通	元治1年5月	名塩紙漉師馬場儀三郎	林田様役所	4-3 A 4 2	39
3	鳥子漉船株賃銀納通	慶応2年8月	馬場儀三郎	上山伊兵衛	4-3 A 4 3	39
4	御用紙御上納通	明治1年9月	名塩紙漉師馬場儀三郎	濱村御役所	4-3 A 4 4	39
5	御用紙御上納通	明治2年8月	名塩紙漉師馬場儀三郎	濱村御役所	4-3 A 4 5	39

⑤紙漉仲間御用帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	銀札取引通	慶応2年	嶋五	馬場儀三郎	4-3 A 5 1	39
2	銀札漉方代銀出入通	明治1年12月	馬場儀三郎	馬場幸平	4-3 A 5 2	39
3	御用紙納之通	明治2年1月	馬場儀三郎	中所長右衛門	4-3 A 5 3	39
4	御銭札紙請取納之通	明治2年2月	馬場儀三郎	馬場幸平	4-3 A 5 4	39
5	御銭札紙請取納之通	明治2年2月	馬場儀三郎	馬場清七	4-3 A 5 5	39
6	御銭札紙請取納ノ通	明治2年2月	馬場儀三郎	木村新右衛門	4-3 A 5 6	39
7	御銀札納通	明治2年3月	馬場儀三郎	木屋新三郎	4-3 A 5 7	39
8	御銀札納通	明治2年6月	馬場儀三郎	覚前八左衛門	4-3 A 5 8	39
9	明治三年木村新右衛門様御用紙納通	明治3年閏10月	馬場儀三郎	木村新右衛門	4-3 A 5 9	39

(3)紙漉師馬場儀三郎(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	覚(返納金受取書)	子(元治1年)4月1日	臼杵役所	名塩村馬場儀三郎	4-3 B 1 1	39
2	覚(切手地紙代銀受取書)	元治1年5月12日	名塩村馬場儀三郎	林田役所	4-3 B 1 2	39
3	覚(切手地紙代銀受取書)	元治1年6月29日	名塩村馬場儀三郎	林田役所	4-3 B 1 3	39
4	覚(切手地紙代銀受取書)	元治1年7月12日	名塩村馬場儀三郎	林田役所	4-3 B 1 4	39
5	(切手紙代残銀受取書)	元治1年9月12日		林田役所	4-3 B 1 5	39
6	覚(銀札地紙注文書)	丑(慶応1年)3月8日	大和屋忠助	名塩村紙漉師馬場儀三郎	4-3 B 1 6	39
7	覚(札紙漉立注文書)	丑(慶応1年)8月27日	林田役所	名塩村馬場儀三郎	4-3 B 1 7	39
8	覚(銀札地紙注文並代金前借書)	慶応1年8月28日	名塩村馬場儀三郎	林田役所	4-3 B 1 8	39
9	願申金子之事(借用証文)	慶応1年9月6日	荒川右右衛門、二見槌之助	名塩村馬場儀三郎	4-3 B 1 9	39
10	覚(切手紙代銀受取書)	慶応1年12月26日	馬場儀三郎	林田役所	4-3 B 1 10	39
11	覚(銀札地紙漉立注文書)	丑(慶応1年)8月26日	村上峯吉、志方治平	名塩村馬場儀三郎	4-3 B 1 11	39
12	覚(古札代受取書)	寅(慶応2年)7月2日	淀札方	名塩村馬場儀三郎	4-3 B 1 12	39
13	注文書(手形用紙注文書)	慶応2年12月1日	玉沢町一条殿御用所	名塩村馬場儀三郎	4-3 B 1 13	39

14	覚(切手地紙注文書)	卯(慶応3年)6月9日	臼杵銀方役所	名塩村馬場儀三郎・覚前治兵衛・馬場新平	4-3	B	1	14		39
15	覚(金受取書)	卯(慶応3年)10月24日	豊近(後藤近蔵)	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	15		39
16	覚(上納銀受取書)	(江戸期)2月14日	浜村役所	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	16		39
17	覚(銀札紙注文書)	(江戸期)2月29日	臼杵屋敷		4-3	B	1	17		39
18	覚(金札受取覚)	(江戸期)3月2日	名塩村馬六		4-3	B	1	18		39
19	覚(銭切付漉立代金受取書)	(江戸期)3月12日	田	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	19		39
20	覚(紙代受取書)	(江戸期)3月19日	名塩村(中所)長右衛門	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	20		39
21	注文(金銭札紙注文書)	(江戸期)5月1日	平戸役所	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	21		39
22	覚(切手紙代金返納受取書)	(江戸期)7月9日	臼杵銀方役所	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	22		39
23	(書物代金受取書)	(江戸期)7月24日	新伏主	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	23		39
24	覚(切手紙等受取書)	(江戸期)9月27日	後藤近蔵	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	24		39
25	覚(切手紙受取書)	(江戸期)11月11日	後藤近蔵	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	25		39
26	覚(言勿札小札受取書)	(江戸期)12月24日	印判師細字常七	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	26		39
27	(銭札値段書)	(江戸期)	名塩村馬場儀三郎	薩州様役人	4-3	B	1	27		39
28	覚(拝借金上納受取書)	卯年9月29日	浜村屋敷札方	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	28		39
29	(札箱数書上)	(江戸期)			4-3	B	1	29		39
30	覚(銭札箱寸法値段書)	(江戸期)			4-3	B	1	30		39
31	覚(札紙代金受取書)	(江戸期)	臼杵役所	名塩村漉屋馬場儀三郎	4-3	B	1	31		39
32	(札受取書)	(江戸期)	御銀札彫刻師栄井武兵衛	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	32		39
33	覚(札紙受取書)	戊辰(明治1年)3月22日	南作左衛門代孫嘉	名塩村馬場(馬場)儀三郎	4-3	B	1	33		39
34	覚(銀札代金受取書)	辰(明治1年)3月22日	名塩村馬場儀三郎	小林村吉兵衛	4-3	B	1	34		39
35	覚(貸下銀皆納受取書)	辰(明治1年)閏4月23日	浜札方役所	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	35		39
36	覚(切手紙代銀受取書)	戊(明治1年)6月20日	名塩村馬場儀三郎	臼杵役所	4-3	B	1	36		39
37	覚(札地紙漉立注文書)	明治1年10月21日			4-3	B	1	37		39
38	注文(札紙注文書)	辰(明治1年)10月21日	大坂平戸役所(産物方)		4-3	B	1	38		39
39	覚(藩札紙漉立注文書)	明治1年10月~明治3年4月	名塩村紙漉屋馬場儀三郎	平戸様大納戸	4-3	B	1	39		39
40	覚(銭札地紙値段書)	明治1年11月	名塩御用紙漉屋馬場儀三郎	薩州様役所	4-3	B	1	40		39
41	御注文書(銭札注文書)	辰(明治1年)12月8日	名塩村馬場儀三郎・上山伊兵衛	薩州買物所	4-3	B	1	41		39
42	乍恐口上書を以奉願上候(銀札用雁皮代並職人雇入代前借願)	辰(明治1年)12月	名塩村馬場儀三郎・上山伊兵衛	役所	4-3	B	1	42		39
43	覚(銀札代金受取書)	巳(明治2年)1月11日	名塩村馬場清七	馬場儀三郎	4-3	B	1	43		39
44	証文(金札紙注文書)	巳(明治2年)2月8日	平戸役所(産物方)	馬場儀三郎	4-3	B	1	44		39
45	銭札本紙形値段書之事(札紙代金書上)	巳(明治2年)2月16日		淀様御役所	4-3	B	1	45		39
46	覚(札紙代金書上)	明治2年2月22日	名塩紙漉師上山伊兵衛・馬場儀三郎	薩州役所	4-3	B	1	46		39

47	乍恐口上書を以奉願上候(銀札漉代並職人賃金前借願)	明治2年2月23日	名塩村上山伊兵衛・馬場儀三郎	薩州様役所	4-3	B	1	47		39
48	覚(金札地紙値段書)	明治2年2月	名塩村馬場儀三郎	平戸様納戸	4-3	B	1	48		39
49	覚(錢札地紙値段書)	明治2年5月	名塩村馬場儀三郎	平戸様大納戸	4-3	B	1	49		39
50	覚(銀受取書)	已(明治2年)6月29日	名塩村木戸善左衛門	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	50		39
51	注文(錢札紙漉立注文書)	已(明治2年)9月3日	平戸国産所	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	51		39
52	乍恐口上書を以奉願上候(館入鑑札交付願)	已(明治2年)9月	名塩村馬場儀三郎	役所	4-3	B	1	52		39
53	乍恐口上書を以奉願上候(館入鑑札交付願)	已(明治2年)10月	名塩紙漉屋馬場儀三郎	薩州様役所	4-3	B	1	53		39
54	乍恐口上書を以奉願上候(館入鑑札交付願)	已(明治2年)11月	名塩紙漉屋馬場儀三郎		4-3	B	1	54		39
55	覚(銀札紙注文書)	午(明治3年)1月5日	臼杵蔵屋敷	名塩紙漉屋	4-3	B	1	55		39
56	覚(銀札紙代銀注文書)	明治3年2月30日	名塩村木屋新右衛門	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	56		39
57	覚(札紙漉立注文書)	午(明治3年)3月2日	平戸役所(産物方)	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	57		39
58	覚(金銭札紙漉立注文書)	午(明治3年)3月26日	平戸産物会所	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	58		39
59	注文(漉立注文書)	午(明治3年)4月22日	平戸産物局	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	59		39
60	覚(仏壇代金受取書)	午(明治3年)閏10月9日	津や長兵衛	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	60		39
61	預り申一札之事(拝借金受取書)	明治3年10月29日	名塩村馬場儀三郎	平戸様大納戸	4-3	B	1	61		39
62	覚(傘紙代金受取書)	庚午(明治3年)12月18日	石蓮寺小林	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	62		39
63	烏子漉舟株譲渡候証文之事	明治5年8月	名塩村舟株讓主木村新平・証人岩野定七	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	63		39
64	注文(切手紙漉注文書)	(明治期)7月15日	鹿児島島出張商社	名塩村馬場儀三郎	4-3	B	1	64		39

(4) 諸紙漉師(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	(御用紙上納通)	文久4年1月		佐土原役所	4-4	A	1	1	39
2	奉申上口上(銀札用紙見積書)	明治2年	出口新左衛門代出雲屋利兵衛		4-4	A	1	2	39

(4) 諸紙漉師(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	札紙漉立治定之書付	文政5年閏1月	安志藩中尾増兵衛	紙師山中吉兵衛・現銀屋取次善蔵	4-4	B	1	1	39
2	覚(伊勢内宮永代神楽料受取書)	天保3年9月	内宮御師佐藤吉太夫	名塩村川端彦兵衛	4-4	B	1	2	39
3	覚(藩札用紙枚数及代銀書上)	嘉永6年12月	名塩村川端彦兵衛	筑前郡方役所	4-4	B	1	3	39
4	覚(手形紙受取書)	丑(慶応1年)11月26日	筑前郡方役所	名塩村藪(野)佐兵衛	4-4	B	1	4	39
5	御用紙漉立代銀拝借仕候事	子(江戸期)5月23日	名塩村川端彦兵衛	佐土原様役所	4-4	B	1	5	39
6	覚(藩札用紙注文書)	未(江戸期)10月15日	西村筋太郎・橋村儀右衛門	名塩村川端彦兵衛	4-4	B	1	6	39
7	請取(札紙受取書)	(江戸期)3月17日	佐土原屋敷役所	名塩村川端彦兵衛	4-4	B	1	7	39
8	(銀札用紙漉立注文書状)	(江戸期)5月20日	大坂谷町越前屋圓之助(藤木栄助)	名塩村川端彦三郎	4-4	B	1	8	39

9	覚(百漉紙受取書)	(江戸期)10月24日	二印	名塩村川彦(川端彦兵衛)	4-4	B	1	9		39
10	(用紙注文変更書付)	(江戸期)11月18日	名塩村川端彦兵衛	炭屋孫七	4-4	B	1	10		39
11	御用紙漉立代銀拝借仕候事	(江戸期)			4-4	B	1	11		39
12	奉拝借証文之事(錢札紙漉立仕入金拝借書)	明治2年1月	清水紙庄屋長右衛門、金右衛門、武七郎	多門役所	4-4	B	1	12		39
13	奉拝借証文之事(錢札紙漉立楮仕入金拝借書)	明治2年2月	清水紙庄屋長右衛門、金右衛門、武七郎	多門役所	4-4	B	1	13		39
14	口上覚(紙製場元懸金拝借返納書)	明治5年3月	紙漉元懸人惣代益元永		4-4	B	1	14		39
15	覚(石磐等拝借覚)	巳(明治期)10月	出雲屋利兵衛	三郎平	4-4	B	1	15		39

V 社会経済関係資料

(1) 富・頼母子(冊子)

① 富

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	富番数控帳	文久2年6月	谷々村若者・中老・世話人		5-1	A	1	1	40
2	富札番付売数控帳	文久2年7月	谷々村若者・中老・世話人		5-1	A	1	2	40
3	富御禁止諸書	巳(江戸期)11月	45名連印	御役所	5-1	A	1	3	40
4	取次上り甚	(江戸期)			5-1	A	1	4	40
5	(富講禁止布達に付廻状)	明治6年11月12日	神奈川県第六区三番組会所		5-1	A	1	5	40

② 頼母子

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	定(宝来講仕法帳並受取通)	文化9年12月	蔵垣村発起人武右衛門、他2名	間瀬村八良次	5-1	A	2	1	40
2	定(宝来講仕法帳並受取通)	文化9年12月	蔵垣村発起人武右衛門、他2名	高柳村(福田)作左衛門	5-1	A	2	2	40
3	(宝来講掛銀受取通並仕法帳)	文化10年冬	発起鯛屋弥兵衛、他5名	高柳村(福田)作左衛門	5-1	A	2	3	40
4	宝来講懸銀請取之通	文化11年9月	大藪役所発起代奥藤忠左衛門、他3名	高柳村福田作左衛門	5-1	A	2	4	40
5	二百人講仕法帳	文化11年12月	井戸村願主庄屋勘右衛門、他3名	世話方庄屋(上黒田村・他11村)	5-1	A	2	5	40
6	宝来講出銀請取通	文政5年7月	高柳村願主福田多作、他4名	福田作左衛門	5-1	A	2	6	40
7	頼母子講仕様帳	文政13年9月	中原村催主世話人勘左衛門、中原村世話人		5-1	A	2	7	40
8	年賦調達取退講	天保7年11月	田丸勘定所勝手役太田角弥	元掛り高木伊左衛門・松坂金主恵川弥兵衛・他10名	5-1	A	2	8	40
9	大黒講口合帳(頼母子仕法)	弘化2年12月	世話人八郎右衛門、世話人金平、世話人利平、世話人小左衛門、世話人新蔵		5-1	A	2	9	40
10	八年掛取退講仕法帳	嘉永5年5月			5-1	A	2	10	40
11	頼母子講連名帳	嘉永6年3月～嘉永8年	金主加涌菊蔵、連衆中		5-1	A	2	11	40
12	調達銀預り之通(頼母子通)	安政5年4月	和田講元、勘定元、世話方	畑内分茂兵衛との・外三人との	5-1	A	2	12	40
13	頼母子講請取通	安政7年1月	世話人、会主	小川伝次郎殿	5-1	A	2	13	40
14	秋葉講仕法之帳	文久2年3月	世話人		5-1	A	2	14	40
15	覚(頼母子通)	元治2年4月	田丸勘定所		5-1	A	2	15	40
16	積金勘定仕法帳(頼母子通)	巳(江戸期)	世話人広田筑後、世話人広辻勘解由		5-1	A	2	16	40
17	積金之仕方(頼母子通)	未(江戸期)～午(江戸期)			5-1	A	2	17	40
18	(助力講仕法帳)	申(江戸期)	世話人納所与五郎・木村三右衛門・阿良賀求馬・坂井又太郎、他2名		5-1	A	2	18	40
19	(頼母子仕法)	申(江戸期)	世話人嶋田清兵衛、世話人柴田宗助		5-1	A	2	19	40
20	八年掛取退講仕法帳	(江戸期)			5-1	A	2	20	40
21	(頼母子仕法)	(江戸期)			5-1	A	2	21	40

22	(頼母子仕法)	(江戸期)			5-1	A	2	22		40
23	(頼母子仕法)	(江戸期)			5-1	A	2	23		40
24	(頼母子仕法)	(江戸期)			5-1	A	2	24		40
25	覚(頼母子仕法)	(江戸期)			5-1	A	2	25		40
26	(頼母子仕法)	(江戸期)			5-1	A	2	26		40
27	(頼母子仕法)	(江戸期)			5-1	A	2	27		40
28	(頼母子仕法)	(明治期)			5-1	A	2	28		40
29	覚(置講仕法)	(明治期)			5-1	A	2	29		40

(1)富・頼母子(一紙)

①玉北

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	覚(富札及代銀受取覚)	丑(江戸期)1月24日	三縁山御用所	玉北殿	5-1	B	1	1	40
2	覚(富札及代銀受取覚)	巳(江戸期)10月	三縁山御富役所	玉北	5-1	B	1	2	40
3	覚(富札代上納銀受取覚)	巳(江戸期)12月5日	三縁山御富役所	玉北	5-1	B	1	3	40
4	覚(富札代上納銀受取覚)	午(江戸期)2月	三縁山御富役所	玉北	5-1	B	1	4	40
5	覚(富札及代銀受取覚)	午(江戸期)5月27日	三縁山御用所	玉北殿	5-1	B	1	5	40
6	覚(富札及代銀受取覚)	午(江戸期)10月27日	三縁山御用所	玉北殿	5-1	B	1	6	40
7	覚(富札代上納銀受取覚)	午(江戸期)11月	三縁山御富役所	玉北	5-1	B	1	7	40
8	覚(富札及代銀受取覚)	未(江戸期)1月27日	三縁山御用所	玉北殿	5-1	B	1	8	40
9	覚(富札代上納銀受取覚)	未(江戸期)2月	三縁山御富役所	玉北	5-1	B	1	9	40
10	覚(富札及代銀受取覚)	未(江戸期)3月27日	三縁山御用所	玉北殿	5-1	B	1	10	40
11	覚(富及代銀受取覚)	未(江戸期)4月27日	三縁山御用所	玉北どの	5-1	B	1	11	40
12	覚(富札代上納銀受取覚)	未(江戸期)4月	三縁山御富役所	玉北	5-1	B	1	12	40
13	覚(富札及代銀受取覚)	壬未(江戸期)7月27日	三縁山御用所	玉北殿	5-1	B	1	13	40
14	覚(富札及代銀受取覚)	酉(江戸期)5月24日	三縁山御用所	玉北殿	5-1	B	1	14	40
15	覚(富札及代銀受取覚)	酉(江戸期)12月16日	三縁山御用所	玉北	5-1	B	1	15	40
16	覚(富札及代銀受取覚)	亥(江戸期)2月	三縁山京御富御用所	玉北殿	5-1	B	1	16	40
17	覚(富札及代銀受取覚)	(江戸期)4月	三縁山京御富御用所	玉北	5-1	B	1	17	40
18	覚(入札及代銀受取覚)	丑(江戸期)9月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	18	40
19	覚(入札及代銀受取覚)	丑(江戸期)10月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	19	40
20	覚(入札及代銀受取覚)	丑(江戸期)11月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	20	40
21	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)2月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	21	40
22	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)5月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	22	40

23	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)6月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	23		40
24	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)7月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	24		40
25	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)9月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	25		40
26	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)11月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	26		40
27	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)11月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	27		40
28	覚(入札及代銀受取覚)	戌(江戸期)12月	三之山御富方役所	玉北	5-1	B	1	28		40
29	覚(入札及代銀受取覚)	未(江戸期)5月	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	29		40
30	覚(入札及代銀受取覚)	酉(江戸期)4月3日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	30		40
31	覚(富札及上納代銀受取覚)	酉(江戸期)10月	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	31		40
32	覚(富札及上納代銀受取覚)	戌(江戸期)2月3日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	32		40
33	覚(富札及上納代銀受取覚)	戌(江戸期)8月3日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	33		40
34	覚(富札及上納代銀受取覚)	戌(江戸期)8月3日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	34		40
35	覚(富札及上納代銀受取覚)	戌(江戸期)9月3日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	35		40
36	覚(富札及上納代銀受取覚)	戌(江戸期)10月3日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	36		40
37	覚(富札及上納代銀受取覚)	戌(江戸期)12月3日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	37		40
38	覚(富札及上納代銀受取覚)	(江戸期)4月	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	38		40
39	覚(富札及上納代銀受取覚)	(江戸期)閏23日	御室御所富御用所	玉北	5-1	B	1	39		40
40	覚(富上納代銀受取覚)	丑(江戸期)11月	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	40		40
41	覚(富上納代銀受取覚)	酉(江戸期)8月5日	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	41		40
42	覚(富札上納代銀受取覚)	戌(江戸期)7月	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	42		40
43	覚(富代銀受取覚)	戌(江戸期)10月	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	43		40
44	覚(富代銀受取覚)	戌(江戸期)閏	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	44		40
45	覚(富代銀受取覚)	(江戸期)4月	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	45		40
46	覚(富上納代銀受取覚)	(江戸期)8月25日	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	46		40
47	覚(富代受取覚)	(江戸期)	山科御殿御富御用所	玉北	5-1	B	1	47		40
48	覚(富会札料金受取覚)	午(江戸期)6月17日	四天王寺御富役所	玉北	5-1	B	1	48		40
49	覚(富会札料金受取覚)	午(江戸期)9月17日	四天王寺御富役所	玉北	5-1	B	1	49		40
50	覚(富札料金受取覚)	未(江戸期)2月29日	四天王寺御富役所	玉北	5-1	B	1	50		40
51	覚(富会札料金受取覚)	未(江戸期)閏7月17日	四天王寺御富役所	玉北	5-1	B	1	51		40
52	覚(富会札料金受取覚)	戌(江戸期)2月17日	四天王寺御富役所	玉北	5-1	B	1	52		40
53	覚(富札料金受取覚)	(江戸期)4月8日	四天王寺御富役所	玉北	5-1	B	1	53		40
54	覚(富札料金受取覚)	(江戸期)12月15日	四天王寺御富役所	玉北	5-1	B	1	54		40
55	覚(富上納代銀受取覚)	子(江戸期)12月	熱田御富御用所	(玉北)	5-1	B	1	55		40

56	覚(富上納代銀受取覚)	子(江戸期)12月	熱田御富御用所	玉北	5-1	B	1	56		40
57	覚(富上納代銀受取覚)	丑(江戸期)1月	熱田御富御用所	玉北	5-1	B	1	57		40
58	覚(富上納代銀受取覚)	午(江戸期)9月	熱田御富御用所	玉北	5-1	B	1	58		40
59	覚(富上納代銀受取覚)	未(江戸期)4月11日	熱田御富御用所	玉北	5-1	B	1	59		40
60	覚(富上納代銀受取覚)	戌(江戸期)6月11日	熱田御富御用所	玉北	5-1	B	1	60		40
61	覚(富上納代銀受取覚)	午(江戸期)12月	平岡富用所	玉北	5-1	B	1	61		40
62	覚(富上納代銀受取覚)	未(江戸期)5月	平岡富用所	玉北	5-1	B	1	62		40
63	覚(富上納代銀受取覚)	午(江戸期)4月25日	一身田御殿御用所	玉北	5-1	B	1	63		40
64	覚(富受取覚)	未(江戸期)3月11日	大仏御殿御用所	玉北	5-1	B	1	64		40
65	(富及代銀受取覚)	午(江戸期)3月28日	薬師寺富用所	玉北殿	5-1	B	1	65		40
66	覚(富札代上納銀受取覚)	未(江戸期)閏7月11日	蔵人御所御用所	玉北	5-1	B	1	66		40

②富

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(富料錢渡証)	寅(江戸期)5月26日	大社御富賑会所	叶万口やま	5-1 B 2 1	40
2	(富料錢渡証)	寅(江戸期)12月16日	大社御富賑会所	叶乙札札主叶茂平	5-1 B 2 2	40
3	(富料錢渡証)	(江戸期)	大社御富賑会所	豊年口乙テ取口札主上奈叶	5-1 B 2 3	40
4	覚(富掛金渡書)	未(江戸期)11月12日	世話元銀渡所		5-1 B 2 4	40
5	覚(富札証書)	未(江戸期)12月9日	世話元銀渡所	長江屋清平	5-1 B 2 5	40
6	覚(富札証書)	申(江戸期)2月1日	世話元銀渡所	高場屋伊助	5-1 B 2 6	40
7	覚(富当銀相渡申候に付覚)	(江戸期)	会所		5-1 B 2 7	40
8	覚(富当銀相渡申候に付覚)	(江戸期)	会所		5-1 B 2 8	40
9	(富当金渡証)	寅(江戸期)12月26日	木綿入礼会所		5-1 B 2 9	40
10	覚(富当金渡証)	申(江戸期)11月10日	講元	大法	5-1 B 2 10	40
11	覚(富札料上納銀受取覚)	(江戸期)	御室御所富御用所	尼万	5-1 B 2 11	40
12	(富掛金受取)	(江戸期)	三井御殿役人		5-1 B 2 12	40
13	金渡証(富金渡証)	(江戸期)	入礼会所	世話人宿福松	5-1 B 2 13	40
14	一札之事(富一式支配引受に付一札)	安永3年4月	大坂松屋町扇屋重助	武笠大学	5-1 B 2 14	40
15	売渡申一札(御免富札代銀先納受取書)	天明5年4月	富引請人松屋民喜・富支配人友金嘉右衛門	津国屋九兵衛	5-1 B 2 15	40
16	乍恐口上(御免富札未納に付訴状)	天明6年9月5日	津国屋九兵衛	奉行	5-1 B 2 16	40
17	受渡一札之事(御免富札代銀先納受取書)	天明6年閏10月	富引請人松屋民喜・富支配人(友金)嘉右衛門	津国屋九兵衛	5-1 B 2 17	40
18	一札(大仏殿富株札並譲一札返済に付一札)	文政10年8月	新井屋市郎兵衛	尼崎屋新次郎	5-1 B 2 18	40
19	売渡一札(富札売渡代銀受取書)	文政13年8月	座摩社務渡辺近江守・社役人坂口兵次・世話方日吉屋良右衛門	伊賀屋平七	5-1 B 2 19	40
20	覚(大野組札捌方任に付覚)	文久元年11月	富会所	金勢口・金大黒口	5-1 B 2 20	40

21	宿札(富札販売額手数料書上)	慶応4年7月	かじ町増太郎		5-1	B	2	21		40
22	富駒高書上	辰(江戸期)10月	東予川之江村富近寄会所		5-1	B	2	22		40
23	入札会所富金書付	(江戸期)	入札会所		5-1	B	2	23		巻345
24	交張	(江戸期)			5-1	B	2	24		巻347~349

③頼母子

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	借用申請金之事(夏詰入用として金借用証文)	寛政12年9月	借主了雲、証文九右衛門、證人重蔵	夏詰講御連中	5-1	B	3	1	40
2	相渡申質地請文之事(伊勢講落札に付請文)	文政4年11月	加茂村請文主基左衛門、吉住村請人親基右衛門、請人支配駒坂清左衛門	羽黒村孫助	5-1	B	3	2	40
3	預り申銀子証文之事(頼母子札上り証文)	嘉永2年12月	銀子預り主卯右衛門、請人友三郎	彦兵衛	5-1	B	3	3	40
4	恵美須講銀預	嘉永2年	勘定方	河内屋忠右衛門	5-1	B	3	4	40
5	入置申証文之事(頼母子当り金受取)	安政4年1月	鬮当り仙太郎・受人李次郎	世話人中様	5-1	B	3	5	40
6	永代資堂講金受取書	文久元年3月	成田山納所	船橋本宿烏光吉兵衛	5-1	B	3	6	40
7	(頼母子通帳)	慶応3年8月	東村木町三丁目喜兵衛	根生院御寄付金貸付所	5-1	B	3	7	40
8	講掛銀通(頼母子通帳)	酉(江戸期)			5-1	B	3	8	40
9	仕法(頼母子仕法書)	(江戸期)	御宝殿講		5-1	B	3	9	40
10	證(頼母子加入証)	明治5年6月	宇和大催合講元		5-1	B	3	10	40

(2)両替・銀行(冊子)

①両替商

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	御下金利足六分方会所積金両替屋江預帳	天保11年2月	会所		5-2	A	1	1	41
2	蕨宿冥加積金両替屋江預帳	天保12年2月	会所		5-2	A	1	2	41
3	御下金利足両替屋預帳	嘉永3年2月	会所		5-2	A	1	3	41
4	印鑑帳	明和元年7月	大坂金銭会所		5-2	A	1	4	41
5	印鑑帳	天保7年	大坂本両替高木屋五兵衛		5-2	A	1	5	41
6	両替仲間名前控	天保11年	京都大文字町福井店		5-2	A	1	6	41
7	両替印鑑帳	天保14年5月	十人両替		5-2	A	1	7	41
8	両替屋仲間印鑑	嘉永6年	御掛屋年寄、御掛屋行事		5-2	A	1	8	41

②銀行

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	第十五国立銀行関係書類	明治10年			5-2	A	2	1	42
2	正金銀行創立願	明治12年10月	東京府京橋区南新堀一丁目六番地発起人中沢彦吉、他22名		5-2	A	2	2	42
3	(横浜正金銀行設立に付銀貨貸下願並設立趣意書)	(明治12年)			5-2	A	2	3	42

4	当座預金差引通帳	明治13年1月	第十三国立銀行	山本平右衛門	5-2	A	2	4		42
5	(横浜正金銀行外国為換金取扱規定)	明治15年2月17日	大蔵省	横浜正金銀行	5-2	A	2	5		42
6	御勘定書	明治16年10月9日	前橋大蔵省為換方第二国立銀行支店	出納局長大蔵大書記官与倉守人	5-2	A	2	6		42
7	御勘定書	明治17年1月12日	前橋大蔵省為換方第二国立銀行支店	出納局長大蔵大書記官与倉守人	5-2	A	2	7		42
8	御勘定書	明治17年4月10日	前橋大蔵省為換方第二国立銀行支店	出納局長大蔵大書記官与倉守人	5-2	A	2	8		42
9	御勘定書	明治17年7月10日	旧前橋大蔵省為替方第二国立銀行支店	出納局長大蔵大書記官与倉守人	5-2	A	2	9		42
10	(損傷紙幣受払勘定書)	明治17年12月25日	旧前橋大蔵省為替方第二国立銀行支店	出納局長大蔵大書記官与倉守人	5-2	A	2	10		42
11	未渡金受払勘定證書	明治18年1月15日	前橋国庫金取扱部理人丹波賢造	日本銀行総裁吉原重俊	5-2	A	2	11		42
12	損傷紙幣受払勘定書	明治18年1月15日	前橋国庫金取扱部理人丹波賢造	日本銀行総裁吉原重俊	5-2	A	2	12		42
13	預金受払勘定証書	明治18年1月15日	前橋国庫金取扱部理人丹波賢造	日本銀行総裁吉原重俊	5-2	A	2	13		42
14	(第百三十四国立銀行役員誓詞)	明治24年1月19日	頭取岡谷惣助、副頭取山内正義、取締役大津直行・花井八郎左衛門・岡谷鍊助	愛知県知事岩村高俊	5-2	A	2	14		42
15	(第百三十四国立銀行役員誓詞)	明治29年1月	頭取岡谷惣助、副頭取山内正義、他4名	愛知県知事時任為其	5-2	A	2	15		42
16	宅替控	明治19年7月	吉田栄		5-2	A	2	16		42
17	銀行預ヶ金控	明治33年1月	荒木店		5-2	A	2	17		42
18	貯金預金通帳	(明治期)	荒木店(抹消筆)		5-2	A	2	18		42

(2)両替・銀行(一紙)

①中井新右衛門関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リ-ルNo.
1	請取申金子之事(御改正に付御下げ金札差江貸渡貸付)	寛政元年12月	樽屋与左衛門	(播磨屋)中井新右衛門	5-2 B 1 1	42
2	上納金請取證文(冥加金受取書)	文化4年3月	樽(樽屋)与左衛門	播磨屋(中井)新右衛門	5-2 B 1 2	42
3	(御用金上納受取書)	文化10年11月12日	備後役所	霊岸島四日市町播磨屋喜兵衛	5-2 B 1 3	42
4	(御用金上納受取書)	文化10年11月12日	備後番所	霊岸島四日市町播磨屋新右衛門	5-2 B 1 4	42
5	覚(御用金上納受取書)	文化10年12月19日	肥前番所	金吹町播磨屋(中井)新右衛門	5-2 B 1 5	42
6	(御救に付御用金受取書)	天保15年10月3日	能登番所	金吹町家持(播磨屋中井)新右衛門	5-2 B 1 6	42
7	奉公人請状之事	天保12年10月	堀江六軒町仁兵衛店請人八三郎、小網町三丁目清七店人主	播磨屋(中井)新右衛門	5-2 B 1 7	42
8	(御本丸炎上に付上納金受取書)	天保15年11月5日	能登番所	金吹町家持(中井)新右衛門	5-2 B 1 8	42
9	差上申御礼一札之事(御店御高恩に付奉公人娘礼状)	弘化5年1月15日	金兵衛娘こと、深川山本町金兵衛請人太七店熊次郎	中井御店嘉七・佐七	5-2 B 1 9	42
10	一札之事(奉公人暇に付書付)	嘉永5年7月22日	佐内町次兵衛店請人仙助	中井御店佐七・勝蔵	5-2 B 1 10	42
11	(御用金上納受取書)	嘉永7年7月1日	播磨番所	中井(播磨屋)新右衛門	5-2 B 1 11	42
12	(御用金上納受取書)	嘉永7年11月29日	木挽町五丁目遠州屋徳三郎	播磨番所	5-2 B 1 12	42
13	(御用金上納受取書)	安政2年1月29日	播磨番所	中井(播磨屋)新右衛門	5-2 B 1 13	42
14	拝借金証文之事(江戸両替商より金借用証文)	安政3年12月	本銀町借主長次郎、金吹町証人弥八	中井御店嘉兵衛・栄次郎	5-2 B 1 14	42

15	年賦金証文之事(年季奉公に付借用証文)	安政6年3月	元大工町借主金兵衛・金之助、新名町証人又吉、元大工町証人藤右衛門	中井(播磨屋)新右衛門	5-2	B	1	15		42
16	(御本丸炎上に付御用金上納受取書)	文久元年7月10日	因幡番所	金吹町家持中井(播磨屋)新右衛門	5-2	B	1	16		42
17	(御進発に付御用金上納受取書)	慶応元年11月11日	播磨番所・駿河番所	霊岸島四日市町家持新右衛門店支配人次助	5-2	B	1	17		42
18	(御進発に付御用金上納受取書)	慶応2年4月1日	播磨番所・駿河番所	金吹町家持中井(播磨屋)新右衛門	5-2	B	1	18		42

②両替商

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号			リールNo.	
1	(江戸町会所貸付金之儀に付金子渡証)	西(寛政元年)12月	若林市左衛門		5-2	B	2	1	42
2	議定証文之事(江戸両替商江年賦返済に付議定書)	文政6年7月	升田真治・他6名	伊勢屋与兵衛	5-2	B	2	2	42
3	預申金子之事(江戸両替商より講調達金預り証)	天保3年	丸山愛作・他10名	伊勢屋与兵衛	5-2	B	2	3	42
4	奉拝借御金之事(名目金貸付所より借用之事)	安政5年7月	錦小路通烏丸東江入町河内屋仙助・父治兵衛、新町通御池上る町大森屋治兵衛	有栖川宮貸付役人衆中	5-2	B	2	4	42
5	預申金子之事(江戸両替商より借用金預り証文)	申(江戸期)9月	左藤軍平・他6名	伊勢屋与兵衛	5-2	B	2	5	42
6	預申金子之事(江戸両替商より借用金預り証文)	西(江戸期)2月	左藤軍平・他5名	伊勢屋与兵衛	5-2	B	2	6	42
7	覚(金銭相場に付掛屋覚書)	(江戸期)2月23日	掛屋		5-2	B	2	7	42
8	(両替屋店頭掲示書付)	(江戸期)	蜀山人(太田南畝)		5-2	B	2	8	42
9	覚(黄金大判金銀銭相場書上)	(江戸期)	弥九郎		5-2	B	2	9	42
10	入置申一札之事(御定両替屋廃業に付天秤返却書付)	明治2年3月1日	一ツ木町家持泉屋覚之丞・月行事泉屋平兵衛	保坂屋利八	5-2	B	2	10	42
11	入置申一札之事(両替屋上納金返納に付書付)	明治2年3月1日	一ツ木町泉屋覚之丞・月行事泉屋平兵衛	保坂屋利八	5-2	B	2	11	42
12	借用金証書之事(両替屋商売元手金に付借用証書)	明治5年1月28日	六番組両替屋借主泉屋平兵衛・六番組肝煎加判吉田弥惣兵衛	松下一郎右衛門	5-2	B	2	12	42
13	(銭両替商鑑札)	明治10年		京都大文字町福井弥助	5-2	B	2	13	42

③銀行

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号			リールNo.	
1	銀行紙幣注文書	明治11年12月19日	米沢大町第125国立銀行支配人香坂茂右衛門・頭取藤倉次左衛門代理瀬原田兵助	大蔵卿大隈重信	5-2	B	3	1	42
2	(御預高勘定書)	明治14年4月11日	前橋大蔵省為換方第二国立銀行支店	出納局長大蔵権大書記官伊東武重	5-2	B	3	2	42
3	損傷紙幣受払勘定書	明治17年6月26日	前橋大蔵省為換方第二国立銀行支店	出納局長大蔵権大書記官与倉守人	5-2	B	3	3	42
4	未渡金受払勘定証書	明治18年1月15日	前橋国庫金取扱所部理人丹波賢造		5-2	B	3	4	42
5	(第二国立銀行前橋支店分書類一括返却状)	明治19年6月2日	日本銀行国庫局長飯田選	前橋国庫金取扱所代理店	5-2	B	3	5	42

(3)問屋・仲間・会社(冊子)

①永通丸関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号			リールNo.	
1	永通丸新道具調子帳	文久元年1月	浜屋(永通丸)常吉		5-3	A	1	1	42

2	道具仕入帳	元治2年1月	永通丸(浜屋)常吉		5-3	A	1	2		42
3	造船雑用帳	元治元年1月	永通丸(浜屋)常吉		5-3	A	1	3		42
4	永通丸諸祝儀控	元治元年4月8日	山城屋宗兵衛	永通丸(浜屋)常吉	5-3	A	1	4		42
5	新造入用帳	元治元年4月	山城屋宗兵衛	永通丸(浜屋)常吉	5-3	A	1	5		42
6	永通丸新造祝到来品控帳	元治元年4月	浜屋(永通丸)常吉		5-3	A	1	6		42
7	歳中雑用帳	元治2年1月～元治2年12月	永通丸(浜屋)常吉		5-3	A	1	7		42
8	諸色買物帳	元治2年2月	大和屋嘉蔵	永通丸(浜屋)常吉	5-3	A	1	8		42
9	御産物方拝借覚	慶応元年11月	永通丸(浜屋)常吉		5-3	A	1	9		42
10	諸注文控帳	慶応元年	永通丸(浜屋)常吉		5-3	A	1	10		42
11	洗鮫仕切目録書	慶応2年6月	安田屋甚兵衛	永通丸(浜屋)常吉	5-3	A	1	11		42
12	洗鮫仕切目録書	慶応2年6月	安田屋甚兵衛	永通丸(浜屋)常吉	5-3	A	1	12		42
13	道具帳	寅(慶応2年)8月	永通丸(浜屋)常吉		5-3	A	1	13		42
14	洗鮫値段帳	慶応2年12月	栄通丸(永通丸、浜屋)恒吉(常吉)		5-3	A	1	14		42
15	勘定帳	寅(慶応2年)12月	永通丸(浜屋)常吉		5-3	A	1	15		42
16	栄通丸常吉荷物控	申(江戸期)	明神丸久米吉	浜屋庄兵衛	5-3	A	1	16		42

② 諸問屋

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	撰河北二十五番組質仲間献金一件留	万延元年5月	天満組付撰河二十五組質仲間		5-3 A 2 1	43
2	取締證文写	文久元年3月	水引屋仲間(23名連印)	水引屋仲間惣代年行事衆中(3名連印)	5-3 A 2 2	43
3	問屋往来	(江戸期)			5-3 A 2 3	43
4	定組(質仲間定法書)	(江戸期)	今井組年行事、中村組年行事		5-3 A 2 4	43
5	仲間達し之覚	明治2年10月	大坂大工方大仲		5-3 A 2 5	43
6	覚(通商会社設立に付諸書類覚留)	午(明治3年)10月5日			5-3 A 2 6	43
7	通運会社早達金印鑑簿	明治21年12月	内国通運会社松阪分社		5-3 A 2 7	43
8	横浜生糸改会社連名印鑑	(明治期)			5-3 A 2 8	43
9	内国通運株式会社各店見合印鑑	(明治期)	内国通運株式会社		5-3 A 2 9	43

(3) 問屋・仲間・会社(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	預り申金子之事(質貸会社基金金借用証)	明治3年11月	亀岡新町借用主森嘉左衛門・請人杉原勝左衛門・請人杉原宗右衛門	内田平右衛門	5-3 B 1 1	43
2	記(資本金貸付之内返済覚)	(明治期)12月18日	鈴木善七	佐倉(桜井勇蔵)	5-3 B 1 2 1	43
3	おほえ(資本金貸付之内返済覚)	(明治期)2月16日	鈴木善七つまなみ		5-3 B 1 2 2	43
4	記(資本金貸付之内返済覚)	明治8年2月8日	鈴木善七	桜井勇蔵	5-3 B 1 2 3	43

5	証(資本金貸付之内返済覚)	(明治期)12月30日	鈴木善七	桜井勇蔵	5-3	B	1	2	4	43
6	証(御用達金皆済に付受取証書)	戊(明治7年)12月14日	三井組名代永井近斐	鈴木善七	5-3	B	1	2	5	43

(4)三井組・三井銀行(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リ-ルNo.	
1	出納条約書	明治7年6月	宮内大丞杉孫七郎、三井組三井次郎右衛門調理代人三野村利助、小野組小野善助、他		5-4	A	1	1		43
2	出納条約書	明治8年2月	宮内大丞香川敬三、三井組三井八郎右衛門代三野村利助、三井組名代麻田左二平、他		5-4	A	1	2		43
3	出納条約書	明治9年9月	宮内大丞香川敬三、三井銀行三井八郎右衛門代三野村利左衛門、監事兼元締三野村利助、他		5-4	A	1	3		43
4	歎願書(東京為替会社解散に付歎願書)	明治12年12月	東京為替会社中惣代小野組代小野善右衛門、東京為替会社中惣代三井組代三野村利助、他	大蔵卿大隈重信	5-4	A	1	4		43

(4)三井組・三井銀行(一紙)

①三井組関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リ-ルNo.	
1	覚(品代銀受取覚)	(江戸期)2月3日	三井八郎右衛門		5-4	B	1	1		43
2	覚(足袋代金受取覚)	巳(明治2年)12月29日	三井八郎右衛門	上	5-4	B	1	2		43
3	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月11日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	3		43
4	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月11日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	4		43
5	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月11日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	5		43
6	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月11日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	6		43
7	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月12日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	7		43
8	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月13日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	8		43
9	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月13日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	9		43
10	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月13日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	10		43
11	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月15日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	11		43
12	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月15日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	12		43
13	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月15日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	13		43
14	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月15日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	14		43
15	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月15日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	15		43
16	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月15日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	16		43
17	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月15日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	17		43
18	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月16日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	18		43

19	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月16日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	19		43
20	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月16日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	20		43
21	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月16日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	21		43
22	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月17日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	22		43
23	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月17日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	23		43
24	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月17日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	24		43
25	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月18日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	25		43
26	証(造幣寮へ地金納書)	明治4年10月18日	為換座三井組	造幣寮御役所	5-4	B	1	26		43
27	書拔(残金返済之儀に付書付)	明治5年5月	(三井)高朗、(三井)高福	麻田左二平	5-4	B	1	27		43
28	(三井組辞令書)	壬申(明治5年)11月	(三井)八郎右衛門	篠山豊平	5-4	B	1	28		43
29	証(東京三井組利付預り金証文)	明治6年5月15日	東京三井組扱人麻田左二平	押山明	5-4	B	1	29		43
30	(三井組辞令書)	明治6年6月	大元方	篠山豊平	5-4	B	1	30		43
31	達(三井組辞令書)	酉(明治6年)8月	元締	笹山意平	5-4	B	1	31		43
32	(三井組辞令書)	明治8年1月	大元方	篠山豊平	5-4	B	1	32		43
33	証(東京三井組利付預り金証文)	明治7年2月3日	東京三井組取扱麻田左二平	田中重秀	5-4	B	1	33		43
34	(三井組辞令書)	明治8年6月	元締	笹山意平	5-4	B	1	34		43
35	(三井組辞令書)	明治9年9月	大元方	笹山豊平	5-4	B	1	35		43
36	(三井組辞令書)	明治9年9月	大元方	笹山豊平	5-4	B	1	36		43
37	(三井組辞令書)	明治12年1月	三井組大元方	笹山豊平	5-4	B	1	37		43
38	(三井組辞令書)	明治13年11月	三井組大元方	笹山豊平	5-4	B	1	38		43

②三井銀行関係

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リ-ルNo.
1	(三井組辞令書)	明治9年7月1日	大元締	笹山豊平	5-4	B	2	1	43
2	(三井銀行辞令書)	明治9年7月31日	元締	笹山意平	5-4	B	2	2	43
3	(三井銀行辞令書)	明治9年	大元締	笹山意平	5-4	B	2	3	43
4	(三井銀行辞令書)	明治11年11月1日	三井銀行大元締	笹山意平	5-4	B	2	4	43
5	(三井銀行辞令書)	明治13年1月	三井銀行大元締	笹山意平	5-4	B	2	5	43
6	(三井銀行辞令書)	明治14年7月23日	元締	笹山意平	5-4	B	2	6	43
7	(三井銀行辞令書)	明治15年1月	三井銀行大元締	笹山意平	5-4	B	2	7	43
8	(三井銀行辞令書)	明治15年4月12日	元締	笹山意平	5-4	B	2	8	43
9	(三井銀行辞令書)	明治16年1月	三井銀行大元締	笹山意平	5-4	B	2	9	43
10	(三井銀行辞令書)	明治16年1月	三井銀行大元締	笹山意平	5-4	B	2	10	43
11	引請証(出納局損紙幣打技職工日勤人身許引請証)	明治13年11月17日	大阪府堂島中二丁目引受人伊東章蔵・他2名	三井銀行支配役中	5-4	B	2	11	43

12	(三井銀行辞令書)	明治20年3月1日	三井銀行大元締	笹山意平	5-4	B	2	12		43
----	-----------	-----------	---------	------	-----	---	---	----	--	----

③三井組麻田佐右衛門辞令

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	三井銀行辞令(麻田佐右衛門辞令)	明治16年1月~明治33年6月4日		麻田佐右衛門	5-4	B	3	1	43

(5)貸借・諸勘定(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	新青沼町内銭改帳	元文1年12月	名主三右衛門		5-5	A	1	1	44
2	万買物代払帳	宝暦4年5月	下蔵氏		5-5	A	1	2	44
3	(江戸御家中諸入用帳)	安永2年			5-5	A	1	3	44
4	万入帳	安永6年			5-5	A	1	4	44
5	御助成金受取帳	文化6年4月	司家役人		5-5	A	1	5	44
6	諸場所御用覚帳	文政5年8月	江戸屋桶方吉兵衛		5-5	A	1	6	44
7	大福帳	文政8年1月	長崎屋伝蔵		5-5	A	1	7	44
8	御桶類仕様帳	文政10年3月30日	桶屋六兵衛		5-5	A	1	8	44
9	本郷御住居御用	文政10年12月	和泉屋五郎兵衛		5-5	A	1	9	44
10	御用	文政12年2月	御賄所		5-5	A	1	10	44
11	調達金納押切帳	天保15年2月	吟味役所		5-5	A	1	11	44
12	寿福店卸勘定帳	嘉永3年2月	昌平橋高崎屋桑蔵		5-5	A	1	12	44
13	諸事控	嘉永期			5-5	A	1	13	44
14	上砂町内金銀出入帳	安政2年1月			5-5	A	1	14	44
15	三浦屋衣類道具品数控	文久3年9月			5-5	A	1	15	44
16	(押切帳)	万延1年4月			5-5	A	1	16	44
17	御産紙先納御願談御請書	慶応1年8月	炭屋藤七、弥三兵衛	小嶋御用所	5-5	A	1	17	44
18	丑十二月改(銀銭預り札帳簿)	丑(江戸期)12月	伊勢屋		5-5	A	1	18	45
19	巳年御産紙仕組御願談書	辰(江戸期)9月	小嶋役所	蔵元掛利助、為助	5-5	A	1	19	45
20	(花街金銀出入帳)	江戸期			5-5	A	1	20	45
21	(他借用並貸付覚)	江戸期			5-5	A	1	21	45
22	(御茶菓茶等値段書上)	江戸期			5-5	A	1	22	45
23	御手形米通	明治1年~明治2年	左納権六	尾生村当番御役人中	5-5	A	1	23	45
24	証(町用金等残金並飛鳥三ヶ村夫食 拝借米代御引継仕訳)	庚午(明治3年)	山形県酒田出張所	元酒田県	5-5	A	1	24	45
25	(出資金書上)	申(明治5年)10月~ 子(明治9年)3月			5-5	A	1	25	45
26	売買覚(米売買覚)	明治5年			5-5	A	1	26	45
27	御勘定帳巻(米売買覚)	明治7年5月~明治7 年8月	出納方		5-5	A	1	27	45

28	(金銭受取帳)	明治期			5-5	A	1	28		45
----	---------	-----	--	--	-----	---	---	----	--	----

(5)貸借・諸勘定(一紙)

①諸勘定

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リ-ルNo.
1	覚(犬養育金受取覚)	宝永6年6月12日	雨宮勤兵衛手代高田東蔵・佐藤七蔵	谷原村平左衛門	5-5	B	1	1	45
2	覚(犬養育金返上受取覚)	宝永6年7月25日	雨宮勤兵衛手代高田東蔵・佐藤七蔵	谷原村名主平左衛門	5-5	B	1	2	45
3	覚(犬養育金返上受取覚)	宝永6年10月14日	雨宮勤兵衛手代高田東蔵・佐藤七蔵	谷原村平左衛門	5-5	B	1	3	45
4	借用被申金子之事(藤堂和泉守要用に付借用書)	安永10年1月12日	安濃津藩玉置喜左衛門・長田理兵衛・佐伯久左衛門・森内清三郎・他4名	山下吉兵衛・福垣平左衛門取次内海忠兵衛	5-5	B	1	4	45
5	借用申金子之事	寛政7年6月2日	西一条町借用人兵衛・庄蔵	片羽町庄三郎	5-5	B	1	5	45
6	借用申金子之事	文化9年3月3日	下市場村借主九右衛門・請人忠六	上市場村才兵衛	5-5	B	1	6	45
7	借用申金子之事	文化10年10月30日	下市場村借主九右衛門・請人忠六	上市場村才兵衛	5-5	B	1	7	45
8	借用申金子之事	文化13年3月	下市場村借主五右衛門	上市場村才兵衛	5-5	B	1	8	45
9	年賦借用金之事(土地引当にて借用証文)	文化13年3月	下市場村かり主九右衛門・請人勝次郎・組頭丈八・名主徳右衛門	上市場村直吉	5-5	B	1	9	45
10	借用申金子之事	文化15年3月	下市場村借主九右衛門	上市場村才兵衛	5-5	B	1	10	45
11	預り申銀子之事(借用銀預り証文)	文政3年8月	扇屋武兵衛	津国屋九兵衛	5-5	B	1	11	45
12	借用申金子之事(土蔵引当にて借用証文)	文政12年5月	借主・証人		5-5	B	1	12	45
13	(繰合金預置書付)	天保14年7月11日	村井宇右衛門、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	穀町宇兵衛	5-5	B	1	13	45
14	(繰合金預置書付)	天保14年7月18日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	穀町宇兵衛	5-5	B	1	14	45
15	(繰合金預置書付)	天保14年7月20日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	石町宗兵衛	5-5	B	1	15	45
16	(繰合金預置書付)	天保14年7月25日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	穀町惣兵衛	5-5	B	1	16	45
17	(繰合金預置書付)	天保14年7月28日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	石町宗兵衛	5-5	B	1	17	45
18	(繰合金預置書付)	天保14年8月4日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	石町惣兵衛	5-5	B	1	18	45
19	(繰合金預置書付)	天保14年8月10日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	石町惣兵衛	5-5	B	1	19	45
20	(繰合金預置書付)	天保14年8月17日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	穀町宇兵衛	5-5	B	1	20	45
21	預申金子之事(相州御備場御用に付拝借証文)	天保14年8月	池田百平他7名	根岸与兵衛	5-5	B	1	21	45
22	(繰合金預置書付)	天保14年9月5日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	石町惣兵衛	5-5	B	1	22	45
23	(繰合金預置書付)	天保14年閏9月6日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	穀町惣兵衛	5-5	B	1	23	45
24	(繰合金預置書付)	天保14年閏9月7日	村井宇兵衛、新田目忠七、高橋長左衛門、太田八十八	石町宗兵衛	5-5	B	1	24	45
25	約定一札(借入金之儀に付約定一札)	弘化3年1月	須恵村庄屋亦右衛門・年寄九兵衛・年寄幸助	鶴川村出金方利兵衛・三次・扇屋与次兵衛	5-5	B	1	25	45

26	差出申一札之事(飼馬引当にて借用証文)	安政3年1月27日	借主伝三郎、証人忠左衛門・卯助	良蔵	5-5	B	1	26		45
27	巳冬割(先納銀預書付)	巳(安政4年)12月13日	入来屋長兵衛		5-5	B	1	27		45
28	巳五番割(大坂銅座納銀書付)	午(安政5年)1月	村上藤兵衛		5-5	B	1	28		45
29	午夏割(二割先納銀預書付)	午(安政5年)7月1日	松田屋勝五郎		5-5	B	1	29		45
30	午秋割(先納銀預書付)	午(安政5年)8月10日	布屋吉郎兵衛		5-5	B	1	30		45
31	午秋割(先納銀預書付)	午(安政5年)8月10日	松井屋太兵衛		5-5	B	1	31		45
32	午秋割(先納銀預書付)	午(安政5年)8月20日	永見徳太郎		5-5	B	1	32		45
33	午秋割(先納銀預書付)	午(安政5年)9月16日	常盤屋半左衛門		5-5	B	1	33		45
34	午秋割(先納銀預書付)	午(安政5年)9月16日	吉文字屋重兵衛		5-5	B	1	34		45
35	未夏割(先納銀預書付)	未(安政6年)6月14日	村上藤兵衛		5-5	B	1	35		45
36	午四番割(二割先納銀預書付)	午(安政5年)10月4日	村上仁十郎		5-5	B	1	36		45
37	未冬割(先納金預書付)	未(安政6年)6月14日	福井屋源之助		5-5	B	1	37		45
38	未冬割(先納金預書付)	未(安政6年)10月11日	松木屋久右衛門		5-5	B	1	38		45
39	未冬割(先納金預書付)	未(安政6年)10月14日	永見徳太郎		5-5	B	1	39		45
40	午冬割(先納金預書付)	午(安政5年)11月16日	吉文字屋重兵衛		5-5	B	1	40		45
41	申冬割(先納金預書付)	申(万延1年)3月30日	新屋友吉		5-5	B	1	41		45
42	申春割(先納金預書付)	申(万延1年)閏3月29日	常盤屋半右衛門		5-5	B	1	42		45
43	申春割(先納金預書付)	申(万延1年)閏3月29日	金沢屋千代蔵		5-5	B	1	43		45
44	申春割(先納金預書付)	申(万延1年)閏3月29日	木屋長太郎		5-5	B	1	44		45
45	申夏割(先納金預書付)	申(万延1年)閏3月29日	原田早兵衛		5-5	B	1	45		45
46	申言番割(先納金預書付)	申(万延1年)閏3月	菱屋清蔵		5-5	B	1	46		45
47	申言番割(先納金預書付)	申(万延1年)閏3月	米屋善次郎		5-5	B	1	47		45
48	証(借用書写)	慶応4年閏4月	福江会計方	田中茂吉	5-5	B	1	48		45
49	覚(金受取覚)	丑(江戸期)4月4日	米儀	常平	5-5	B	1	49		45
50	覚(借上金預り覚)	辰(江戸期)7月	勘定所	本庄瀧人	5-5	B	1	50		45
51	預り申金子之事(馬諸道具代預り証文)	辰(江戸期)12月1日	藤八代七兵衛	幸兵衛	5-5	B	1	51		45
52	覚(借上金預り覚)	辰(江戸期)12月	勘定所	丹羽七五	5-5	B	1	52		45
53	覚(銀札借用証)	午(江戸期)2月26日	柴井佐七郎	鳥居様黒川清右衛門	5-5	B	1	53		45
54	覚(丁銀受取覚)	(江戸期)7月14日	秀之進	根布屋猪左衛門	5-5	B	1	54		45
55	覚(刀剣研上げ代金覚)	(江戸期)8月12日	大竹善吉	大藤五左衛門	5-5	B	1	55		45
56	御願奉申上口上(御用金拝借上納日延願)	明治3年5月	三津村松葉松左衛門		5-5	B	1	56		45
57	奉願上口上(御預り金上納に付拝借金願)	明治3年9月	中嶋町野村屋四郎兵衛		5-5	B	1	57		45
58	証(東京市中取締兵隊集合金借用書写)	明治3年10月	福江会計所	田中茂吉	5-5	B	1	58		45

59	奉願上口上(拝借金返上納書)	壬申(明治4年)8月27日	牛之場町本人河村洗三・請人川村舟三		5-5	B	1	59		45
60	奉願上口上(拝借金返上納書)	(明治5年)			5-5	B	1	60		45
61	証(区内費用借用証)	明治6年7月	第十大区副区長河原田又四郎・神野退蔵・長谷川鄰利・牧正慎、区長石原信文	越智九平	5-5	B	1	61		45
62	記(荷物代預り証書)	戊(明治7年)1月11日	広嶋屋喜市郎	中村常三郎、荻野長兵衛	5-5	B	1	62		45
63	金子借用之証	明治7年3月	置賜県三山村借主長沢富蔵・受合長沢平蔵・副戸長佐藤又右衛門	置賜県下高村島津又右衛門	5-5	B	1	63		45
64	証(借用証書)	明治7年4月9日	土田政右衛門	三森堂御座中	5-5	B	1	64		45
65	証券(借用証書)	明治9年6月20日	一大三小区高根駒之助	鈴木徳之助	5-5	B	1	65		45
66	記(大山陸軍卿渡欧のため洋銀立替書)	明治17年2月10日	伊東方成	橋本綱常	5-5	B	1	66		45
67	記(借用証書)	戊(明治期)3月	筑摩県神宮寺村藤森政右衛門	筑摩県神戸村青木屋久造	5-5	B	1	67		45
68	奉願上口上(拝借金返上納延期願)	(明治期)	小林村地下		5-5	B	1	68		45

②質地証文

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	相渡申添証文之事(質地証文)	明和4年3月	加茂村質地主基次郎・他8名	羽着村筋右衛門	5-5 B 2 1	45
2	質物手形之事(質地証文)	寛政7年12月	欠真間村質地主嘉平次・他4名	伝次郎	5-5 B 2 2	45
3	質地手形之事(質地証文)	天保15年2月	欠真間村質地主半右衛門	重右衛門	5-5 B 2 3	45
4	質地手形之事(質地証文)	天保15年2月	欠真間村質地主市兵衛	茂平治	5-5 B 2 4	45
5	相渡申一札之事(質地証文)	文久2年8月	加茂村札主又右衛門・他2名	加茂村惣右衛門・伊兵衛	5-5 B 2 5	45
6	借用申金子証文之事(天塩国開拓人夫引集に付借用証書)	明治3年2月23日	借用主鈴木辰五郎・受人玉之井清介	本二丁目道之助	5-5 B 2 6	45
7	(質地証文)	庚午(江戸期)10月18日	足代弘近		5-5 B 2 7	45

(6)御用金(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	御用金員数控	天保14年7月~天保14年11月			5-6 A 1 1	46

(6)御用金(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	切手(御用銀受取)	安永8年11月3日	森田兵右衛門、中西嘉兵衛	美濃屋忠五郎(三浦忠太)	5-6 B 1 1	46
2	切手(御用銀受取)	天明元年5月27日	島本孫兵衛、松田兵右衛門	美濃屋忠五郎(三浦忠太)	5-6 B 1 2	46
3	覚(軍資金受取覚)	戊辰(明治元年)6月15日	陸軍官	大沢侍従	5-6 B 1 3	46
4	證(三条殿会計局より送金受取)	辰(明治元年)8月16日	大総督府会計官	三条殿会計局	5-6 B 1 4	46
5	(献金受取書)	明治2年8月25日	高橋万左衛門、吉嶋勝右衛門、佐藤運助、他4名	玉山昇	5-6 B 1 5	46
6	(軍用金用立依頼状)	(明治期)5月10日	大村益次郎	会計局	5-6 B 1 6	46

(7) 貢租・租税(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	石州郡三陽領岡崎之内御縄打水帳	慶長8年7月24日	案内者孫四郎、四郎右衛門		5-7 A 1 1	46
2	山城国葛野郡朱雀村検地帳	延宝7年6月	石川主殿領内検地惣奉行石川伊織・検地本ノ伴九郎左衛門・検地本ノ加藤善太夫		5-7 A 1 2	46
3	御年貢上納帳	天明8年1月	上毛桐生請五郎		5-7 A 1 3	46
4	割付(未御年貢可納割付之事)	文政6年11月	越後国刈羽郡宮川村松平舎人・乗松四郎兵衛・松下相馬	越後国刈羽郡宮川村庄屋・組頭・惣百姓	5-7 A 1 4	46
5	割付(辰御年貢可納割付之事)	安政3年11月	越後国刈羽郡宮川村名倉伝左衛門・中嶋新左衛門	越後国刈羽郡宮川村庄屋・組頭・惣百姓	5-7 A 1 5	46
6	日記(御年貢上納之覚)	天保15年1月	富貴屋治三郎		5-7 A 1 6	46
7	去卯年未納分上納金相場値増歎願之写	慶応4年5月	備中国川上郡平川村庄屋平川太郎・他	芸州鎮撫方御役所	5-7 A 1 7	46

(7) 貢租・租税(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	覚(毎歳御物成請勘定時分町宿呼集に付一札)	元禄9年8月	鈴木源右衛門、和田権之進、戸田権兵衛、和田七郎左衛門	平川半兵衛・他6名	5-7 B 1 1	46
2	可有御渡継米之事	元文5年6月25日	南方村牧野弥五右衛門・桑原善八	代官衆	5-7 B 1 2	46
3	可有御渡継米之事	元文5年6月25日	北方村牧野弥五右衛門・桑原善八	代官衆	5-7 B 1 3	46
4	覚(村除地普請入用金受取覚)	安永4年11月15日	鴻池屋善右衛門、平野屋五兵衛	河内国讃良郡御供田村庄屋・年寄	5-7 B 1 4	46
5	未御納米請取申事	天明7年12月2日	岩崎八郎次、児島伝治	加生村庄屋	5-7 B 1 5	46
6	借用申御年貢金之事	寛政12年6月	下市場村百姓代幸次郎・五人組頭新蔵・名主九右衛門・名主利兵衛		5-7 B 1 6	46
7	借用申御年貢金之事	享和元年2月	下市場村百姓代幸次郎・五人組頭新蔵・名主九右衛門・請人甚六	大垣伝馬町清水惣吉	5-7 B 1 7	46
8	請取申御米之事(庄屋年寄給米受取)	文化元年11月	今宿村庄屋嘉三兵衛・年寄茂左衛門	御奉行所	5-7 B 1 8	46
9	受取申御納大豆之事	文化元年12月1日	池田専左衛門、池原良助	段村庄屋	5-7 B 1 9	46
10	請取申御納米之事	文化元年12月1日	池原良助、池田専左衛門	段村庄屋	5-7 B 1 10	46
11	請取申御納米之事	文化元年12月2日	池原良助、池田専左衛門	中村庄屋	5-7 B 1 11	46
12	請取申御納米之事	文化元年12月2日	池原良助、池田専左衛門	神谷村庄屋	5-7 B 1 12	46
13	覚(百姓出銀受取覚)	文化7年9月	塩谷大四郎手代勝田近蔵・広山是右衛門	上庄村長百姓新右衛門・外壺人	5-7 B 1 13	46
14	覚(百姓出銀受取覚)	文化7年9月	塩谷大四郎手代勝田近蔵・広山是右衛門	生野村庄屋孫右衛門・外壺人	5-7 B 1 14	46
15	乍恐以書付奉願上候(年貢免除願)	天保9年8月	松野山郷二十八ヶ村庄屋組頭百姓代	川浦御役所	5-7 B 1 15	46
16	(御蔵米預証)	天保11年12月3日	照井勇蔵、玉山忠右衛門	御勝手中	5-7 B 1 16	46
17	覚(御開作田畠預り証文)	天保13年12月28日	尾津村忠助	松金屋	5-7 B 1 17	46
18	糸割符銀割渡覚	嘉永5年7月	殿屋清兵衛	糸年寄	5-7 B 1 18	46
19	覚(所務御借上御用所借上米受取書)	安政3年12月8日	所務御借上御用所	望月文平	5-7 B 1 19	46

20	覚(所務御借上御用所借上米受取書)	安政3年12月8日	所務御借上御用所	玉山昇	5-7	B	1	20		46
21	覚(所務御借上御用所借上米受取書)	安政3年12月23日	所務御借上御用所	玉山昇	5-7	B	1	21		46
22	覚(所務御借上御用所借上米受取書)	安政4年12月21日	所務御借上御用所	玉山昇	5-7	B	1	22		46
23	酉御蔵米請取手形	文久元年12月5日	御蔵元田所九郎兵衛	鳥羽村	5-7	B	1	23		46
24	請取申御米之事(当丑物成受取覚)	慶応元年10月	藤川団蔵、沢野戸之助		5-7	B	1	24		46
25	遣扶持方米之事	慶応元年12月	八条村年寄嘉兵衛・新九郎	唐院	5-7	B	1	25		46
26	覚(賀川堀川浚御用人足受取)	亥(江戸期)7月6日	御代官手付須藤由郎八・奥野潤吉	新野辺村大庄屋	5-7	B	1	26		46
27	記(村納入金受取証)	辛未(明治4年)12月30日	白河県為替方		5-7	B	1	27		46
28	記(村納入金受取証)	壬申(明治5年)2月25日	元白河県為替方		5-7	B	1	28		46
29	預り証(収税金等運送預り証)	明治9年4月7日	笠野吉次郎	長崎港税関	5-7	B	1	29		46

(8)土地・建物・土木(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	(近江国高島郡領内書上)	文政10年4月26日	小島太郎佐、小島権右衛門、小島甚丞		5-8	A	1	1	47
2	諸事記地面間数沽券金上り高書上	天保13年8月	江戸青山久保町取調人名主佐太郎・組合名主太一郎・取調人地主51名・取調人家主20名・御代官篠田藤四郎様手付町田庄右衛門		5-8	A	1	2	47
3	本家普請帳	安政4年1月			5-8	A	1	3	47
4	諸御普請積御定目帳	(江戸期)			5-8	A	1	4	47
5	地券願書	明治5年10月	河内国第六区交野郡小倉村		5-8	A	1	5	47

(8)土地・建物・土木(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	売渡し申家屋敷之事	寛永7年4月20日	大工町佐渡与四郎	佐渡祖兵衛	5-8	B	1	1	48	
2	知行目録	寛永21年8月14日	和田因幡、山口内記、奥山大学助、馬塚内蔵頭	宮城小鶴羽山別当	5-8	B	1	2	48	
3	知行目録	寛文元年11月16日	内馬場蔵八、木村久馬、和田織部、他2名	羽山田愛染院	5-8	B	1	3	48	
4	神生作佐衛門脇小橋御繕之覚	延宝5年5月7日	小田内喜右衛門		5-8	B	1	4	48	
5	(橋修理用材木受取書)	天和2年9月22日	母射村肝煎勝左衛門	日野半兵衛、渡部平次兵衛	5-8	B	1	5	48	
6	(橋修理に付大工賃金受取)	元禄元年11月19日	木引長右衛門	小生崎角左衛門、石井又左衛門	5-8	B	1	6	48	
7	(木材書上)	元禄2年5月20日	田代新右衛門	小貫八左衛門、小野崎忠兵衛	5-8	B	1	7	48	
8	(置刺手間代支払に付書付)	正徳5年12月	竹内主鈴、佐藤吉衛	田中江右衛門、木村勇助、森田仁右衛門	5-8	B	1	8	48	
9	譲渡申家屋敷之事	元文2年4月23日	家屋敷譲渡主四郎左衛門・他6名	市郎右衛門	5-8	B	1	9	1	48
10	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	寛政7年11月23日	赤坂一ツ木町家持譲り主市郎右衛門	角之丞	5-8	B	1	9	2	48
11	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	寛政5年7月4日	譲り主角之丞事一郎右衛門・他5名	虎之助事角之丞	5-8	B	1	9	3	48

12	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	寛政11年10月	赤坂一ツ木町家持譲り 主角之丞	一郎右衛門	5-8	B	1	9	4	48
13	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	文政8年8月6日	譲り主一郎右衛門事常 三	角之丞事一郎右衛門	5-8	B	1	9	5	48
14	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	文政10年10月14日	一郎右衛門伯父譲り主 弥右衛門	角之丞事一郎右衛門	5-8	B	1	9	6	48
15	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	安政6年12月8日	赤坂一ツ木町家屋敷持 主一郎右衛門事雀翁	角之丞事一郎右衛門	5-8	B	1	9	7	48
16	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	慶応3年12月18日	赤坂一ツ木町家屋敷持 主譲主一郎右衛門	覚之丞	5-8	B	1	9	8	48
17	永代売渡申家屋敷之事	宝暦4年2月3日	米屋五兵衛	松金屋吉五郎	5-8	B	1	10		48
18	永代売渡申家屋敷之事	寛政11年4月	赤坂一ツ木町売主小兵 衛・他6名	一郎右衛門	5-8	B	1	11	1	48
19	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	文政8年8月6日	譲り主一郎右衛門事常 三・他6名	角之丞事一郎右衛門	5-8	B	1	11	2	48
20	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	文政10年10月14日	一郎右衛門伯父譲り主 弥右衛門・他6名	角之丞事一郎右衛門	5-8	B	1	11	3	48
21	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	安政6年12月	家屋敷持主譲主一郎 右衛門事雀翁・他5名	角之丞一郎右衛門	5-8	B	1	11	4	48
22	御預り申上御立竹之事(御立竹預り 書)	寛政12年12月	市場村五人組頭嘉吉・ 他4名	御普請御奉行衆	5-8	B	1	12		48
23	預り申郷剪竹之事(郷剪竹預り書)	文化12年8月	下市場村五人組頭新 蔵・名主九右衛門	御見取御奉行衆	5-8	B	1	13		48
24	極書之事(住家売払に付極書)	文政12年1月	下市場村売主九右衛 門・上市場村世話人八 郎右衛門	上市場村染右衛門	5-8	B	1	14		48
25	売渡し申畑之事	天保6年12月	売主庄右衛門、証人吉 右衛門	岩窪村市兵衛	5-8	B	1	15		48
26	永代売渡申家屋敷之事	天保7年2月4日	赤坂一ツ木町家屋敷売 主九兵衛・他6名	一郎右衛門	5-8	B	1	16	1	48
27	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	安政6年12月8日	赤坂一ツ木町家屋敷持 主一郎右衛門・他5名	角之丞事一郎右衛門	5-8	B	1	16	2	48
28	売渡申家屋敷証文之事	天保13年11月29日	羽田村家屋敷売主市 三郎・他11名	此木町政助	5-8	B	1	17		48
29	永代売渡申家屋敷之事	嘉永5年2月13日	赤坂一ツ木町家屋敷売 主なみ・他6名	一郎右衛門	5-8	B	1	18	1	48
30	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	安政6年12月8日	赤坂一ツ木町家屋敷持 主一郎右衛門事鶴翁	角之丞事一郎右衛門	5-8	B	1	18	2	48
31	(家屋敷譲渡に付沽券継書)	慶応元年12月18日	赤坂一ツ木町家屋敷譲 主一郎右衛門	万蔵	5-8	B	1	18	3	48
32	永代売渡申家屋敷之事	文久4年2月25日	家屋敷売主伊兵衛・他 6名	おこう	5-8	B	1	19		48
33	一札之事(建屋売渡に付約定書)	慶応4年8月	泉屋一郎右衛門代平 兵衛	飯田屋栄吉	5-8	B	1	20		48
34	売渡申家屋敷証文之事	明治2年6月19日	家屋敷売主弥右衛門・ 他5名	友治	5-8	B	1	21		48
35	永代売渡申家屋敷之事	明治5年3月30日	第二区七小区麻布永 坂町売主湯本五兵衛・ 他3名	松下覚之丞	5-8	B	1	22		48
36	條約書(開拓配当に付条約書)	明治8年2月21日	下長野町田代綱振・他 2名		5-8	B	1	23		48
37	売渡証文之事(畑売渡証文)	明治9年1月17日	第十三大区小区北町 売主山下直親・他2名	藤田三千造	5-8	B	1	24		48

(9) 寺社(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	諸国寺社御朱印帳	延宝5年8月			5-9 A 1 1	48
2	南都大仏修復勸進帳	貞享2年5月	東大寺龍松院勸進沙 門公慶		5-9 A 1 2	48
3	永代太々御神楽帳	宝永4年6月	権禰宜度会神主正両、 御師三日市大夫次郎		5-9 A 1 3	48

4	祥誓七回忌志	宝暦7年	岸田屋五兵衛		5-9	A	1	4		48
5	妙誓死去之控	明和元年8月24日			5-9	A	1	5		48
6	妙誓十三回忌控	安永5年8月24日			5-9	A	1	6		48
7	釈教巖往生	寛政5年4月16日			5-9	A	1	7		48
8	釈教巖十七回忌	文化6年4月15日			5-9	A	1	8		48
9	円誉明好信女香奠並万之控	嘉永6年5月15日			5-9	A	1	9		48
10	(正福寺修復帳)	慶応3年4月	正福寺世話方		5-9	A	1	10		48
11	万歳口(紀元二千口百年)				5-9	A	1	11		48

(9) 寺社(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	廳宜	宝暦12年9月15日	阿濃田禰宜荒田神主・他9名		5-9 B 1 1	48
2	拝借仕金子之事(熊野三山修復に付公儀貸付所より借入)	慶応3年9月	松平(伊達)陸奥守内勝手方役人福田直治・洗取登高源七郎・他6名	紀州寄付金貸付所	5-9 B 1 2	48
3	稻荷社奉納棟札	(江戸期)			5-9 B 1 3	48
4	覚(金銭木材割付覚)	(江戸期)	東薦野村		5-9 B 1 4	48

(10) 交通(冊子)

① 土浦藩江戸勤番士往復諸入用帳

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	金銀出納元帳(勤番上坂に付金銀出納元帳)	嘉永4年8月~安政4年12月	土浦藩藤丸鈴木		5-10 A 1 1	48
2	金銀出納元帳(勤番出府に付金銀出納元帳)	安政5年~文久2年	土浦藩藤丸鈴木		5-10 A 1 2	50
3	金銀出納帳(勤番出府に付金銀出納帳)	文久3年~慶応3年	土浦藩藤丸鈴木		5-10 A 1 3	50
4	勤番出府掌中録金銀出納帳	元治元年11月~慶応元年閏5月	土浦藩藤丸鈴木		5-10 A 1 4	50
5	勤番出府掌中録	元治元年	土浦藩藤丸鈴木		5-10 A 1 5	50
6	勤番出府掌中録	慶応2年10月~慶応3年6月	土浦藩藤丸鈴木		5-10 A 1 6	50

② 宿駅印譜

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	諸藩印本譜	(明治期)	藤沢駅		5-10 A 2 1	79
2	(諸藩印譜)	(明治期)	鈴鹿郡坂下宿		5-10 A 2 2	79

③ 諸交通

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	御上使様就御道諸色値段付帳	宝暦11年4月	越中国砺波郡今石動町年寄庄屋平兵衛・他3名	越中国砺波郡今石動町御奉行所	5-10 A 3 1	50
2	細川太宰少監殿御上京雑用控	文久元年2月	岡田兵太郎		5-10 A 3 2	48
3	道中日記	(江戸期)	伊藤三九郎		5-10 A 3 3	50

4	(脱藩無産者復籍及び諸宿駅本陣廃止に付付告)	庚午(明治3年)11月	与板藩民政局		5-10	A	3	4		50
5	北陸東海両道御巡幸諸経費小訳通計表	明治11年	宮内省		5-10	A	3	5		51
6	道中諸入用覚帳	明治15年4月3日~明治15年5月4日			5-10	A	3	6		51
7	品川宿高札案	江戸期			5-10	A	3	7		51

(10)交通(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(馬受取)	寛文9年5月13日	渡辺圭右衛門	金弥右衛門	5-10 B 1 1	48
2	(馬受取)	寛文9年6月7日	吉川瀬兵衛	金弥右衛門	5-10 B 1 2	48
3	定(宿駅人足駄賃定)	延宝8年3月			5-10 B 1 3	48
4	(御渡野に付御供宿泊代受取覚)	延宝9年8月18日	橋本羽右衛門	杉山善兵衛、二平角右衛門	5-10 B 1 4	48
5	(御渡野に付御供宿泊代受取覚)	延宝9年8月18日	嘉藤多右衛門	二平角右衛門、杉山善兵衛	5-10 B 1 5	48
6	(森岡へ御渡野に付宿泊代受取覚)	延宝9年8月19日	小川与右衛門	二平角右衛門、杉山善兵衛	5-10 B 1 6	48
7	覚(船楫之艇子代銀覚書)	天和3年3月6日	鍛冶惣左衛門		5-10 B 1 7	51
8	(御渡野に付御供宿泊代受取覚)	貞享2年9月3日	三崎曾兵衛、大貫七右衛門	森岡村宮沢惣助・沢戸右衛門	5-10 B 1 8	51
9	定(宿駅人足駄賃定)	元禄16年8月			5-10 B 1 9	51
10	(東海道道中間屋名本陣名書上)	享保6年	水野孫左衛門正隆		5-10 B 1 10	51
11	(道中手形)	宝暦5年6月1日	越後屋	道中定宿中	5-10 B 1 11	51
12	(道中手形)	明和9年3月4日	越後屋	道中定宿中	5-10 B 1 12	51
13	(道中手形)	明和9年6月24日	越後屋	道中定宿中	5-10 B 1 13	51
14	覚(宿泊代受取覚)	天明2年4月	湊町宿文七・名主喜左衛門	御山師寺崎太郎右衛門	5-10 B 1 14	51
15	覚(垣内宿諸品相場定)	寅(文政13年)閏3月	宿役人	垣内宿	5-10 B 1 15	51
16	差上申手形一札之事(道中切手)	元治元年11月7日	下戸倉村名主勇左衛門・組頭伴右衛門・百姓代源右衛門	南牧関所	5-10 B 1 16	51
17	(道中手形)	午(江戸期)4月3日	峰権九郎	順路道筋庄屋衆中	5-10 B 1 17	51
18	覚(御定船賃受取覚)	(江戸期)9月6日	御用達大森仙左衛門		5-10 B 1 18	51
19	旅行之儀に付願(道中手形)	明治10年4月2日	十二大区九小区(松尾村)戸長河原田又四郎	松尾村菅升次・渡辺儀太郎・越智権次	5-10 B 1 19	51

(11)奉公人・人別・養子(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	契約書(娼妓稼業契約書)	明治22年3月2日	西通仲ノ町二丁目七十七番屋敷鎌田ヨシ方禄人浅見タキ、愛知県宇和北宇和郡下村土族実弟浅見貴一・実母ノブ・紹介人守屋吉兵衛	貸座敷鎌田ヨシ	5-11 A 1 1	51

(11)奉公人・人別・養子(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	古郷送り証文之事(養子縁組に付人別送状)	安永4年2月	上野村下組兄源助・名主茂兵衛・五人組頭仙右衛門・他3名	下市場村名主佐左衛門・五人組頭久助	5-11	B	1	1	49
2	一札之事(奉公人暇見捨金に付一札)	天保3年閏11月19日	証人丹波屋楼・親近江屋さた・本人しう	平野屋彦兵衛・平野屋忠兵衛	5-11	B	1	2	49
3	一札之事(奉公人暇見捨金に付一札)	天保5年10月	近江屋さた、娘しう	平野屋弥三郎	5-11	B	1	3	49
4	人別送之事(養女妾奉公に付人別送状)	天保6年6月	北組七郎右衛門町二丁目三保ヶ関事播磨屋喜八郎・鶴之助	岩国町松金屋嘉七	5-11	B	1	4	49
5	奉公人請状之事(妾奉公に付奉公人請状)	天保6年6月	三保ヶ関事播磨屋喜八郎・鶴之助	岩国町松金屋嘉七	5-11	B	1	5	49
6	養子証文之事	天保10年1月	天王寺屋新助・実母こと・証人備前屋弥兵衛・養子娘みね	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	6	49
7	一札(不通養女に付養育料受取書)	天保10年1月	天王寺屋新助・実母こと・証人備前屋弥兵衛・養子娘みね	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	7	49
8	一生不通養子証文之事	天保13年7月	実伯父総屋武兵衛・実母総屋はる・実祖母総屋くに・証人備前屋弥兵衛・養子娘よね	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	8	49
9	養育料受納申一札(一生不通養女に付養育料受取)	天保13年7月	総屋武兵衛・はる・くに・備前屋弥兵衛・米	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	9	49
10	覚(養子に付下り金受取書)	寅(天保13年)9月29日	総屋武兵衛	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	10	49
11	一札(不義密通のため奉公人暇出状)	天保13年11月	南奥戸村津喜娘よね・母津喜・親類惣代森村宗次郎	長茶宗味	5-11	B	1	11	49
12	一札(妾奉公に付一札)	天保15年5月	播磨屋重五郎	松金屋嘉七	5-11	B	1	12	49
13	差入申別紙得心一札(食焼奉公に付請状)	弘化3年	近江屋利兵衛、和泉屋卯吉、今里屋六助、豊田屋久兵衛、奉公人ひさ	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	13	49
14	一札(食焼奉公に付請状)	弘化4年1月	近江屋利兵衛、和泉屋卯吉、今里屋六助、豊田屋久兵衛、奉公人ひさ	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	14	49
15	食焼奉公人請状之事	弘化4年1月	近江屋利兵衛、和泉屋卯吉、今里屋六助、豊田屋久兵衛、奉公人ひさ	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	15	49
16	食焼奉公人請状之事	弘化4年3月	実兄板屋喜兵衛・女房うた・母りう、請人備前屋喜兵衛、口入豊田屋久兵衛、奉公人あさ	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	16	49
17	一札(奉公人引取状)	弘化4年3月	兄板屋喜兵衛・女房うた・母りう、請人備前屋喜兵衛、口入豊田屋久兵衛、奉公人あさ	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	17	49
18	一札(奉公人請状)	弘化4年	兄板屋喜兵衛・女房うた・母りう、請人備前屋喜兵衛・口入豊田屋久兵衛・奉公人あさ	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	18	49
19	覚(奉公人給金預り覚)	弘化4年4月	板屋喜兵衛	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	19	49
20	宗旨手形之事(奉公に付人別送状)	弘化4年10月	西寺町知恩院派応典院・他4寺	主人亀舩屋善次郎	5-11	B	1	20	49
21	招書(奉公人に付招書)	(弘化4年)	下寺町浄土宗をうでんいん(応典院)		5-11	B	1	21	49
22	印鑑(奉公人に付印鑑書付)	未(弘化4年)			5-11	B	1	22	49
23	印鑑(奉公人に付印鑑書付)	(弘化9年)			5-11	B	1	23	49
24	串料受納申一札(養女実父死去に付串料受取一札)	嘉永元年6月	天王寺屋こと・実姉きく	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	24	49

25	給金之内先借申一札	嘉永元年6月	萬屋清助、伊丹野長四郎代判久次郎、奉公人よね	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	25	49
26	泊り茶屋食焼奉公人請状之事	嘉永5年10月		亀舩屋善次郎	5-11	B	1	26	49
27	差入申別紙一札(食焼奉公に付請状)	嘉永5年10月			5-11	B	1	27	49
28	泊り茶屋食焼奉公人請状之事	嘉永7年2月	親近江屋亀七・女房八重	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	28	49
29	別紙一札(食焼奉公に付請状)	安政3年1月	母若江屋ぎん代判庄兵衛・請人百文字屋弥三郎、請人和泉屋平兵衛、奉公人みつ	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	29	49
30	泊り茶屋食焼女奉公人請状之事	安政3年1月	母若江屋ぎん代判庄兵衛・請人百文字屋弥三郎、請人和泉屋平兵衛、奉公人みつ		5-11	B	1	30	49
31	差入申一札(借金返済に付娘奉公の念書)	安政3年3月	京屋力松	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	31	49
32	食焼奉公人請状之事	安政6年12月	京駒屋喜助、奉公人くに	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	32	49
33	差入申一札之事(食焼女奉公御暇に付一札)	文久3年2月	京駒屋喜助	亀舩屋善次郎	5-11	B	1	33	49
34	旅籠屋給仕女子奉公人請状之事	文久4年3月	実姉ちよ、奉公人うめ、請人藤兵衛、証人松太郎	奉公人口入宿松坂屋伊助	5-11	B	1	34	49
35	覚(奉公人持物書上)	(江戸期)			5-11	B	1	35	49
36	金子請取覚(抱奉公人請替に付金子受取)	明治元年11月7日	深川永代通前山本町新吉原江戸町二丁目亀吉地借遊女屋兵蔵・同人代彦兵衛	旅籠屋久八、人主おせい、請人幸助	5-11	B	1	36	49
37	営業中約定一札(娼妓奉公請状)	明治8年1月2日	福原町和泉与助・娘もん・親類漆原清助、安倍川通上一丁目真川ぬい	鎌田善次郎	5-11	B	1	37	49
38	奉公人証券	明治10年2月	第二十二区一番組第二十一番(瀧川村)米山亀吉、他2名	第二十三区(稻積村)乙黒仁兵衛	5-11	B	1	38	49

(12) 飛脚・郵便(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	大日本全国郵便為換取扱役印鑑帳	明治13年1月	庶務課駅通掛		5-12 A 1 1	49

(12) 飛脚・郵便(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	覚(飛脚預書)	安政2年2月5日	江戸屋吉右衛門	増井多平	5-12 B 1 1	49
2	覚(飛脚預書)	安政2年2月20日	江戸屋吉右衛門	増井多平	5-12 B 1 2	49
3	覚(飛脚預書)	安政2年5月23日	江戸屋吉右衛門	増井多平	5-12 B 1 3	49
4	覚(飛脚預書)	安政2年8月21日	江戸屋吉右衛門	山川藤七郎	5-12 B 1 4	49
5	覚(飛脚預書)	安政2年10月11日	江戸屋吉右衛門	増井多平	5-12 B 1 5	49
6	覚(飛脚預書)	安政3年8月24日	江戸屋吉右衛門	東出文七	5-12 B 1 6	49
7	送り状之事(飛脚に付送り状)	万延元年11月4日	江戸日本橋檜物町山本正三郎	大坂農人橋山本伊右衛門	5-12 B 1 7	49
8	送り状之事(飛脚に付送り状)	万延元年11月6日	江戸日本橋檜物町山本正三郎	大坂農人橋山本伊右衛門	5-12 B 1 8	49
9	送り状之事(飛脚に付送り状)	万延元年11月12日	江戸日本橋檜物町山本正三郎	大坂農人橋山本伊右衛門	5-12 B 1 9	49

10	送り状之事(飛脚に付送り状)	子(江戸期)3月2日	江戸日本橋檜物町山本正三郎	大坂農人橋山本伊右衛門	5-12	B	1	10		49
11	送り状之事(飛脚に付送り状)	子(江戸期)3月6日	江戸日本橋檜物町山本正三郎	大坂農人橋山本伊右衛門	5-12	B	1	11		49
12	覚(飛脚預書)	未(江戸期)	仙台大町三丁目京屋弥兵衛	志賀理市	5-12	B	1	12		49
13	覚(飛脚預書)	(江戸期)	仙台大町三丁目京屋弥兵衛	大友松秀	5-12	B	1	13		49

(13)古泉学(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	古銭買入覚帳	寛政6年10月18日			5-13	A	1	1	49
2	掘出し銭の記・巻二	天保11年12月	尾張国柳沢保之		5-13	A	1	2	51
3	槐園雅観	(江戸期)			5-13	A	1	3	51
4	百連貨	(江戸期)			5-13	A	1	4	51
5	暦代古銭考	(江戸期)			5-13	A	1	5	51
6	布泉集完事林廣記・二	(江戸期)			5-13	A	1	6	51
7	三上泉話	(江戸期)	三上宗泉		5-13	A	1	7	51
8	古銭考・上	(江戸期)			5-13	A	1	8	51
9	古銭考・下	(江戸期)			5-13	A	1	9	51
10	弄銭記・完	(江戸期)			5-13	A	1	10	51
11	背文考・全	(江戸期)			5-13	A	1	11	51
12	古銭人名録	(江戸期)	常盤玉鳳		5-13	A	1	12	52
13	古銭考・二	(江戸期)			5-13	A	1	13	52
14	古銭考・三	(江戸期)			5-13	A	1	14	52
15	古銭鑑識訓蒙・完	明治17年	成島柳北		5-13	A	1	15	52
16	古銭類纂・一	明治25年	考古堂		5-13	A	1	16	52
17	古銭類纂・二	明治26年	考古堂		5-13	A	1	17	52
18	古銭類纂・三	明治27年	考古堂		5-13	A	1	18	52
19	馬島杏多古銭買入目録	明治29年			5-13	A	1	19	52
20	板児録抜粹	明治丁酉年	中川近礼編		5-13	A	1	20	53
21	明治新撰泉譜別集名品目	(明治期)	中沢彦吉		5-13	A	1	21	53
22	明治新撰泉譜別集草案	(明治期)	中沢彦吉		5-13	A	1	22	53
23	泉家銘名伝	(昭和期)			5-13	A	1	23	53
24	圓々堂蔵泉日本銀行譲渡目録	大正12年	下間虎之助		5-13	A	1	24	53

(13)古泉学(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(錢中之王通用に付古泉家書簡)	(不明)			5-13 B 1 1	53

(14)貨幣関係著作(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	金銀龜鑑・上下	文化4年~天保6年9月			5-14 A 1 1	53
2	貨幣御変革建白書	慶応4年1月	三浦乾也		5-14 A 1 2	53
3	宝貨叢記・一	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 3	53
4	宝貨叢記・二	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 4	53
5	宝貨叢記・三	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 5	53
6	宝貨叢記・四	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 6	53
7	宝貨叢記・五	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 7	53
8	宝貨叢記・六	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 8	54
9	宝貨叢録・一	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 9	54
10	宝貨叢録・二	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 10	54
11	宝貨叢録・三	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 11	54
12	宝貨叢録・四	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 12	54
13	宝貨叢録・五	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 13	54
14	宝貨叢録・六	(江戸期)	佐藤信古		5-14 A 1 14	54
15	楮幣考	(江戸期)	南合琦		5-14 A 1 15	55
16	銅を吹金色二吹揚ケ候愚存申上候書付	亥(江戸期)	松田甚兵衛		5-14 A 1 16	55
17	本朝宝貨通用事略	(江戸期)	新井白石		5-14 A 1 17	55
18	貨幣製造策建白	明治2年7月	守山藩岩崎松翁		5-14 A 1 18	55
19	貨幣秘録・完	明治18年8月22日	(佐藤治左衛門)		5-14 A 1 19	55
20	改幣談乾	(享保元年)	(横山維中)		5-14 A 1 20	55
21	改幣談坤	享保元年9月	横山維中		5-14 A 1 21	55
22	三貨録	明治4年			5-14 A 1 22	55

(15)諸法令(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	御触書写録	万延元年4月			5-15 A 1 1	55
2	御触被仰渡書	(江戸期)	京都二条代官小堀数 巨手代林覚兵衛		5-15 A 1 2	55
3	従大公儀被仰出御掟書関三寺より仰 渡僧俗一同御触	(江戸期)	羽州米沢		5-15 A 1 3	55
4	浦高札	(江戸期)	宮川宿名主小泉忠兵 衛		5-15 A 1 4	55

(15) 諸法令(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	(文禄慶長之役に付禁制定書写)	文禄2年1月～慶長3年3月17日			5-15 B 1 1	55
2	定(キリシタン御制禁)	天和2年5月	奉行		5-15 B 1 2	56
3	定(キリシタン御制禁)	天和2年5月	奉行	伊予	5-15 B 1 3	56
4	指上げ申一札之事(町中不審者取締に付一札)	天和2年12月	城屋町そは切屋八十郎・そは切屋半右衛門・他5名	御奉行所	5-15 B 1 4	56
5	(キリシタン御制札書替願)	辰(享保9年)閏4月	樋口村庄屋田房文左衛門		5-15 B 1 5	56
6	鑄物師職座法之掟	安政4年12月	(間継)大和守		5-15 B 1 6	56
7	被仰渡事(博奕制禁之仰渡書)	(江戸期)	福岡村	村役人中	5-15 B 1 7	56

(16) 雑(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	長崎浦五嶋町記録	明和5年	長崎浦五嶋町乙名守田五三太		5-16 A 1 1	56
2	三国通覧図説	天明5年9月	林子平		5-16 A 1 2	56
3	薩州分限帳御書上之写	文化3年	(鹿児島藩)		5-16 A 1 3	56
4	神功靈物神銭之記	文政元年12月	荒木光麗		5-16 A 1 4	56
5	婚礼之節遺物控	文政5年4月	岸田屋五兵衛		5-16 A 1 5	56
6	大坂乱放出火之次第写	天保8年2月19日	小林七三郎		5-16 A 1 6	56
7	おのう衣類品数覚帳	嘉永4年5月9日	菱野	江津様	5-16 A 1 7	56
8	落葉籠下稿	嘉永5年3月			5-16 A 1 8	56
9	風聞書	嘉永6年1月～嘉永6年3月			5-16 A 1 9	56
10	諸御用並手控共	万延元年1月	(仙台藩)		5-16 A 1 10	56
11	注文帳	元治元年8月			5-16 A 1 11	56
12	志んはんせうち木かねのなる木	慶応3年5月			5-16 A 1 12	56
13	寛永度改元次第並難陳	(江戸期)			5-16 A 1 13	56
14	万日記	丑年(江戸期)10月	誠之		5-16 A 1 14	56
15	二条城行幸記録	(江戸期)			5-16 A 1 15	57
16	加賀の国銭屋五兵衛一件	(江戸期)			5-16 A 1 16	57
17	菅家見聞集	(江戸期)			5-16 A 1 17	57
18	拾遺遠見録・自一至三	(江戸期)			5-16 A 1 18	57
19	拾遺遠見録・自四至六	(江戸期)			5-16 A 1 19	57
20	雑録	(江戸期)			5-16 A 1 20	57
21	地方落穂集・自一至三	(江戸期)			5-16 A 1 21	57

22	地方落穂集・自四至七	(江戸期)			5-16	A	1	22		57
23	地方落穂集・自八至十	(江戸期)			5-16	A	1	23		58
24	地方落穂集・自十一至十四	(江戸期)			5-16	A	1	24		58
25	地方落穂集総目録	(江戸期)			5-16	A	1	25		58
26	泰平年表・巻之一	(江戸期)			5-16	A	1	26		58
27	泰平年表・巻之二	(江戸期)			5-16	A	1	27		58
28	泰平年表・巻之三	(江戸期)			5-16	A	1	28		58
29	泰平年表・巻之四	(江戸期)			5-16	A	1	29		58
30	泰平年表・巻之五	(江戸期)			5-16	A	1	30		58
31	泰平年表・巻之六	(江戸期)			5-16	A	1	31		58
32	(続泰平年表・巻之一)	(江戸期)			5-16	A	1	32		58
33	(続泰平年表・巻之二)	(江戸期)			5-16	A	1	33		58
34	(続泰平年表・巻之三)	(江戸期)			5-16	A	1	34		59
35	(続泰平年表・巻之四)	(江戸期)			5-16	A	1	35		59
36	(続泰平年表・巻之五)	(江戸期)			5-16	A	1	36		59
37	(続泰平年表・巻之六)	(江戸期)			5-16	A	1	37		59
38	泰平年表続々丑年	(江戸期)			5-16	A	1	38		59
39	泰平年表続々寅年	(江戸期)			5-16	A	1	39		59
40	泰平年表続々卯年	(江戸期)			5-16	A	1	40		59
41	泰平年表続々辰年	(江戸期)			5-16	A	1	41		59
42	泰平年表続々巳年	(江戸期)			5-16	A	1	42		59
43	泰平年表三編巻之一	(江戸期)			5-16	A	1	43		60
44	泰平年表三編・巻之二	(江戸期)			5-16	A	1	44		60
45	泰平年表三編・巻之三	(江戸期)			5-16	A	1	45		60
46	泰平年表三編・巻之四	(江戸期)			5-16	A	1	46		60
47	泰平年表三編・巻之五	(江戸期)			5-16	A	1	47		60
48	泰平年表三編・巻之六	(江戸期)			5-16	A	1	48		60
49	泰平年表三編・巻之七	(江戸期)			5-16	A	1	49		60
50	泰平年表三編・巻之八	(江戸期)			5-16	A	1	50		60
51	泰平年表三編・巻之九	(江戸期)			5-16	A	1	51		60
52	泰平年表三編・巻之十	(江戸期)			5-16	A	1	52		60
53	東京来状	明治3年1月～明治3年12月	二本松藩		5-16	A	1	53		60
54	下案道路を開拓し河川を疏浚して物産を増す議	庚午(明治3年)1月	鶴舞藩大和田村名主章三郎	鶴舞藩牧民方御役所	5-16	A	1	54		60

55	太鼓之伝記	(明治期)			5-16	A	1	55		60
56	軍詞乾坤之伝記	(明治期)			5-16	A	1	56		60
57	烏氣之伝記	(明治期)			5-16	A	1	57		60
58	諸折形之図	(明治期)			5-16	A	1	58		60
59	折形細記番外折形・全	(明治期)			5-16	A	1	59		60

(16) 雑(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.	
1	申請月料事(官人支給食料書上)	天平17年2月20日	大初位上守少属秦大蔵連道成	従六位下行大允津島朝臣、正八位下守少允榎井朝臣	5-16	B	1	1	61	
2	相渡申証文之事(争論に付詫証文)	天明6年2月	谷地組証文主勘左衛門、親類五人組頭勘太郎、五人組吉次郎、他3名	又次郎	5-16	B	1	2	61	
3	覚(扶持増加に付覚)	文政2年1月	喜多尾源太兵衛	津国屋九兵衛	5-16	B	1	3	61	
4	奉差上御窺書之事(古銭入篝発掘に付伺書)	文政9年4月	大垣組西濱村組頭吉左衛門・庄屋高田庄七郎	根岸源太兵衛役所	5-16	B	1	4	61	
5	申合一札之事(相続に付申合一札)	文政9年9月	五人組油屋三郎右衛門、阿坂屋武兵衛、小倉屋善五郎、他2名	富貴屋勘蔵	5-16	B	1	5	61	
6	(男子十五人成長に付褒状)	嘉永3年		常州御料潮来村百姓彦兵衛	5-16	B	1	6	61	
7	断簡	安政3年5月			5-16	B	1	7	61	
8	弘安副状(刀剣折紙)	(江戸期)11月1日	本阿弥弥重郎右衛門親俊	高橋満作	5-16	B	1	8	1	61
9	弘安副状(刀剣鑑定小札)	(江戸期)			5-16	B	1	8	2	61
10	志(音物書上)	酉(江戸期)3月26日	宮野相馬、下間治部卿	仙台針生屋うみ	5-16	B	1	9		61
11	中元志(中元書上)	明治元年1月24日	森川太平、下間治部卿	北条すゑ	5-16	B	1	10		61
12	刀剣折紙	大正11年1月	本阿弥琳雅		5-16	B	1	11		61

VI筆写史料

(1) 甲賀宣政収集資料(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	永野家文書一・金局算法	安永8年			6-1	A	1	1	61
2	永野家文書二・御用方秘算録	(江戸期)			6-1	A	1	2	61
3	永野家文書三・御用方実用記	(江戸期)			6-1	A	1	3	61
4	永野家文書四・御用方書物	(江戸期)			6-1	A	1	4	61
5	永野家文書五・御金吹方書留	(江戸期)			6-1	A	1	5	61
6	永野家文書六・座方之書物	(江戸期)			6-1	A	1	6	61
7	永野家文書七・鑄銭書留其一	(江戸期)			6-1	A	1	7	62
8	永野家文書八・鑄銭書留其二	(江戸期)			6-1	A	1	8	62
9	永野家文書九・鑄銭書留其三	(江戸期)			6-1	A	1	9	62
10	永野家文書十・鑄銭書留其四	(江戸期)			6-1	A	1	10	62
11	永野家文書十一・鑄銭御用書留第一	(江戸期)			6-1	A	1	11	63
12	永野家文書十二・鑄銭御用書留第二	(江戸期)			6-1	A	1	12	63
13	永野家文書十三・鑄銭御用書留第三	(江戸期)			6-1	A	1	13	63
14	永野家文書十四・仙台領石巻鑄銭一件	(江戸期)			6-1	A	1	14	63
15	永野家文書十五・小菅鑄銭関係	(江戸期)			6-1	A	1	15	63
16	永野家記録・小菅銭座日記写	(江戸期)			6-1	A	1	16	64
17	銭譜	(江戸期)			6-1	A	1	17	64
18	貨幣秘録・昆陽漫録・当今金銭米布江水通価考	(江戸期)			6-1	A	1	18	64
19	錢弊考遺複写本	(江戸期)	久野克寛		6-1	A	1	19	64
20	弄銭記・孔方百体誌・孔方鴛行鷺序・古今百銭図・和銭考・新刻百銭譜序	(江戸期)			6-1	A	1	20	64
21	大蔵省編纂通貨の事歴	明治19年	大蔵省		6-1	A	1	21	64
22	大日本社会事彙貨幣	(明治期)			6-1	A	1	22	65
23	日本経済叢書刊行本三貨図彙索引	(大正期)			6-1	A	1	23	65
24	海外貨幣小譜(抄)		成島柳北		6-1	A	1	24	65
25	古金銀調査明細録	昭和5年3月	甲賀宣政		6-1	A	1	25	66
26	貨幣雑録	(昭和期)			6-1	A	1	26	66
27	近世朝鮮貨幣及典園局の沿革	(昭和期)			6-1	A	1	27	66
28	造幣局沿革誌	(昭和期)			6-1	A	1	28	66
29	日本古銭学書目解題	(昭和期)			6-1	A	1	29	66

(1) 甲賀宣政収集資料(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	鑄錢図解	(江戸期)	東潤智海		6-1 B 1 1	巻320~ 344

(2) 甘井(三上)香哉収集資料(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	射和富山家札発行台帳写	(江戸期)			6-2 A 1 1	67
2	金銀錢銅官令簿・上	(江戸期)			6-2 A 1 2	67
3	金銀錢銅官令簿・中	(江戸期)			6-2 A 1 3	67
4	金銀錢銅官令簿・下	(江戸期)			6-2 A 1 4	67
5	金銀銅鉛等之義に付御触書・上	(江戸期)			6-2 A 1 5	67
6	金銀銅鉛等之義に付御触書・中	(江戸期)			6-2 A 1 6	67
7	金銀銅鉛等之義に付御触書・下	(江戸期)			6-2 A 1 7	67
8	日本錢志完	(江戸期)			6-2 A 1 8	67
9	寛永錢譜付近代錢	(江戸期)			6-2 A 1 9	67
10	寛永錢譜	(江戸期)			6-2 A 1 10	68
11	寛永錢譜・完	(江戸期)			6-2 A 1 11	68
12	三州宝貨録・上	(江戸期)			6-2 A 1 12	68
13	三州宝貨録・中	(江戸期)			6-2 A 1 13	68
14	三州宝貨録・下	(江戸期)			6-2 A 1 14	68
15	被仰渡留	弘化4年~文久3年			6-2 A 1 15	68
16	書付留	慶応4年4月			6-2 A 1 16	68
17	定二書付留	安政3年4月			6-2 A 1 17	68
18	被仰渡並願書類其外御届留	(江戸期)			6-2 A 1 18	68
19	韓国貨幣鑄造所略解	昭和2年			6-2 A 1 19	69
20	和漢彙稿本・巻中				6-2 A 1 20 1	69
21	和漢彙稿本・巻下				6-2 A 1 20 2	69

(3) 鉢山(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	金山一卷	元禄5年	金掘り勘右衛門		6-3 A 1 1	69
2	束松鉢山調査報告書	(明治期)			6-3 A 1 2	69
3	佐渡事略(抄)	大正14年7月	藤村好泉		6-3 A 1 3	69
4	佐渡資料	(大正期)			6-3 A 1 4	69

(4) 鑄造(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	御用留便覧(金銀御吹替次第その一)	(寛政期)			6-4	A	1	1	69
2	御用留便覧(金銀御吹替次第その二)	(寛政期)			6-4	A	1	2	69
3	御用留便覧(金銀御吹替次第その三)	(寛政期)			6-4	A	1	3	69
4	御用留便覧(金銀御吹替次第その四)	(寛政期)			6-4	A	1	4	69
5	御用留便覧(金銀御吹替次第その五)	(寛政期)			6-4	A	1	5	69
6	御用留便覧(金銀御吹替次第その六)	(寛政期)			6-4	A	1	6	70
7	御用留便覧(金銀御吹替次第その七)	(寛政期)			6-4	A	1	7	70
8	御用留便覧(金銀御吹替次第その八)	(寛政期)			6-4	A	1	8	70
9	御用留便覧(金銀御吹替次第その九)	(寛政期)			6-4	A	1	9	70
10	御用留便覧(金銀御吹替次第その十)	(寛政期)			6-4	A	1	10	70
11	御用留便覧(金銀御吹替次第その十一)	(寛政期)			6-4	A	1	11	70
12	御用留便覧(金銀御吹替次第その十二)	(寛政期)			6-4	A	1	12	71
13	御用留便覧(金銀御吹替次第その十三)	(寛政期)			6-4	A	1	13	71
14	御用留便覧(金銀御吹替次第その十四)	(寛政期)			6-4	A	1	14	71
15	御用留便覧(金銀御吹替次第その十五)	(寛政期)			6-4	A	1	15	71
16	御用留便覧(金銀御吹替次第その十六)	(寛政期)			6-4	A	1	16	71
17	御用留便覧(金銀御吹替次第その十七)	(寛政期)			6-4	A	1	17	72
18	御用留便覧(金銀御吹替次第その十八)	(寛政期)			6-4	A	1	18	72
19	御用留便覧(金銀御吹替次第その十九)	(寛政期)			6-4	A	1	19	72
20	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十)	(寛政期)			6-4	A	1	20	72
21	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十一)	(寛政期)			6-4	A	1	21	72
22	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十二)	(寛政期)			6-4	A	1	22	72
23	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十三)	(寛政期)			6-4	A	1	23	72
24	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十四)	(寛政期)			6-4	A	1	24	73
25	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十五)	(寛政期)			6-4	A	1	25	73
26	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十六)	(寛政期)			6-4	A	1	26	73
27	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十七)	(寛政期)			6-4	A	1	27	73
28	御用留便覧(金銀御吹替次第その二十九)	(寛政期)			6-4	A	1	28	73
29	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十)	(寛政期)			6-4	A	1	29	73
30	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十一)	(寛政期)			6-4	A	1	30	74
31	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十二)	(寛政期)			6-4	A	1	31	74
32	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十三)	(寛政期)			6-4	A	1	32	74

33	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十四)	(寛政期)			6-4	A	1	33		74
34	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十五)	(寛政期)			6-4	A	1	34		74
35	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十六)	(寛政期)			6-4	A	1	35		74
36	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十七)	(寛政期)			6-4	A	1	36		74
37	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十八)	(寛政期)			6-4	A	1	37		75
38	御用留便覧(金銀御吹替次第その三十九)	(寛政期)			6-4	A	1	38		75
39	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十)	(寛政期)			6-4	A	1	39		75
40	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十一)	(寛政期)			6-4	A	1	40		75
41	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十二)	(寛政期)			6-4	A	1	41		75
42	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十三)	(寛政期)			6-4	A	1	42		75
43	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十四)	(寛政期)			6-4	A	1	43		76
44	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十五)	(寛政期)			6-4	A	1	44		76
45	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十六)	(寛政期)			6-4	A	1	45		76
46	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十七)	(寛政期)			6-4	A	1	46		76
47	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十八)	(寛政期)			6-4	A	1	47		76
48	御用留便覧(金銀御吹替次第その四十九)	(寛政期)			6-4	A	1	48		76
49	御用留便覧(金銀御吹替次第その五十)	(寛政期)			6-4	A	1	49		76
50	御用留便覧(金銀御吹替次第その五十一)	(寛政期)			6-4	A	1	50		77
51	御用留便覧(金銀御吹替次第その五十二)	(寛政期)			6-4	A	1	51		77
52	御用留便覧(金銀御吹替次第その五十三)	(寛政期)			6-4	A	1	52		77
53	鑄錢史料	(江戸期)	安部定之		6-4	A	1	53		77
54	金銀錢沿革攷	(江戸期)			6-4	A	1	54		77
55	型範論・上巻	昭和2年1月15日	瀬尾向陵		6-4	A	1	55		77
56	型範論・下巻	昭和2年			6-4	A	1	56		77

(5)古泉学(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号	リールNo.
1	孔方百體誌孔方鴛行鷺序	(享保期)	浪花中山願山		6-5 A 1 1	77
2	和泉考	(江戸期)			6-5 A 1 2	77
3	世宝録	(江戸期)			6-5 A 1 3	77
4	錢録(続化蝶類苑)	(江戸期)			6-5 A 1 4	77
5	魯縞庵舊識知音地名姓名記	(江戸期)			6-5 A 1 5	78
6	官府拾遺經濟秘録・二				6-5 A 1 6	78
7	古錢話集				6-5 A 1 7	78

8	貨幣談叢				6-5	A	1	8		78
9	雜録				6-5	A	1	9		78
10	寛永泉話・一卷				6-5	A	1	10		78
11	支那貨幣起源攷	大正元年			6-5	A	1	11		78
12	安南小貨幣				6-5	A	1	12		78
13	安南泉史略付朝鮮泉史略	(大正期)			6-5	A	1	13		78
14	安南錢貨史				6-5	A	1	14		78

(5)古泉学(一紙)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	(古錢番付)	天明8年			6-5	B	1	1	79
2	(古錢家番付)	寛政2年			6-5	B	1	2	79
3	(古錢家番付)	寛政5年			6-5	B	1	3	79
4	(古錢家番付)	寛政5年3月			6-5	B	1	4	79
5	(古錢家番付)	寛政11年			6-5	B	1	5	79
6	(古錢番付)	(江戸期)			6-5	B	1	6	79

(6)札(冊子)

No.	表題	年月日	差出・作成者	宛先	請求番号				リールNo.
1	(山田羽書通用事歴)	(江戸期)			6-6	A	1	1	79
2	銀札極印控	(江戸期)			6-6	A	1	2	79
3	銀札引替所小請札仕法帳	(江戸期)			6-6	A	1	3	79
4	藩札私札概表	(明治期)			6-6	A	1	4	79